

# 2019年度 事業報告書



# 2019 年度事業報告及び決算報告

(平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日)

## I 報告概要

### 1. 重点事業

#### (1) 平成 30 年 7 月豪雨災害復興支援活動

##### ①支援した団体・プロジェクト

128 団体・件

##### ②資金的支援の総額

18,720,000 円

##### ③平成 30 年 7 月豪雨災害支援ひろしまネットワーク会議の開催

開催回数 11 回

参加者数 161 名

##### ④主な連携先・協働パートナー

広島県、広島市、坂町、安浦町

社会福祉法人広島県社会福祉協議会

広島県地域支え合いセンター

社会福祉法人広島市社会福祉協議会

広島県生活協同組合連合会

特定非営利活動法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク (JVOAD)

公益財団法人日本フィランソロピー協会

Yahoo! 基金、Yahoo! ネット募金

ボラ写 PROJECT ほか

## (2) 組織基盤強化

一般財団法人非営利組織評価センターが提供する組織評価制度において、組織マネジメント力を評価する仕組みとして、信頼できる組織であることを評価するため、5つの評価対象領域（1. 組織の目的と事業の実施、2. ガバナンス、3. コンプライアンス、4. 情報公開、5. 事務局運営）について、団体の組織運営や事業運営の状況に関する書類審査等を行った結果、「ベーシック評価（旧：基礎評価）」を受けることができました。

ひろしまエヌピーオーセンター 特定非営利活動法人 ひろしまNPOセンター	
評価を受けた年度	2019
団体所在地	広島県
活動分野	NPO支援
団体ホームページ	<a href="http://www.npoc.or.jp">http://www.npoc.or.jp</a>
評価日	2019年08月05日
評価更新日	2019年08月05日



## (3) 新ビジョン・中長期計画づくり

ひろしまNPOセンターの新ビジョン・中長期計画の策定のため、事務局スタッフによる年間を通じた計画づくりのミーティング（計8回）を実施すると共に理事会にて協議し、新ビジョン・中長期計画（骨子案）を作成した。

また、本計画は2020～2029年度を対象とし、2020年度を通して会員や関係団体等と意見交換しながら詳細を決定する予定。

### <新ビジョン・中長期計画づくりの考え方>

- 単年度（1年：2020年度）、中期（3年：2020～2022年度）、長期（2020～2029年度）を計画期間とし、各段階での目標を設定する。また、SDGs（2016～2030年度）の達成と合わせて計画を紐付ける。
- ビジョンは、次世代にバトンを渡す時期として、2030～2040年度を想定した「目指す社会の姿」と位置づける。
- 骨子案の「目指す社会（ビジョン）」「私たちの役割（ミッション）」「行動指針」「目標の詳細」等について、ひろしまNPOセンターのスタッフや役員、会員、関係団体と協議し、社会状況やニーズ、ひろしまNPOセンターに期待される役割等をふまえて策定する。

## 2. 会員等への支援提供・協働事業

2019 年度の下記事業において、会員の団体等への支援提供や事業の共同実施を行った。

NO	事業名	事業内容
1	イーパーツリユース PC 寄贈プログラム	認定 NPO 法人イーパーツと連携した、企業リユース PC の NPO への寄贈仲介。
2	什器備品等の寄贈プログラム	県内企業等から寄贈された什器備品等の NPO への寄贈仲介。
3	NPO・市民活動団体向けの活動拠点を提供する共同事務所事業	広島市と連携した幟会館の共同事務所の運営や NPO のインキュベーション支援。
4	サテライトキャンパスひろしま	教育ネットワーク中国と連携したサテライトキャンパスひろしまの運営や会議室を活用した交流支援。
5	平成 31 年度広島県環境学習指導者専門研修業務	広島県環境政策課と連携した環境学習人材の育成研修の企画運営。
6	ひろしま未来交流会	立場・分野・地域・世代をこえて広島を語り合う交流会の企画運営。
7	親子での体験活動プログラム普及に係るサテライト講座業務	広島県教育委員会と連携した幼稚園・保育所・認定こども園等における親子向けの体験活動プログラムの企画・普及啓発。
8	委員・講師等の派遣	各主体から依頼のある委員会・協議会・セミナー等への委員・講師派遣。
9	協力・後援・連携事業の推進	各主体から依頼のある会議・行事等への参加や開催協力。
10	平成 30 年 7 月豪雨災害支援活動	行政・社協・NPO 等と連携した西日本豪雨災害の復旧・復興のための活動支援や関係機関との協働事業の展開。

## II 組織運営

### 1. 組織体制

#### (1) 会 員

正 会 員：109（個人：105名、企業：4社）

協力会員：46名（個人：43名、企業：3社）

#### (2) 事務局

##### 【職員数】

33名（常勤16名、非常勤17名）

##### 【事務局運営スタッフ】

NO	氏 名	勤務形態	役 職	役 割
1	松原 裕樹	常勤	専務理事、事務局長	事務局統括、業務運営責任者
2	山本 祐二	常勤	常務理事	総務・経理、業務運営責任者
3	増田 勇希	常勤	プロジェクトマネージャー	業務運営責任者
4	香川 恭子	常勤	プロジェクトマネージャー	業務運営責任者
5	松村 涉	常勤	プロジェクトマネージャー	業務運営責任者

##### 【業務運営スタッフ】

NO	事業名	事業所	スタッフ数
1	平成31年度中国環境パートナーシップオフィス（EPOちゅうごく）管理運営等業務	広島市	常勤：3名
2	開発教育支援事業	東広島市	非常勤1名
3	広島市地域子育て支援拠点事業等に係る補助事業（中区、南区、安佐南区）	広島市	常勤7名、非常勤15名
4	平成30年7月豪雨災害支援活動	広島市	常勤1名、非常勤1名

#### (3) 役 員

役 職	氏 名	所 属	区 分
代表理事	安藤 周治	特定非営利活動法人ひろしまね 理事長	県北部
	中村 隆行	広島経済大学 スポーツ経営学科 准教授、興動館プロジェクトセンター長	NPO
副代表理事	三好 久美子	公益財団法人ひろしまこども夢財団 理事長	県東部

	山本 一隆	中国新聞社会事業団 理事長	県西部
専務理事	松原 裕樹	特定非営利活動法人ひろしま NPO センター 事務局長	NPO
常務理事	山本 祐二	特定非営利活動法人ひろしま NPO センター	NPO
理事	五百竹 宏明	北陸大学経済経営学部 教授	学識経験者
	金谷 信子	広島市立大学国際学部 教授	学識経験者
	川口 隆司	認定特定非営利活動法人法人コミュニティリーダーひゅーるぼん 理事長	NPO
	児玉 宏	特定非営利活動法人コーチズ 代表理事	NPO
	西本 尚士	広島商工会議所 総務部長	経済団体
	茶山 ちえ子	特定非営利活動法人 WAC 広島ふれあいセンター 理事長	NPO
監事	増田 勇希	特定非営利活動法人ひろしま NPO センター	NPO
	村田 民雄	特定非営利活動法人 e&g 研究所 理事長	NPO
監事	久笠 信雄	弁護士	
	赤羽 克秀	公認会計士・税理士	

## 2. 通常総会の開催

### (1) 第 21 回通常総会

日 時	令和元年 6 月 9 日 (日) 10:30~13:00
場 所	ひろしま NPO センター大学連携室 (広島市中区大手町 1-5-3 広島県民文化センター6F)
出席者	正会員 132 名中 77 名出席 (出席: 15 名、委任状: 62 名)
議 題	1) 2018 年度事業報告及び決算報告 (案) 2) 2019 年度事業計画及び活動予算 (案)
備 考	総会終了後に交流会

## 3. 理事会の開催

### (1) 第 1 回理事会

日 時	令和元年 5 月 30 日 (木) 16:00~17:30
場 所	ひろしま NPO センター

	(広島市中区八丁堀 3-1 幟会館 2F 会議室)
出席者	9名、ほか監事1名
議題	1) 2018年度事業報告及び決算報告(案) 2) 2019年度事業計画及び活動予算(案)

**(2) 第2回理事会**

日時	令和元年11月1日(金) 16:00~17:30
場所	ひろしま NPO センター (広島市中区八丁堀 3-1 幟会館 2F 会議室)
出席者	8名(内書面評決1名)
議題	1) 2019年度(令和元年度)半期の事業報告及び決算 2) 平成30年7月豪雨災害支援活動報告 3) ひろしま NPO センター新ビジョン・計画づくり 4) 休眠預金等活用事業 5) 広島県民文化センター「サテライトキャンパス」事業 6) 事務局体制

**(3) 第3回理事会**

日時	令和2年3月24日(火) 16:00~17:30
場所	ひろしま NPO センター (広島市中区八丁堀 3-1 幟会館 2F 会議室)
出席者	8名
議題	1) 2019年度(令和元年度)事業報告及び決算予測 2) 2020年度(令和2年度)事業及び活動予算(案) 3) ひろしま NPO センター新ビジョン・計画づくり 4) 新型コロナウイルス感染症対応

### III 事業運営

#### 1. 事業概要

区分	事業名	事業内容	事業期間	実施場所	収益形態
(1) 情報収集提供事業					
継続	情報収集・発信	NPO 支援に関するイベント・助成金・施策等の情報収集や、ホームページ・Facebook・ニュースレター等を通じた発信。	年間	全国	自主財
継続	データベース構築・活用	各地の団体・取組・課題等の情報の記録・整理や、事業推進のためのデータ活用。	年間	全国	自主財
(2) 各種団体の運営支援事業					
①資金循環システムの構築					
継続	市民ファンドとの連携	公益財団法人コミュニティ未来創造基金ひろしまと連携した NPO の資金調達支援。	年間	県内	自主財
継続	ひろしま NPO サポート倶楽部	ゆうちょ銀行の口座寄付を財源とした NPO への助成金配分。	年間	県内	寄付金
継続	ろうきん NPO 寄付システム	中国労働金庫の口座寄付を財源とした NPO への助成金配分。	年間	県内	寄付金
②組織基盤強化					
継続	イーパーツリユース PC 寄贈プログラム	認定 NPO 法人イーパーツと連携した、企業リユース PC の NPO への寄贈仲介。	年間	県内	自主財
継続	NPO 事務局センター・NPO 事務支援カンファレンス	全国の NPO 支援センターと連携した、NPO の事務・経営支援。	年間	全国	自主財・利用料
継続	什器備品等の寄贈プログラム	県内企業等から寄贈された什器備品等の NPO への寄贈仲介。	年間	全国	自主財
③人材育成・ノウハウの提供					
継続	課題解決型長期インターンシップ	有限会社 S-Produce.と連携した、大学生の長期インターンシップや企業・社会人との交流機会の創出。	年間	県内	自主財
継続	ソーシャルビジネス支援ネットワークひろしま	日本政策金融公庫・広島銀行と連携したソーシャルビジネス推進のため	年間	県内	自主財



		の相談対応・セミナー等の実施。			
継続	地域課題解決ネットワーク	広島市・経済団体等と連携した、UIJターソン・創業・事業継承の支援。	年間	県内	自主財
新規	廿日市市市民活動相談業務	廿日市市市民活動センターの相談窓口業務の支援。	年間	廿日市市	受託料
継続	「福山市まちづくりサポートセンター」ボランティア・NPO等相談業務	福山市まちづくりサポートセンターの相談窓口業務の支援。	年間	福山市	受託料
④拠点提供					
継続	NPO・市民活動団体向けの活動拠点を提供する共同事務所事業	広島市と連携した職会館の共同事務所の運営やNPOのインキュベーション支援。	年間	広島市	自主財・利用料
継続	サテライトキャンパスひろしま	教育ネットワーク中国と連携したサテライトキャンパスひろしまの運営や会議室を活用した交流支援。	年間	広島市	自主財
(3) 調査・研究・政策提言事業					
継続	中国5県中間支援組織連絡協議会	中国5県のNPO支援センターと連携した情報・ノウハウ・人材交流や、中国5県の共通課題を解決するための協働取組の展開。	年間	中国地方	自主財
(4) 啓発・研修事業					
継続	開発教育支援事業	JICA中国と連携した国際協力の担い手育成のためのプログラム企画や施設展示、広報等。	年間	中国地方	受託料
継続	Green Gift 地球元気プログラム2018-2019	東京海上日動火災保険株式会社・日本NPOセンター等と連携した、親子向けの環境保全活動の伴走支援。	年間	中国地方	受託料
継続	ざぶん賞中国ブロック実行委員会	一般財団法人ざぶん環境・文化プロジェクトと連携した、水をテーマにした子どもの全国作文コンクールの中国地方事務局の運営。	年間	中国地方	受託料
継続	JICA 中国 NGO 連携事業「UPDATE セミナーシリーズ」コーディネート業務	JICA中国と連携したNGO・市民の能力強化のためのセミナー等の企画運営。	年間	中国地方	受託料
継続	2018年JICA中国青年研修「ミャンマー防災コース」	JICA中国と連携したミャンマーの青年行政官(防災分野)の訪日研修の企画運営。	11月	中国地方	受託料
新規	2018年JICA四国青年研修「ラオ	JICA中国と連携したラオスの青年	1~2月	中国地方	受託料

	ス防災コース」	行政官（防災分野）の訪日研修の企画運営。			
継続	平成 31 年度中国環境パートナーシップオフィス(EPOちゅうごく)管理運営等業務	環境省との協働による、中国地方の環境パートナーシップ拠点・中国地方 ESD センターの運営や協働取組・ESD に関する事業の推進。	年間	中国地方	受託料
継続	平成 31 年度広島県環境学習指導者専門研修業務	広島県環境政策課と連携した環境学習人材の育成研修の企画運営。	4～12月	県内	受託料
継続	山の日実行委員会事務局	広島県・市町・環境団体等と連携した県民参加の森づくり運動の実行委員会事務局。	年間	県内	受託料
(5) ネットワーク・連携推進事業					
継続	相談対応業務	NPO・ボランティア・市民活動に関する各種相談の対応。	年間	全国	自主財
継続	たちまち全員集合実行委員会	広島県県民活動課・NPO・企業等による協働促進のためのイベントの企画・運営やひろしま県民活動表彰の運営支援。	年間	県内	自主財・負担金
継続	中国 NGO ネットワーク	中国地方の NGO の活動発展や連携促進のための事業やネットワーク事務局の運営。	年間	中国地方	自主財
継続	広島 NGO ネットワーク	広島県の NGO の活動発展や連携促進のための事業やネットワーク事務局の運営。	年間	県内	自主財
継続	ひろしま未来交流会	立場・分野・地域・世代をこえて広島を語り合う交流会の企画運営。	年間	県内	自主財
継続	東日本大震災県外自主避難者等への情報支援事業	中国 5 県の NPO 支援センターやひろしま避難者の会アスチカと連携した避難者への支援活動。	年間	中国地方	自主財
(6) 子育て・子育て支援に関する事業					
継続	親子での体験活動プログラム普及に係るサテライト講座業務	広島県教育委員会と連携した幼稚園・保育所・認定こども園等における親子向けの体験活動プログラムの企画・普及啓発。	7～2月	県内	受託料
継続	広島市公募型常設オープンスペース「つばさ（中区）」	広島市地域子育て支援拠点事業等に係る補助事業を活用した子育てオープンスペース（中区）の運営や親子の交流機会等の支援。	年間	広島市	自主財・補助金・利用料

継続	広島市公募型常設オープンスペース「ふらっと（安佐南区）」	広島市地域子育て支援拠点事業等に係る補助事業を活用した子育てオープンスペース（安佐南区）の運営や親子の交流機会等の支援。	年間	広島市	自主財・補助金・利用料
継続	広島市公募型常設オープンスペース「いいね（南区）」	広島市地域子育て支援拠点事業等に係る補助事業を活用した子育てオープンスペース（南区）の運営や親子の交流機会等の支援。	年間	広島市	自主財・補助金・利用料
(7) その他目的を達成するために必要な事業					
継続	委員・講師等の派遣	各主体から依頼のある委員会・協議会・セミナー等への委員・講師派遣。	年間	全国	自主財・謝礼金
継続	協力・後援・連携事業の推進	各主体から依頼のある会議・行事等への参加や開催協力。	年間	全国	自主財ほか
新規	中国5県休眠預金等活用コンソーシアム休眠預金活用事業2019	中国5県のNPO支援センターと連携した休眠預金活用のためのコンソーシアム事務局の運営や助成事業の展開。	年間	中国地方	助成金
新規	西日本豪雨被災者支援に対する支援調整と3県県域災害ネットワーク構築・強化業務	JVOAD等と連携した西日本豪雨災害の各地の復旧・復興活動の支援や関係機関との連携促進。	4～10月	広島県 岡山県 愛媛県	受託料
継続	平成30年7月豪雨災害支援活動	行政・社協・NPO等と連携した西日本豪雨災害の復旧・復興のための活動支援や関係機関との協働事業の展開。	年間	県内	自主財・寄付金
継続	ひろしま復興支援基金（生協連）	広島県生活協同組合連合会からの寄付金を活用した西日本豪雨災害の復旧・復興のための基金の設立や支援団体への助成金配分。	年間	県内	寄付金
継続	ひろしま復興支援基金（Yahoo!基金）	Yahoo!基金からの寄付金を活用した西日本豪雨災害の復旧・復興のための基金の設立や支援団体への助成金配分。	年間	全国	寄付金
継続	ひろしま復興支援基金（Yahoo!ネット募金）	Yahoo!ネット募金で集めた寄付金を活用した西日本豪雨災害の復旧・復興のための基金の設立や支援団体への助成金配分。	年間	全国	寄付金

## 2. 実施内容

### (1) 情報収集提供事業

#### ①情報収集・発信

NPOに係る活動や支援の状況、主体間ネットワークの形成に資する情報等を収集した。収集にあたっては、NPO・行政（国、県、市町村）・企業等の報道発表資料・関連刊行物・報告書、必要に応じてマスコミやインターネットの情報、メルマガ等を活用するとともに、関係団体・機関との情報交流を実施した。

また、ホームページを通して、広島県内で実施される各主体の行事、補助金・助成金情報等、NPO活動に関わる団体等の基盤強化、連携強化に資する情報を発信すると共に、Facebook ページを活用して主催行事や協力事業、活動状況を中心に情報発信を展開した。



ホームページ (<http://npoc.or.jp/>) Facebook ページ (<https://www.facebook.com/hiroshima.npoc>)

#### ■ニュースレターの発行

区分	発行時期	掲載内容
5月号	2019年5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事務局長あいさつ                             <ul style="list-style-type: none"> <li>* 広島まだまだがんばってるけえ</li> <li>* 広島とNPOの未来に向けた新たなビジョン</li> </ul> </li> <li>○ひろしま復興支援基金のご報告</li> <li>○子育て部門のご紹介</li> <li>○2019年度総会のご案内</li> </ul>
8月号	2019年8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事務局長あいさつ                             <ul style="list-style-type: none"> <li>* 平成30年7月豪雨災害のいま</li> <li>* 新ビジョン・中長期計画づくり</li> </ul> </li> <li>○組織基盤を強化しよう</li> <li>○子育て部門のご紹介</li> </ul>

		○セミナーのご案内
11月号	2019年11月	○事務局長あいさつ * 全国の被災状況 * ボランティア不足に対して * 広島から全国への恩送り ○災害復興活動のご報告 ○書籍のご紹介 ○安全点検のご案内
1月号	2020年1月	○事務局長あいさつ * 民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律 * 休眠預金等に係る資金の活用に関する見解とこれまでの経緯 * 今後に向けてみなさんと目指したいこと ○いよいよ始まる休眠預金 ○雇用関係の「助成金」を活用してみませんか ○阪神淡路大震災発生から25年

## (2) 各種団体の運営支援事業

### ≪資金循環システムの構築≫

#### ①ひろしま NPO サポート倶楽部

##### 1) 事業概要

事業種別	継続
事業名	ひろしま NPO サポート倶楽部
担当責任者	山本祐二
担当スタッフ	山本祐二
契約先等	ひろしま NPO サポート倶楽部
事業期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日
収益形態	寄付金
収益金額	650,000円
目的・内容	ひろしま NPO サポート倶楽部は、広島県内の NPO 法人の活動資金援助を広く県民の皆様へに支援していただく制度で、倶楽部への会員登録をしてくださった方の郵便貯金口座から、毎年6月及び12月（各会員が希望された月）に、一口500円の会費引落しを行い、集まった会費（寄付金）を NPO 法人に分配する仕組み。

## 2) 実施内容

## ■応募期間

令和2年1月～2月

## ■選考審査会

【日 時】令和2年3月3日(月) 14:00～15:30

【場 所】幟会館 2階 A会議室(広島市中区八丁堀 3-1)

【審査委員】善積昭之(中国労働金庫広島県営業本部本部長)、三好久美子(ひろしまこども夢財団理事長)、金谷信子(広島市立大学教授)、山本恵由美(NPO法人もりメイト倶楽部 Hiroshima 理事長)、安藤周治(ひろしま NPO センター代表理事)、中村隆行(ひろしま NPO センター代表理事)

## ■助成金授与式

※2019年度「ひろしま NPO サポート倶楽部」の寄付金配分式は、ひろしま NPO センターの「新型コロナウイルス等の感染症に関する方針」に基づき、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から開催中止。

## ■助成団体

【応募件数】10団体/7団体を採択

【助成総額】650,000円

団体名	所在地	助成額
NPO 法人さとうみ振興会	廿日市市上平良	100,000円
NPO 法人健康サロン	広島市佐伯区	100,000円
NPO 法人ひろしまレリクエーション協会	広島市中区	50,000円
NPO 法人ひろしまピンクリボンプロジェクト	広島市中区	50,000円
NPO 法人西中国山地自然史研究会	山県郡北広島町	150,000円
NPO 法人コミュニティリーダーひゅーるぼん	広島市安佐南区	150,000円
NPO 法人ひろしま自然学校	山県郡北広島町	50,000円

## 3) 事業総括

## 【成 果】

- 課題解決プロジェクトの実践に向けた機運の醸成
- 他分野の活動団体との交流

## 【課 題】

- 新たな取り組みの企画・運営
- 持続可能な組織基盤強化

## ②中国ろうきん NPO 寄付システム

## 1) 事業概要

事業種別	継続
事業名	中国ろうきん NPO 寄付システム

担当責任者	山本祐二
担当スタッフ	山本祐二
契約先等	中国労働金庫
事業期間	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
収益形態	寄付金
収益金額	350,000 円
目的・内容	「私たちの地域を私たちでつくる～100 円からできるボランティア～」を合言葉に、中国労働金庫の普通口座契約者からいただいた寄付金を、中国各県で活動する NPO に寄付配分し、団体の社会貢献活動を促進していこうという「地域循環型寄付システム」。

## 2) 実施内容

### ■応募期間

令和 2 年 1 月～2 月

### ■選考審査会

【日 時】 令和 2 年 3 月 3 日 (月) 14:00～15:30

【場 所】 幟会館 2 階 A 会議室 (広島市中区八丁堀 3-1)

【審査委員】 善積昭之 (中国労働金庫広島県営業本部本部長)、三好久美子 (ひろしまこども夢財団理事長)、金谷信子 (広島市立大学教授)、山本恵由美 (NPO 法人もりメイト倶楽部 Hiroshima 理事長)、安藤周治 (ひろしま NPO センター代表理事)、中村 隆行 (ひろしま NPO センター代表理事)

### ■助成金授与式

※2019 年度「中国ろうきん NPO 寄付システム」寄付金配分式は、ひろしま NPO センターの「新型コロナウイルス等の感染症に関する方針」に基づき、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から開催中止。

### ■助成団体

【応募件数】 19 団体 / 7 団体を採択

【助成総額】 350,000 円

分 野	団体名	所在地	助成額
保健・医療・福祉	NPO 法人心の絆ネットワーク	広島市中区	50,000 円
まちづくり	NPO 法人風の家	広島市中区	50,000 円
学術, 文化, 芸術, スポーツ	NPO 法人ひろしまインターネット美術館	広島市西区	50,000 円
学術, 文化, 芸術, スポーツ	NPO 法人きりり倶楽部	三次市三次町	50,000 円
環境保全	NPO 森のおさるさん	三原市本郷町	50,000 円
子どもの健全育成	NPO 法人体にやさしい食の会	広島市中区	50,000 円
子どもの健全育成	NPO 法人三次おやこ劇場	尾道市向島町	50,000 円

## 3) 事業総括

## 【成 果】

- 持続可能な組織基盤強化に向けた機運の醸成
- 他分野の活動団体との交流

## 【課 題】

- 新たな取り組みの企画・運営
- 持続可能な自主事業の確立

## 《組織基盤強化》

## ③イーパーツリユース PC 寄贈プログラム

## 1) 事業概要

事業種別	継続
事業名	イーパーツリユース PC 寄贈プログラム
担当責任者	山本祐二
担当スタッフ	山本祐二
契約先等	認定特定非営利活動法人イーパーツ
事業期間	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
収益形態	受託料
収益金額	－
目的・内容	企業からのリユース PC を非営利団体・ボランティア団体・高齢者グループなどの市民活動団体 や NPO へと無償で寄贈し、その情報化を支援する。

## 2) 実施内容

## ■寄贈式の開催

【日 時】 令和 2 年 2 月 8 日（土）13:00～16:00

【場 所】 ひろしま NPO センター大学連携室 県民文化センター 6F（広島市中区）

【参加者】 5 団体

【運 営】 認定特定非営利活動法人イーパーツ、特定非営利活動法人ひろしま NPO センター、ひろしま市民活動ネットワーク HEART to HEART

【内 容】 <第 1 部>

○ルーレットトーク

<第 2 部>

○寄贈 PC に関するオリエンテーション

○パソコン寄贈



## ■寄贈団体

NO	団体名
1	基町地区社会福祉協議会
2	NPO 法人とりで
3	NPO 法人 nico;loop (ニコループ)
4	NPO 法人ひろしま点灯虫の会
5	ひろしま「山の日」県民の集い実行委員会

## 3) 事業総括

## 【成 果】

- 持続可能な組織基盤強化に向けた機運の醸成
- 他分野の活動団体との交流

## 【課 題】

- 新たな取り組みの企画・運営
- 持続可能な自主事業の確立

## 《人材育成・ノウハウの提供》

## ④廿日市市民活動相談業務

## 1) 事業概要

事業種別	新規
事業名	廿日市市民活動相談業務
担当責任者	山本祐二
担当スタッフ	山本祐二
契約先等	廿日市市
事業期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日
収益形態	受託料
収益金額	2,207,018円
目的・内容	市民活動の相談窓口において、市民活動団体の運営に関することからNPO法人の設立・運営に関することに対して助言及び情報提供等を行う。

## 2) 実施内容

## ■相談対応

- 【日 時】 毎月第2・4木曜日
- 【場 所】 廿日市市民活動センター 1階 相談コーナー  
(廿日市市住吉 2-2-16)
- 【運 営】 専門相談員：山本祐二（特定非営利活動法人ひろしま NPO センター）
- 【内 容】 団体設立、資金調達、助成金・支援制度、組織・活動運営等の相談対応

## 3) 事業総括

## 【成 果】

- 相談者の市民活動における知見の向上
- 各関係機関とのネットワーキング

## 【課 題】

- 協働推進に向けた課題解決
- 各団体の自立と組織基盤強化

## ⑤「福山市まちづくりサポートセンター」ボランティア・NPO 等相談業務

## 1) 事業概要

事業種別	継続
事業名	「福山市まちづくりサポートセンター」ボランティア・NPO 等相談業務
担当責任者	山本祐二
担当スタッフ	山本祐二
契約先等	福山市
事業期間	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
収益形態	受託料
収益金額	306,962 円
目的・内容	市民活動に関するあらゆる疑問や悩みごとなど、まちづくりに取り組む課題解決をサポートする。

## 2) 実施内容

## ■相談対応

- 【日 時】 毎月第 3 木曜日
- 【場 所】 福山市まちづくりサポートセンター 「まちサポ」 オープンスペース  
(福山市本町 1-35 福山市市民参画センター 2F)
- 【運 営】 専門相談員：山本祐二 (特定非営利活動法人ひろしま NPO センター)
- 【内 容】 団体設立、資金調達、助成金・支援制度、組織・活動運営等の相談対応

## 3) 事業総括

## 【成 果】

- 相談者の市民活動における知見の向上
- 各関係機関とのネットワーキング

## 【課 題】

- 協働推進に向けた課題解決
- 各団体の自立と組織基盤強化

## 《拠点提供》

### ⑥NPO・市民活動団体向けの活動拠点を提供する共同事務所事業

#### 1) 事業概要

事業種別	継続
事業名	NPO・市民活動団体向けの活動拠点を提供する共同事務所事業
担当責任者	山本祐二
担当スタッフ	山本祐二
契約先等	広島市
事業期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日
収益形態	自主財源・利用料
収益金額	－
目的・内容	組織の立ち上げ期や新たな展開を始めようとしている NPO 法人や市民活動団体等の非営利団体を対象として、活動拠点を提供する。

#### 2) 実施内容

##### ■2019年度入居団体

NO	団体名
1	ためまっぷプロジェクト（2019年8月末退居）
	中国留学生会（2020年2月入居）
2	特定非営利活動法人キャンサーサバイバー・キャリアサポート（2019年12月退居）
3	企業経営研究塾
4	ピアサポート子育て相談センター
5	広島脳力開発研究所（2019年6月退居）
6	one dream
7	特定非営利活動法人 I PRAY（2020年2月入居）

##### ■レターボックス

NO	団体名
1	特定非営利活動法人障害者年金ヘルプデスク
2	特定非営利活動法人日本インクルーシブ教育研究所
3	一般社団法人百人邑

#### 3) 事業総括

##### 【成果】

○入居団体に対して実施事業の後援、後方支援及び経理事務に関する基本的なアドバイスや情報発信など運営コンサルティングを適時行った。

## 【課 題】

○入居団体募集の取組（現在4ブースの空室）

## （3）啓発・研修事業

## ①開発教育支援事業

## 1) 事業概要

事業種別	継続
事業名	開発教育事業
担当責任者	増田勇希
担当スタッフ	増田勇希、濱長真紀（※産休のため年度途中で交代：林さやか）
契約先等	独立行政法人国際協力機構中国国際センター（JICA 中国）
事業期間	平成31年4月12日～令和2年3月31日
収益形態	受託料
収益金額	6,799,560円
目的・内容	本事業は、地域・市民の異文化理解、国際理解を高めるとともに、国際協力の担い手の育成を目的としている。おもに、JICA 中国を訪問する教育機関、市民団体向けの訪問プログラムの企画運営、高校生対象の夏季プログラム、管内展示等を業務として、業務従事者1名がJICA 中国内にデスクを構え業務を実施している。

## 2) 実施内容

## ■事業項目

- 施設訪問事業（訪問プログラムの企画運営、各種調整業務）
- 高校生プログラム事業（プログラム企画運営補助、各種調整業務）
- 館内展示事業
- 広報事業
- その他イベント補助等

## ■実施結果

- <年間施設訪問数>43件（小中高大学、社会人）
- <高校生プログラム参加数>22校44名
- <館内展示内容>4半期ごとに展示更新を実施
- <広報事業>教育機関向けパンフレットの作成

## 3) 事業総括

生徒・児童を対象とした異文化理解、国際理解の促進は、地域における将来のグローバル人材育成、多文化共生社会の実現には重要な要素であり、JICA 施設への訪問他、各種プログラムにおける

効果的な企画運営が求められる。従事者は、学校教員としての経験のほか、各種ワークショップの実績を十分に積んでいることから、JICA 中国、施設利用者（学校教員等）のニーズをとらえ、質の高いプログラムを提供している。

NPO センターとして、教育を通し異文化理解、国際理解を持った生徒・児童の育成に関われることは、今後さらに進むグローバル化と、すでに地域社会が直面している多文化共生等の課題に対し、課題解決への貢献となっている。

## ②Green Gift 地球元気プログラム 2018-2019

### 1) 事業概要

事業種別	継続
事業名	Green Gift 地球元気プログラム 2018-2019
担当責任者	松原裕樹
担当スタッフ	松原裕樹、岩見暢浩、西村浩美、松田美紀
契約先等	特定非営利活動法人日本 NPO センター
事業期間	令和元年 10 月 1 日～令和 2 年 9 月 30 日
収益形態	受託料
収益金額	6,00,000 円
目的・内容	東京海上日動火災保険株式会社の CSR 事業「Green Gift 地球元気プログラム」において、環境省（後援）・日本 NPO センター（全国事務局）・GEOC 及び地方 EPO 運営団体（地方事務局）の役割分担のもと、第 4 期（令和元年 10 月～令和 4 年 9 月）の実行団体（岡山県：ミズシマ・パークマネジメント、広島県：特例認定特定非営利活動法人三段峡-太田川流域研究会）が実施する市民参加型の環境保護イベント等を伴走支援する。

### 2) 実施内容

#### ■三者会議（広島県プログラム）

【日 時】 令和元年 12 月 6 日（金）9:00～10:30

【場 所】 三段峡ホテル（広島県山県郡安芸太田町大字柴木）

【参加者】 5 名（実施団体：2 名、東京海上：1 名、EPO：2 名）

【概要】 東京海上日動火災保険株式会社広島支店・実施団体（特定非営利活動法人三段峡-太田川流域研究会）・EPO による三者会議を開催し、お互いの自己紹介やプロジェクトに対する思いの共有、3 年間及び 2019-2020 年度の事業計画について検討を行った。

#### ■事業計画を作成するためのワークショップ（広島県プログラム）

【日 時】 令和 2 年 1 月 18 日（金）10:00～16:00

【場 所】 EPO ちゅうごく（広島県広島市中区基町 11-10 合人社広島紙屋町ビル 5 階）

【参加者】 10 名（実施団体：3 名、関係者：5 名、EPO：2 名）

【概要】実施団体（特定非営利活動法人三段峡-太田川流域研究会）によるワークショップ開催において、関係者の自己紹介やプロジェクトに対する思いの共有、3年間の事業計画、今年度のプログラム企画について協議検討を行った。

### ③2018年度 JICA 中国青年研修「ミャンマー防災コース」

#### 1) 事業概要

事業種別	新規
事業名	2018年度 JICA 中国青年研修「ミャンマー防災コース」
担当責任者	増田勇希
担当スタッフ	増田勇希
契約先等	独立行政法人国際協力機構中国国際センター（JICA 中国）
事業期間	令和元年10月17日～令和2年1月31日
収益形態	受託料
収益金額	2,595,439円
目的・内容	本事業は、ミャンマーの青年行政官（防災分野）を対象として、2014年広島土砂災害、西日本豪雨をケーススタディとし、行政における防災施策、地域における防災力の向上について知見を得ることで、ミャンマーの当該分野の発展に寄与することを目的としている。事業は講義、視察、ワークショップで構成されており、NPOセンターが培った知見とネットワークを活用することで、多様な研修先、関係者を巻き込み、地域、市民の国際化へも貢献している。

#### 2) 実施内容

【日程】令和元年11月10日（日）～11月23日（土）

【場所】広島県内

【研修先】広島県危機管理監、広島市危機管理室、坂町社会福祉協議会、日本技術士会中国本部、広島市消防局、広島大学、広島市防災士ネットワーク、江波山気象館、RCC等

【参加者】15名

【内容】ミャンマーはサイクロン、土砂災害、地震等、日本同様に災害リスクが高い国である一方、防災政策各種防災インフラ、防災啓発等は発展途上にある。そのような背景の中、2度の大規模災害に見舞われた広島では、県、市、地域等、それぞれのレベルでの防災対策、災害からの復旧・復興の経験を有しており、関係者とのディスカッションも含めた、より実践的な研修を構成するよう研修を設定した。研修員からは研修に対し一定の評価を受けるとともに、各研修先においても、災害の記録、経験を繋げることになり、今後の協力への前向きな発言等、双方にとって有意義な研修となった。

## ④ JICA 四国青年研修「ラオス防災コース」

## 1) 事業概要

事業種別	新規
事業名	JICA 四国青年研修「ラオス防災コース」
担当責任者	増田勇希
担当スタッフ	増田勇希
契約先等	独立行政法人国際協力機構中国国際センター（JICA 中国）
事業期間	令和2年1月8日～3月27日
収益形態	受託料
収益金額	3,046,679円
目的・内容	本事業は、ラオスの青年行政官（防災分野）を対象として、西日本豪雨（愛媛県）をケーススタディとし、行政における防災施策、地域における防災力の向上について知見を得ることで、ラオスの当該分野の発展に寄与することを目的としている。事業は講義、視察、ワークショップで構成されており、NPOセンターが培った知見とネットワークを活用することで、多様な研修先、関係者を巻き込み、地域、市民の国際化へも貢献している。

## 2) 実施内容

【日 程】令和2年1月20日（月）～2月7日（金）

【場 所】愛媛県内

【研 修 先】愛媛大学、愛媛県危機管理課、大洲市役所、大洲市平地区自治会、大洲市三善地区自治会鹿野川ダム、大洲地区広域消防本部、大洲市社会福祉協議会、松山地方気象台、南海放送、愛媛大学防災リーダークラブ、松山市高浜自治会、松山市防災センター 等

【参 加 者】12名

【内 容】ラオスはサイクロン、土砂災害、水害等、日本同様に災害リスクを抱える一方、防災政策各種防災インフラ、防災啓発等は発展途上にある。そのような背景の中、2018年に災害に見舞われた愛媛県では、県、市、地域等、それぞれのレベルでの防災対策、災害からの復旧・復興の経験を有しており、関係者とのディスカッションも含めた、より実践的な研修を構成するよう研修を設定した。

研修員からは研修に対し一定の評価を受けるとともに、各研修先においても、災害の記録、経験を繋げることになり、今後の協力への前向きな発言等、双方にとって有意義な研修となった。

## ⑤ 平成31年度中国環境パートナーシップオフィス管理運営等業務

## 1) 事業概要

事業種別	継続
------	----

事業名	平成 31 年度中国環境パートナーシップオフィス管理運営等業務
担当責任者	松原裕樹
担当スタッフ	松原裕樹、岩見暢浩、西村浩美、松田美紀
契約先等	環境省中国四国地方環境事務所
事業期間	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
収益形態	受託料
収益金額	31,526,113 円
目的・内容	本業務は、環境教育等促進法及び促進法基本方針における EPO ちゅうごく及び国内実施計画等を踏まえた中国地方 ESD センターとしての役割を明確にし、業務を円滑に遂行するため、中国地方の実情を踏まえた各種事業の企画及び実施をすることにより、様々な主体による協働・連携の取組を広げ、効果的かつ効率的に環境保全活動を活性化させること及び ESD を推進するための広域ネットワークのハブ機能を担う体制を整備し、ESD 活動に関連する多様な主体と地域ネットワークの構築を図り、ESD のより一層の推進を図ることを目的とする。

## 2) 実施内容

### ■EPO ちゅうごく業務

- 持続可能な社会の実現に向けた地域協働モデルの創出及び支援
- 拠点間連携による地域内の中間支援機能強化
- 地域における ESD 推進の取組支援
- 第 5 次環境基本計画に沿った支援事業
- 地域循環共生圏づくりプラットフォームの構築に向けた
- 地域循環共生圏の創造に取り組む採択団体の支援等
- 相談対応及び情報センター業務

### ■中国地方 ESD センター業務

- ESD 活動を支援する情報共有機能
- 現場のニーズを反映した ESD 活動の支援機能
- ESD 活動のネットワークの形成、ESD 実践の学びあいの場の促進機能
- 人材育成機能

### ■管理業務

- 平成 31 年度業務目標・業務運営計画の策定
- 運営委員会の設置・開催
- 中国四国地方環境事務所との意見交換会
- 管理・運営体制の確保
- 業務推進のための会議への出席
- 業務で得られたデータの把握及び整理



## 3) 事業総括

## ■EPO ちゅうごく業務

<p>持続可能な社会の実現に向けた地域協働モデルの創出</p>	<p>《成果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>課題間の相関や同時解決につながる具体的なプロセスの可視化、関係者の理解促進のための支援（滞在型環境学習の地域の受皿基盤づくりとして、地域活性化グループと若者（高校生）のまちづくりへの参加・参画に向けたネットワーク化、地域住民に見える形（イベント等）での取組の実施）。</li> </ul> <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>環境、社会、経済の同時課題解決を目指す上では、より幅広いステークホルダーとの協働・連携を図っていく必要がある。活動背景が異なる人々（合意形成の作法やモチベーションの違い等）がいかに共通の目的・目標を意識し、細部の違いを認め合う、乗り越え合うことができるか、相互に納得の行く文脈を構想できるかが肝要となる。地域循環共生圏の形成に向け、より経済的な実現性が求められる中で、支援側のネットワークの多様化・多分野化を図る必要がある。</li> </ul>
<p>拠点間連携による地域内の中間支援機能強化</p>	<p>《成果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域循環共生圏の形成促進に向けた中国 5 県の実践団体との相互理解や協力関係の深化。</li> <li>地域循環共生圏づくりの萌え芽となる団体の育成や県内外の関係団体とのノウハウ共有。</li> <li>中国 5 県の中間支援組織（環境分野・NPO 支援センター）と連携した情報発信。</li> </ul> <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>既存の施策や取組と地域循環共生圏の関係性の理解や共通言語化。</li> <li>地域循環共生圏の形成促進のためのノウハウや情報、参考事例、支援方法の蓄積。</li> <li>地方公共団体と地域循環共生圏を推進するための普及啓発や学習・実践の機会づくり。</li> </ul>
<p>地域における ESD 推進の取組支援</p>	<p>《成果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>山口県を中心とした中国地方の ESD 実践者の交流促進。</li> <li>SDGs 達成や ESD 推進を目指すマルチステークホルダー（宇部市総合戦略局、SDGs 未来都市、山口県環境部署、山口県教育委員会、宇部市教育委員会有識者、地方自治体、議員、NPO、企業、環境教育や ESD の実践者）とのパートナーシップ形成。</li> <li>SDGs 達成に向けたプロセスや協働取組への ESD アプローチ。</li> </ul> <p>《課題》</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs の機運が高まる中での ESD の扱い方や導入方法。</li> <li>・支援した ESD 実践拠点の継続的な活動に向けた取組支援。</li> </ul>
第 5 次環境基本計画に沿った環境教育支援事業	<p>《成果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広島県（地域政策局平和推進プロジェクトチーム）の施策との継続的な事業連携。</li> <li>・大学生（16 名）の参画を通じた広島県内の SDGs ビジネス（29 社）の見える化（セレクトブックの制作）と発信。</li> <li>・SDGs ビジネスセレクトブックの成果による、多様な機会における SDGs の普及啓発や取組のスタートアップ。</li> </ul> <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs の理解やスタートアップの次なるステップにおける取組支援（ビジネス化、協働取組など）。</li> <li>・マルチステークホルダーで SDGs を推進するための県域のプラットフォーム構築。</li> <li>・SDGs の達成に向けて大学生が主体的に実践活動していくための機会創出や支援の継続。</li> </ul>
地域循環共生圏づくりプラットフォームの構築に向けた地域循環共生圏の創造に取り組む採択団体の支援等	<p>《成果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域循環共生圏の形成に向けた地域の環境整備（将来像の共有、取組体制構築、事業化の構想等）における支援ニーズの可視化。</li> <li>・瀬戸内海における海洋プラスチック対策としての竹材の活用状況、可能性等についての現状把握。</li> <li>・流域を基盤とした人材交流・育成について、都市・農山村との資源循環を見据えた事例の把握。</li> </ul> <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域循環共生圏構築プラットフォームの構築支援に向けた地方環境事務所との連携、役割分担による支援のあり方整理。</li> <li>・地域循環共生圏構築につながるビジネスモデルの発掘、形成支援。</li> </ul>
相談対応及び情報センター業務	<p>《成果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談対応及び情報収集・発信の拡充。</li> <li>・実施した事業を通じた新たな相談案件の創出や事業展開に向けた相談対応の活用。</li> </ul> <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談対応を通じた情報やニーズの収集、対応ノウハウの蓄積。</li> <li>・関係機関とのデータ共有や活用。</li> </ul>

#### ■中国地方 ESD センター業務

ESD 活動を支援する情報共有機能	<p>《成果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中国地方の ESD 推進のための相談・支援窓口の周知と内容の拡充。</li> <li>・中国地方における 3 年間の ESD 活動に係る情報等の見える化。（見</li> </ul>
-------------------	--

	<p>取り図の作成)</p> <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メールマガジンや SNS を活用した情報発信の充実。</li> <li>・ESD 推進ネットワーク関係団体と連携した情報や資料等の共有。</li> </ul>
現場のニーズを反映した ESD 活動の支援機能	<p>《成果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域 ESD 拠点や中間支援組織、広島 SDGs コンソーシアム等と連携したニーズ把握や情報発信。</li> </ul> <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ESD 実践団体の発展的活動につながるニーズの分析や支援に向けた活用。</li> </ul>
ESD 活動のネットワークの形成、ESD 実践の学びあいの場の促進機能	<p>《成果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国 ESD センター及び他の地域の地方 ESD センター、全国的な ESD 推進団体 (JICA、独立行政法人国立青少年教育振興機構) との連携。</li> <li>・全国の ESD 活動支援センター事業の設計・構築 (ESD 推進ネットワークの可視化)。</li> <li>・ESD 全国フォーラムの開催支援及び地域 ESD 拠点の参画促進。</li> <li>・地域 ESD 拠点の登録 (2 団体/鳥取県、広島県)。</li> <li>・地域 ESD 拠点の取組事例の水平展開 (津山圏域クリーンセンター・リサイクルプラザ、島根県立しまね海洋館アクアス)。</li> <li>・ESD 推進ネットワークの拡充や可視化、「ESD for 2030」に向けた議論の活性化。</li> <li>・大学や学校と連携した ESD 推進 (学習指導案のブラッシュアップ、SDGs 理解、教員や教育学部学生の育成、実践団体の表彰)。</li> </ul> <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ESD for 2030」に向けた ESD 推進ネットワークの次なる目標や方向性等の検討。</li> <li>・地域 ESD 拠点の機能強化やフォローアップ。</li> <li>・SDGs の達成や地域の課題解決に向けた ESD の具体的な貢献。</li> </ul>
人材育成機能	<p>《成果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユースを主体とした広域的な交流や学びあいの場づくりの広がり。</li> <li>・SDGs の達成に向けた ESD ユースとその支援者の人材育成。</li> </ul> <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会やマスコミ等と連携した発信。</li> <li>・学校及び学生の参加促進の工夫や開催時期の設定。</li> <li>・育成したユースや支援者のフォローアップ。</li> </ul>

## ⑥ひろしま「山の日」県民の集い実行委員会事務局

## 1) 事業概要

事業種別	継続
事業名	ひろしま「山の日」県民の集い実行委員会事務局
担当責任者	山本祐二
担当スタッフ	山本祐二
契約先等	ひろしま「山の日」県民の集い実行委員会
事業期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日
収益形態	受託料
収益金額	981,720円
目的・内容	広島県及び23市町など行政も加わった県民参加の森づくり運動として、多くの県民が、この日に、身近な山へ入るきっかけをつくることを目的とする。

## 2) 実施内容

## ■ひろしま「山の日」県民の集い行事

【日 時】令和2年6月2日10:00～15:00

【場 所】〔メイン会場〕

竹原市会場（バンブー・ジョイ・ハイランド）

〔サテライト会場〕

東広島市会場（憩いの森公園）・廿日市市会場（もみのき森林公園）・広島市会場（広島県緑化センター）・三原市会場（中央森林公園）・庄原市会場（国営備北丘陵公園）・福山市会場（ふくやまふれ愛ランド）・三次市会場（酒屋いこいの森他、ほしはら山のがっこう）・呉市会場（野呂山）・北広島町八幡高原会場（高原の自然館）・安芸太田町会場（深入山グリーンシャワー）・大竹市会場（マロンの里交流館）・世羅町会場（道の駅世羅、せら夢公園）・大崎上島町（神峰山）・江田島市会場（野登呂山）

【参加者】13,642名

【運営】広島県民（森林ボランティア、山岳団体、企業CSR活動、大学・高校、緑の少年団など）

【内容】山の手入れ、登山道整備、登山教室、自然観察会、森のネイチャーゲーム、木工教室、森のコンサートなど、各団体・企業等の持ち込み企画で実施

## 3) 事業総括

## 【成 果】

○広島県23市町の開催まで、残すところあと1市5町となり、より一層「山の日」の意識が高まった。

○当センター（中間支援組織）が事務局を担うことで、多様な主体の関係者に情報発信できた

## 【課 題】

- 「森林を守り育てる体制」として、積極的に活動している団体数の不足
- 森林整備従事者の成り手不足及び一般県民の方々の理解不足

#### (4) ネットワーク・連携推進事業

##### ①ひろしま未来交流会

###### 1) 事業概要

事業種別	継続
事業名	ひろしま未来交流会
担当責任者	松原裕樹
担当スタッフ	松原裕樹
契約先等	有志一同（広島県環境県民局県民活動課、特定非営利活動法人ひろしま NPO センター）
事業期間	平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月
収益形態	自主財源
収益金額	－
目的・内容	様々な立場・世代を対象とした主客一体の交流会を開催することを通して、広島未来を語り合いプロジェクトを生み出して実現することを目指す。

###### 2) 実施内容

###### ■実施概要

【日 時】毎月第 2 金曜日 19:00～21:00

【場 所】ひろしま NPO センター大学連携室（広島市中区大手町 広島県民文化センター6F）

【内 容】

回	日 程	参加者	おしゃべりテーマ
第 59 回	2019 年 4 月 12 日（金）	16	ズムスタなど大型商業施設／外国人観光客の昼間の過ごし方／次回（第 60 回）は何するか／カープライフの観戦招待先／平成の思ひ出
第 60 回	2019 年 5 月 10 日（金）	26	トビーの進化論／眠くなったときの対処／学生への思い／女性が地方に残るには 令和 5 年の広島／人が集まる会社、人が逃げ出す会社
第 61 回	2019 年 6 月 14 日（金）	21	10 年後、20 年後にどのような日本にしたいか？／人生 100 年時代／老後 2 千万円問題／カープに興味ない人の意見は？／組織のあり方／小中学生のビジネス教育
第 62 回	2019 年 7 月 12 日（金）	17	年間 2,877,143 円使われている税金の新たな活用方法は？／参議院選挙は誰に投票した？／ゴミ拾

			いのネーミング／広島が広島としてどう生き延びるか／いつから子どもにスポーツを／ひきこもり
第63回	2019年 8月9日(金)	17	似島の活性化／シングルマザーをどう思う？／20代の気持ちをわかるには／暑さ対策・涼しくなる方法／自由と平等
第64回	2019年 9月13日(金)	18	広島湾の海ゴミをなくす／中絶について／イベントの集客方法／スポーツしたい？やってる？／障害の“害”の漢字
第65回	2019年 10月11日(金)	18	ローマ法王にやってもらいたいこと／学生に求めていること、力を借りたいこと／広島と縁遠いもの／広島城をどうすればよい？／掲示板に書き込みたいこと／クラウドファンディングのオーナー募集
第66回	2019年 11月8日(金)	15	はなの輪イベントで植えてみたい花／古くなった公共施設の展望／どんな情報が書いてあれば買う？／どうすれば広島の人が東京に行く？／どんな企業があれば広島に就職する？
第67回	2019年 12月13日(金)	14	広島の男性のイクメンぶり／学生×企業／個人の目標／女性のキャリア
第68回	2020年 1月10日(金)	16	LGBTQA／有効な温暖化対策／働き方改革／古民家の整理／広島県はなぜ他県に嫌われるのか／被爆75年を迎える各地域
第69回	2020年 2月14日(金)	19	広島県におけるSDGsとビジネス／お菓子作りで楽しく理科を学ぶ教材作成の試み／藤井幸子の朗読劇「蛍火」／同窓会の会費／石野さんの活動報告／広島インバウンドビジネス
第70回	2020年 3月13日(金)	—	※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため延期。

## (5) 子育て・子育て支援に関する事業

### ①親子での体験活動プログラム普及に係るサテライト講座業務

#### 1) 事業概要

事業種別	継続
事業名	親子での体験活動プログラム普及に係るサテライト講座業務
担当責任者	山本祐二
担当スタッフ	山本祐二
契約先等	広島県教育委員会

事業期間	令和元年7月1日～令和2年2月29日
収益形態	受託料
収益金額	632,600円
目的・内容	広島県教育委員会が開発した、幼稚園・保育所・認定こども園等において親子と一緒に楽しめる体験活動プログラムを県内の園・所等において訪問実施し、プログラムの普及を図るとともに、保護者の関わりも含めたプログラムのねらいを達成するための効果的な実施について園・所等職員の理解を深めることを目的とする。

## 2) 実施内容

■県内の保育園・所、公民館等を訪問し、親子での体験プログラムを実施

【日 時】 令和1年7月～令和2年2月

【場 所】 県内の園・所、公民館等：6か所

【実施団体】 ○NPO 法人いきいきアクティビティサービス

○NPO 法人ほしはら山の学校

## 3) 事業総括

【成 果】

○親子の身体を使ったコミュニケーションづくりの向上

○保育園・所、公民館等の職員の理解向上

【課 題】

○プログラム実施体制の強化

## ②広島市公募型常設オープンスペース「つばさ」

### 1) 事業概要

事業種別	継続
事業名	広島市公募型常設オープンスペース「つばさ」
担当責任者	香川恭子
担当スタッフ	八木千晶、山根文華、宅嶋由美子、村越可苗、下野嘉代、鎌田紀美、白井千春（7月～）、松本幸江（12月～）、田辺綾（～5月）、山本満寿美、梶本里香、逸見文恵、横山ゆかり
契約先等	広島市こども未来局こども・家庭支援課
事業期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日
収益形態	自主財源・補助金・利用料
収益金額	補助金：18,837,000円、利用料他：1,328,340円
目的・内容	子育て中の親子が、自由に集い遊び、学び、健やかに成長できる場の提供。 ①子育てオープンスペースの運営、講習会・交流会の実施、相談事業、情報提供など

	月曜～土曜の 10:00～16:00、1 回の利用料 100 円、年間登録料 100 円 ②子育てオープンスペース内での一時預かりの実施 月曜～土曜の 9:30～17:00、30 分 250 円（1 回 3 時間まで） ③訪問支援事業の実施 依頼のあった日時にボランティアが訪問支援活動を行うためのコーディネーター業務、ボランティアの養成
--	---

## 2) 実施内容

## ■子育て親子の交流の場の提供

開設日数	255 日 ※令和 2 年 2 月 29 日から、広島市における新型コロナウイルスの感染拡大防止の方針に基づきクローズ。
延利用者数	大人 2,898 人（男性：141 人、女性：2,757 人） 小人 3,176 人（0 歳児：1,029 人、1 歳児：1,214 人、2 歳児：597 人、3 歳児：170 人、その他：166 人）
子育てアドバイザーの雇用実績	13 名（他のオープンスペースからの応援は含まない）

## ■子育てに関する相談・助言の実施

相談対応件数	生活に関すること	126 件	育児等に関すること	27 件
	発育・発達に関すること	112 件	その他	114 件

## ■地域の子育てに関する情報提供

提供を行った情報の内容等	幼稚園、保育園の入園に関する情報や園庭開放の情報。地域の子育てサロンやサークル情報の提供。ファミリー・サポートについて登録や利用方法を伝えた。広島市の事業で産後ケアの利用について説明。イベントやお出かけ情報など。
主な提供方法	資料の配布、ホームページの閲覧、掲示物の閲覧、口頭で説明しながら情報を提供し、使い方や問い合わせ先など具体的に伝えるよう心がけた。

## ■子育て及び子育て支援に関する講習会等の実施

実施実績	講演会	0 回	交流会	23 回	延利用者数	大人：1,014 人
	講習会	95 回	その他	11 回		小人：1,291 人

## ■付加価値事業の実施

## ○地域の子育て支援拠点として地域の子育て支援活動の展開を図るための取組

取組内容	一時預かり事業を実施した。オープンスペース開催日の 10 時～18 時まで実施。（行事の為午後から実施の日あり）
------	--

## ○地域支援の取組

取組①	実施内容	中央公園で子どもが主体的に遊びを創造するための遊び場づくりを地域の団体と一緒にいった。
	延利用者数	小人：913 人
取組②	実施内容	ホームスタートによる訪問支援活動を行った。



	延利用者数	大人：90人 小人：169人
--	-------	-------------------

■一時預かり事業の実施

○一時預かり事業の実施の概要

一時預かり 実施日時	実施曜日	月曜日～土曜日
	実施時間	9:30～17:00（この間の3時間以内）
	実施日数	260日
従事スタッフの雇用実績（保育従事者）		8人

○一時預かり利用実績

区 分	年度計
稼働日数	260
延べ預り児童数	863
延べ利用者数（養育者数）	846
一日あたりの平均預かり児童数	3.3

■その他子育て支援に関すること

新型コロナウイルス感染防止のため、クローズ期間は預かりも実施せず、予約の家庭に電話連絡し、必要に応じて情報提供を行った。

3) 事業総括

【成 果】

- 昨年度から継続して訪問支援事業を継続。保健師さんや助産師さんからの紹介が多くあり、社会的なニーズも高いと実感。コロナの感染防止の為、3月は訪問を中止した。電話でお話を聴く活動に切り替えた。
- 講習会や交流会などの行事を予定通り実施できた。

【課 題】

- 一時預かりのキャンセル率が高く、定員いっぱいであったがキャンセルにより0組の日もあった。
- 予算が少なく、広報活動が十分にできなかったため、もっと早く知りたかったと言われる利用者が複数あった。HPの作成やSNSの活用により、情報が良く届くようになってきているが、課題は発信力。
- 訪問支援活動の依頼に対し、予算とボランティアさんが足りていない。
- 訪問支援活動の依頼に対し、十分な予算がない。
- OSや預かり、訪問支援等からわかった利用者さん個別の課題への対応がまだ十分にできていない。

③広島市公募型常設オープンスペース「ふらっと（安佐南区）」

1) 事業概要

事業種別	継続
------	----

事業名	広島市公募型常設オープンスペース「ふらっと（安佐南区）」
担当責任者	香川恭子
担当スタッフ	班石亜希、佐々木千絵、北佳宏、金近佳美、山口沙織、八木千晶、山本満寿美
契約先等	広島市こども未来局こども・家庭支援課
事業期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日
収益形態	自主財源・補助金・利用料
収益金額	補助金 7,244,000 円 利用料 211,654 円
目的・内容	子育て中の親子が、自由に集い遊び、学び、健やかに成長できる場の提供。 子育てオープンスペースの運営、講習会・交流会の実施、相談事業、情報提供など 月曜～金曜の 10:00～16:00、1 回の利用料 100 円、年間登録料 100 円

## 2) 実施内容

## ■子育て親子の交流の場の提供

開設日数	217 日
延利用者数	大人：1,864 人（男性：44 人、女性：1,820 人） 小人：2,037 人（0 歳児：831 人、1 歳児：810 人、2 歳児：274 人、3 歳児：68 人、その他：54 人）
子育てアドバイザーの雇用実績	5 名（他施設からの応援を除く）

## ■子育てに関する相談・助言の実施

相談対応件数	生活に関すること	199 件	育児等に関すること	150 件
	発育・発達に関すること	171 件	その他	119 件

## ■地域の子育てに関する情報提供

提供を行った情報の内容等	園庭開放、保育園や幼稚園の入園や入所の手続きについて。公民館の子育て事業の案内。サークル活動の情報など。
主な提供方法	資料を集めて、OS 内に掲示。必要に応じて説明。

## ■子育て及び子育て支援に関する講習会等の実施

実施実績	講演会	0 回	交流会	17 回	延利用者数	大人：610 人 小人：634 人
	講習会	59 回	その他	0 回		

## ■その他子育て支援に関すること

地域の戸建てを利用して、オープンスペースを開設。そのため、自宅または実家のように過ごす方も多く、他の OS に比べて相談件数が多い。また、訪問支援の活動につながったケースも多い。

## ■付加価値事業の実施

実施内容	安佐南区・安佐北区においてホームスタートによる訪問支援活動を行った。
------	------------------------------------

利用者数	大人：63人 小人：97人
------	---------------

## 3) 事業総括

## 【成 果】

- これまで近くにいつでも遊びにいけるスペースがなかったため、近隣の親子さんが徒歩や自転車で遊びに来れる場所として喜ばれた。
- 区の保健師さんや助産師さん、他のOSとの連携がはかれ、地域の子育てセーフティネットづくりに貢献できている
- お父さんスタッフもいて、お父さんが子育てに関心を持ってもらえるセミナーを開催できた。

## 【課 題】

- 予算が少なく、広報活動が十分にできなかったため、もっと早く知りたかったと言われる利用者が複数あった。利用者が少ない分利用料収入も予算通りとならなかった。

## ④広島市公募型常設オープンスペース「いいね（南区）」

## 1) 事業概要

事業種別	継続
事業名	広島市公募型常設オープンスペースいいね
担当責任者	香川恭子
担当スタッフ	三宅由紀子、鹿江幸枝、北博子、高橋知子、中村華那、沖本純子、野原千秋、多賀谷美絵子
契約先等	広島市こども未来局こども・家庭支援課
事業期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日
収益形態	自主事業・補助金・利用料
収益金額	補助金 6,936,000 円、利用料 420,100 円
目的・内容	子育て中の親子が、自由に集い遊び、学び、健やかに成長できる場の提供。 子育てオープンスペースの運営、講習会・交流会の実施、相談事業、情報提供など 月曜日～土曜日の 10:00～16:00、1 回の利用料 100 円、年間登録料 100 円

## 2) 実施内容

## ■子育て親子の交流の場の提供

開設日数	217日
延利用者数	大人：3,739人（男性：188人、女性：3,551人） 小人：4,002人（0歳児：1,002人、1歳児：1,783人、2歳児：768人、3歳児：269人、その他：180人）
子育てアドバイザーの雇用実績	10名（他施設からの応援を除く）

## ■子育てに関する相談・助言の実施

相談対応件数	生活に関すること	131件	育児等に関すること	5件
--------	----------	------	-----------	----

	発育・発達に関すること	122件	その他	60件
--	-------------	------	-----	-----

■地域の子育てに関する情報提供

提供を行った情報の内容等	園庭開放、保育園や幼稚園の入園や入所の手続きについて。公民館の子育て事業の案内。サークル活動の情報など。
主な提供方法	資料を集めて、OS内に掲示。必要に応じて説明。

■子育て及び子育て支援に関する講習会等の実施

実施実績	講演会	0回	交流会	15回	延利用者数	大人：1,664人 小人：1,716人
	講習会	82回	その他	0回		

■その他子育て支援に関すること

商業施設内のオープンスペースであるため、気軽に利用していただきやすい。

■付加価値事業の実施

実施内容	南区・安芸区においてホームスタートによる訪問支援活動を行った。
利用者数	大人：56人 小人：86人

### 3) 事業総括

【成 果】

- 買い物がてら立ち寄られる方も多く、お母さんの買い物中にお父さんが親子で過ごすケースも多くみられた。家庭内での親子や夫婦の抱えている問題についての相談も多くあり関係機関へつなげることができた。
- 区の保健師さんや助産師さん、他のOSとの連携がはかれ、地域の子育てセーフティネットづくりに貢献できている。

【課 題】

- 予算が少なく、広報活動が十分にできなかったため、もっと早く知りたかったと言われる利用者が複数あった。年度末にHPも完成し、インスタやブログでの発信もできるようになった。

## (6) その他目的を達成するために必要な事業

### ①委員・講師等の派遣

担当者	実 績
安藤 周治	<b>【理事長】</b> 特定非営利活動法人ひろしまね <b>【理事】</b> 作木観光協会副会長 <b>【理事】</b> 三次広域商工会 <b>【理事】</b> 一般社団法人 みよし観光まちづくり機構 <b>【評議委員】</b> 公益財団法人マツダ財団 <b>【評議委員】</b> 公益財団法人コミュニティ未来創造基金ひろしま <b>【委員】</b> 広島県河川整備基本方針等検討委員会

	<p>【幹事】ひろしま国際交流サミット</p> <p>【委員】さとやま未来円卓会議</p> <p>【就任】山口県 中山間地域コーディネーター&amp;アドバイザー</p> <p>【副会長】ローカルマニフィスト中国運営委員</p> <p>【大使】北海道むかわ町大使</p> <p>【就任】総務省地域力創造アドバイザー</p> <p>【評価委員】総務省 過疎地域等自立活性化交付金事業</p> <p>【座長】国土交通省 水源地域支援ネットワーク運営会議</p> <p>【審査委員長】国土交通省 水の里の旅コンテスト</p> <p>【理事】コミュニティ政策学会</p> <p>【認定】内閣府地域活性化伝道師</p> <p>【評価委員】総務省集落ネットワーク圏形成事業</p> <p>【委員】国土交通省新たな担い手等による水源地域在り方検討会</p> <p>【就任】公益社団法人青少年育成広島県民会議 青少年育成指導者</p>
中村 隆行	<p>【委員】広島市男女共同参画推進センターゆいぽーと</p> <p>【運営委員】広島市ボランティア情報センター</p> <p>【委員】呉市市民協働推進委員会</p> <p>【委員】江田島市まちづくり助成金審査委員会</p> <p>【審査委員】JICA 草の根事業外部審査委員会</p> <p>【副理事長】自治労 自治研究センター</p> <p>【委員】三原市空き家対策審議会</p> <p>【委員】三原市文化芸術未来検討委員</p> <p>【共同代表】日本ファンドレイズ協会中国チャプター</p> <p>【評議員】公益財団法人広島県男女共同参画財団</p> <p>【委員】第37回全国都市緑化ひろしまフェア実行委員会</p> <p>【委員】広島県共同募金会社会課題解決プロジェクト広域テーマ募金検討委員会</p> <p>【評議員】広島県社会福祉協議会</p> <p>【評議員】広島市社会福祉協議会</p> <p>【副会長】広島県障がい（児）者と手をつなぐ県民会議</p> <p>【幹事】中国地域コミュニティビジネス/ソーシャルビジネス協議会</p> <p>【評価委員】岡山県NPOボランティア支援センター（ゆうあい）</p> <p>【認定】内閣府地域活性化伝道師</p>
三好 久美子	<p>【理事長】公益財団法人ひろしまこども夢財団 理事長</p> <p>【委員】広島県国土利用計画審議会 委員</p> <p>【委員】尾道市協働のまちづくり委員会 委員</p> <p>【監事】公益社団法人青少年育成広島県民会議 監事</p> <p>【委員】広島県食育推進会議 委員</p> <p>【副会長】広島県博物館協議会 副会長</p>

	【委員】 広島県農村環境情報協議会 委員
児玉 宏	【役員】 広島県プラチナ世代支援協議会 【委員】 広島市共同労働審査委員会
松原 裕樹	【認定】 内閣府地域活性化伝道師 【理事】 特定非営利活動法人岡山 NPO センター 【監事】 特定非営利活動法人環境パートナーひろしま 【委員】 広島県環境審議会 委員 【委員】 広島県地域福祉支援計画策定委員会 【登録】 広島県環境保全アドバイザー 【登録】 ひろしま里山チーム 500 【委員】 広島県社会福祉協議会ボランティア活動・福祉教育推進委員会／委員 【副議長】 広島市災害ボランティア活動連絡調整会議／副議長 【副本部長】 広島市市災害ボランティア本部／副本部長 【委員】 三原市市民協働推進委員会／委員 【審査員】 イオンチアーズクラブサミット中四国大会／審査員 【実行委員】 全国自然体験活動指導者集会 2019 (全国キャラバン) 自然体験活動フォーラム in 江田島／実行委員 【講師】 広島青年会議所講演会／(一社) 広島青年会議所 【講師】 2019 年度初級職員研修会／広島県生活協同組合連合会 【講師】 岡山県環境学習次世代指導者発掘・育成事業／岡山県 【寄稿】 VOLUNTEERS 2019 Summer Vol.23／市民活動推進センター・市民活動プラザむつあい・藤沢市 【講師】 災害時の連携を考える全国フォーラム／(特非) 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク 【講師】 大学行政管理学会特別シンポジウム／大学行政管理学会 中国・四国地区研究会 【寄稿】 市民活動総合情報誌「ウォロ」／(社福) 大阪ボランティア協会 【講師】 環境を考える講演会 2019／くれ環境市民の会 【講師】 介護事業所職員研修／(医) 好縁会 【講師】 広島県中小企業家同友会 SDG s セミナー／広島県中小企業家同友会 【講師】 地域課題探究活動 (1 年生)／広島県立三次高等学校 【講師】 環境保健夏季大学／(一財) 環境保健協会 【講師】 呉青年会議所 SDGs 研修会／(一社) 呉青年会議所 【講師】 ONE DREAM2019／(一社) ONE DREAM 【講師】 高校生のための ESD ユースワークショップ／中国地方 ESD 活動支援センター 【講師】 京都地域未来創造センター連続セミナー／京都府立大学 【審査委員】 2019 年こくみん共済 coop 地域貢献助成事業審査委員／全国労働者

	<p>共済生活協同組合連合会</p> <p>【講師】地球環境フォーラム SDGs 勉強会／ひろしま地球環境フォーラム</p> <p>【審査委員】国際平和のための世界経済人会議 広島県 SDGs ビジネスプランコンテスト／広島県</p> <p>【実行委員】たちまち全員集合実行委員会／広島県・NPO・企業等</p> <p>【講師】探究活動（1・2年生）／広島県立安西高等学校</p> <p>【講師】新庄学園 PTA 講演会／新庄学園 PTA</p> <p>【講師】地域循環共生圏創造のための意見交換会／中国四国地方環境事務所</p> <p>【講師】広島工業大学地球環境学科ご近所ゼミ／広島工業大学地球環境学科</p> <p>【審査委員】第5回全国ユース環境活動発表大会中国地方大会／（独法）環境再生保全機構</p> <p>【講師】令和元年度プラチナ大学（呉校）／広島県・（社福）広島県社会福祉協議会</p> <p>【講師】広島中央ロータリークラブ例会卓話／広島中央ロータリークラブ</p> <p>【講師】岡山県地球温暖化防止活動推進員研修／岡山県</p> <p>【講師】レジリナイト Hiroshima 例会／レジリナイト Hiroshima</p> <p>【講師】竹原市職員 SDGs 研修会／竹原市</p> <p>【講師】ESD 推進ネットワーク全国フォーラム／全国 ESD 活動支援センター</p> <p>【講師】職員研修会／一般財団法人環境保健協会</p> <p>【講師】地域貢献応援セミナー／（社福）広島市社会福祉協議会</p> <p>【講師】企業とNPOの協働促進マッチングフォーラム／山口県</p> <p>【講師】山口県企業等社会貢献活動セミナー／（社福）山口県社会福祉協議会</p>
山本 祐二	<p>【委員】広島市ひろしま街づくりデザイン賞受賞者選考審議会／広島市</p> <p>【委員】広島県社会福祉協議会地域福祉部会常任委員会／広島県社会福祉協議会</p> <p>【委員】広島県医療費適正化計画検討委員会／広島県</p>
増田 勇希	<p>【委員】広島県被災者生活サポートボラネット推進会議委員会／広島県社会福祉協議会</p> <p>【講師】災害ボランティアセンター運営者研修／広島県社会福祉協議会</p> <p>【講師】災害ボランティアセンター運営者研修／佐賀県社会福祉協議会</p> <p>【講師】災害ボランティアセンター振返り会／三原市社会福祉協議会</p> <p>【就任】JICA 青年海外協力隊相談役</p>
香川 恭子	<p>【講師】広島県子育て支援員研修</p> <p>【講師】ホームスタートホームビジター養成講座</p> <p>【講師】広島市安佐南区防災リーダー研修</p> <p>【委員】広島市社会福祉協議会第8次計画策定委員会</p> <p>【委員】広島市社会福祉協議会ボランティア情報センター運営委員会</p>
松村 涉	<p>【理事】認定NPO法人陽だまり 組織基盤担当理事</p> <p>【講師】ICTを活用した情報発信力強化事業／公益財団法人とっとり県民活動活性</p>

	化センター
--	-------

## ②中国 5 県休眠預金等活用コンソーシアム休眠預金活用事業

### 1) 事業概要

事業種別	新規
事業名	中国 5 県休眠預金等活用コンソーシアム休眠預金活用事業
担当責任者	松村渉
担当スタッフ	松原裕樹、山本祐二
契約先等	一般財団法人日本民間公益活動連携機構 (JANPIA)
事業期間	令和元年 11 月 26 日～令和 2 年 3 月 31 日
収益形態	助成金
収益金額	5,407,529 円
目的・内容	中国 5 県の中間支援組織で構成するコンソーシアムが、休眠預金等を活用し、そのノウハウや知見、ネットワークを共有するとともに、各県で活動する NPO 等（実行団体）への助成金の配分と伴走支援を実施し、地方のくらしの崩壊・消滅につながる課題を解決することを目的とする。

### 2) 実施内容

#### ■応募期間

令和 2 年 1 月 27 日～2 月 28 日

#### ■選考審査会

【日 時】 令和 2 年 2 月 24 日

【場 所】 広島オフィスセンター（広島市南区東荒神町 3-35）

【審査委員】 条件付き非公開（2020 年 6 月以降公開予定）

#### ■助成団体（内定）

NO	団体名	所在地	助成額
1	たすき株式会社	島根県雲南市	20,000,000 円
2	NPO 法人子どもシェルターモモ	岡山県岡山市	20,000,000 円
3	NPO 法人湯来観光地域づくり公社	広島県広島市	10,000,000 円
4	NPO 法人 NPO 狩留家	広島県広島市	10,000,000 円

### 3) 事業総括

#### 【成 果】

○中国 5 県の中間支援組織によるコンソーシアムでの休眠預金事業の実施

○広島県の NPO 法人に 2,000 万円の助成

#### 【課 題】

○県内の社会課題のさらなる把握

○社会的インパクト評価や組織ガバナンス・コンプライアンス整備の支援



## ③平成30年7月豪雨災害復興支援活動

## 1) 事業概要

事業種別	継続
事業名	平成30年7月豪雨災害復興支援活動
担当責任者	松原裕樹
担当スタッフ	松原裕樹、松村渉、増田勇希、岡本泰志、井上圭太、横山ゆかり
契約先等	—
事業期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日
収益形態	自主財源・寄付金・受託料
収益金額	—
目的・内容	県内の行政・社協・NPOや県外のJVOAD等の関係機関と連携して、西日本豪雨災害の復旧・復興のための活動支援や協働事業を展開すると共に、広島県生活協同組合連合会・Yahoo!基金・Yahoo!ネット募金からの寄付金を活用した基金を設立し、NPOや地域の自治組織等の支援団体に助成金を配分する。

## 2) 実施内容

## ■坂町ボランティアセンター運営支援・自治会支援

【日時】平成31年4月1日（月）～令和2年3月31日（土）

【場所】坂町

【内容】○ボランティアセンター運営支援  
○各種外部支援団体のコーディネート  
○被災自治会等支援  
○その他、復興に必要とされる業務全般

【結果】坂町では仮設住宅の設置後、仮設住宅、みなし仮設住宅に生活する住民への生活支援が必要とされており、坂町社会福祉協議会も支援の一翼を担っている。当事業では、坂町社会福祉協議会が運営するボランティアセンターの運営支援を行うとともに、活動を通して繋がりのできた各自治会の支援等、継続的に実施した。

## ■企業ボランティアの受入れと中高生の受入れコーディネート

【日時】平成31年9月6日（金）～9月7日（土）、令和元年11月6日（土）～11月7日（日）

【場所】坂町、安浦町

【連携先】公益財団法人日本フィランソロピー協会

【内容】○坂町仮設住宅における花壇の作成、換気扇・エアコン等清掃活動  
○安浦町被災地における農地復旧活動  
○坂町小屋浦地区における講和  
○被災地中高生によるワークショップの実施、平和学習の実施

- 【結果】** 企業ボランティアの受入れ、中高生の受入れともに、被災者との交流を通じた災害記憶の伝承、また、直接的な活動を通じた地域貢献に繋がった。  
 企業ボランティアでは、仮設住宅、安浦地区での活動を通しボランティア自身が防災、災害ボランティアについて考える契機となった。  
 中高生受け入れでは、広島被災地からの小中高生も参加したワークショップを実施。「若い世代にできること」というテーマのワークショップでは、互いに刺激を受ける内容となった。

■平成30年7月豪雨災害支援ひろしまネットワーク会議

- 【日時】** 平成31年4月1日～令和2年3月31日／毎月1回開催（18:00～20:00）  
**【場所】** ひろしまNPOセンター会議室（広島市中区大手町1-5-3 広島県民文化センター6階）  
**【目的】** 被災された方々の生活再建や地域の復興に向け、団体間の垣根を越えて顔の見える関係を構築し、地元との連携を図りながら取り組みを進めるため、情報交換やネットワークづくりを行う。  
**【対象】** 西日本豪雨災害の支援活動を行う団体・個人の方（NPO/NGO、社会福祉協議会、行政、企業、関係機関、個人など）  
**【主催】** ひろしまNPOセンター、全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）  
**【協力】** 広島県、広島市、広島県社会福祉協議会、広島市社会福祉協議会、日本ファミリーテーション協会  
**【内容】**

開催日	参加人数	意見交換のテーマ
第22回 (2/25)	12	①団体活動に関するイベント等の告知
第23回 (3/20)	15	①坂町の被災者アセスメント調査／②子育て家庭を対象とした災害に関するアンケート調査／③行政担当者の人事異動への対応／④「体験談集」発刊のお知らせ
第24回 (4/15)	19	①被災地における危険地域の把握／②障がい者の子ども向けカード／③田畑への支援／④公費解体と修繕の判断／⑤九州北部豪雨（福岡県朝倉市）の事例
第25回 (5/17)	10	①子育て支援アンケート／②子育て世帯の困りごと／③障がい者の避難／④避難と避難所の受入体制／⑤街頭募金の実施場所／⑥被災者のカーブ観戦招待

第26回 (6/19)	20	①大学生ボランティアの交通手段／②土囊づくり／③広島市内のみなし仮設への支援状況／④下の世代の育て方／⑤1年を迎える時期の報道のあり方
第27回 (7/24)	17	①お店の再建／②ボランティア保険／③子育て支援活動に関する保険／④被災地域以外での避難訓練における障がい者の参加状況
第28回 (8/22)	13	①生協ひろしまへの相談
第29回 (9/27)	9	①ボランティア活動保険のIT化／②これまでの経験をこれからの防災・減災につなげるフォーラム企画案
第30回 (10/29)	9	①2月2日(日)「ボランティア交流サミットひろしま2019」／②ひろしまネットワーク会議の振り返り／③防災・減災の取組に／④行政の動きに
第31回 (11/21)	8	①2020年2月2日(日) ボランティア交流サミットひろしま2019
第32回 (12/18)	9	①複雑な被災者支援制度の理解・伝達方法
第33回 (1/23)	11	①女性のエンパワメント／②災害を契機とした広島のパテンシャル／③今後、大きな災害が起きることを想定した備えや課題
第34回 (2/19)	9	①全社協からの情報／②新型コロナウイルス等の感染症
第35回 (3/25)	—	※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止。

#### ■平成30年7月豪雨災害ひろしま復興支援基金

**【実施概要】**平成30年7月豪雨災害ひろしま復興支援基金は、平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興を目的とする、ひろしまNPOセンターと公益財団法人コミュニティ未来創造基金ひろしまの協働事業です。この基金は、復旧・復興を願う市民の皆様からのご寄付に加え、Yahoo!基金様において実施されたみんなのチャリティー募金『【支援金が2倍に】平成30年7月豪雨緊急災害支援募金』からのご寄付、広島県生活協同組合連合会様からのご寄付、公益財団法人コミュニティ未来創造基金ひろしまにおいて実施された「平成30年7月豪雨災害支援基金」へのご寄付を基に実施した。

**【応募期間】**2019年3月18日～4月18日

**【応募結果】**応募件数：89件／応募総額：37,430,000円

## 【選考結果】61プロジェクト／総額：15,470,000円

コース	応募件数	応募総額	採択件数	採択総額
(A)ありがとうコース	28件	2,620,000円	26件	2,420,000円
(B)これからもコース	33件	14,840,000円	17件	6,380,000円
(C)そなえるコース	28件	19,970,000円	18件	6,670,000円
合計	89件	37,430,000円	61件	15,470,000円

## &lt; (A) ありがとうコース採択結果 &gt;

団体名	活動名（一部省略）	採択金額
災害で生活が変わった子供を支援する会	こども無料フリーマーケット	100,000円
小谷小学校区市民協働まちづくり協議会 志村地区	志村地区7月豪雨復旧、復興応援活動	100,000円
三原市防災士ネットワーク	防災士による各地域に於ける支援活動	100,000円
ピアサポート子育て相談センター	足裏マッサージとスイーツを食べながらの傾聴	90,000円
大原ハイツ復興の会	大原ハイツ復興の会	100,000円
NPO 法人アニマルセラピー協会	仮設住宅に 笑顔と温もりを届けに	80,000円
ボラ写 PROJECT	ボラ写 PRPJECT	100,000円
八本松住民自治協議会	土石流による二次災害防止対応	80,000円
三原継ぎの輪会	西日本豪雨災害市民ボランティア活動	100,000円
安芸区を支える会	安芸区災害ボランティアセンターを支える活動	100,000円
ひろしま避難者の会「アスチカ」	西日本豪雨災害の支援物資コーディネート活動	100,000円
広島市防災士ネットワーク	平成30年7月豪雨災害（広島県版）体験談集の発刊	100,000円
川上小学校区住民自治協議会	平成30年7月豪雨災害による農業用水路の復旧作業	100,000円
NPO 法人セトラひろしま	被災地遊び場開催支援事業	70,000円
NPO 法人 Heart of Peace ひろしま	西日本豪雨災害避難所支援活動	100,000円

菅田区	7月豪雨菅田区復旧活動	100,000円
菅田東水利組合	7月豪雨菅田東水利組合復旧活動	100,000円
チーム踏ん張る	H30年7月豪雨における三原市本郷町船木地区の復旧作業	100,000円
NPO法人宅老サービス事業所ぴっぴら	講演独演会～元気いっぱい大笑い～	90,000円
みやじま未来ミーティング	土砂かき復旧支援活動&宮島の海岸調査・清掃活動	100,000円
一般財団法人パパフレンド協会	『子ども達の笑顔を守る』の延長戦!	100,000円
えがおのまちづくりステッキ	「被災地の子どもたちに大道芸で笑顔を!」	100,000円
広島大学ボランティア団体 アイリス	広島県呉市安浦町を中心とした大学生によるこころの支援	30,000円
沼田東連合町内会	豪雨災害避難所支援及びボランティア支援活動	80,000円
遊ぼう会ぷらす	被災者の心のケアを目的とした交流ルームの整備	100,000円
三原アレルギーの会ひだまり	災害を生き抜くアレルギー講演会	100,000円

< (B) これからもコース採択結果 >

団体名	活動名 (一部省略)	採択金額
災害で生活が変わった子供を支援する会	ぼうさいひろば	500,000円
ピアサポート子育て相談センター	Smile Again プロジェクト～笑顔で見送れる日まで～	490,000円
NPO法人アニマルセラピー協会	仮設住宅の方に笑顔を 災害が起こった時のペットの避難所に	90,000円
NPO法人ANT-Hiroshima	尾道市吉和町西迫地緑化活動	450,000円
安浦夏祭り実行委員会	やすうらワクワク夏祭り2019	400,000円
広島市防災士ネットワーク	わが町防災マップを携行する避難システムの構築	500,000円
ひろしま女性防災会	早期避難を学ぶ、出張そなえてげんさい教室	490,000円
NPO法人宮島ネットワーク	宮島・アサリ浜の再生復旧事業	500,000円

学生ボランティア団体 OPERATION つながり	農地復旧ボランティア及び仮設 住宅支援	360,000 円
一般財団法人パパフレンド協会	木と親しみ保護者と子ども達の 笑顔を守るプロジェクト	500,000 円
Japanese Drum 和☆Rock	復興応援ファイト！安浦！和太 鼓フェス-呉市春の文化祭-	100,000 円
NPO 法人日本タッチ・コミュニケー ション協会	災害ストレスからの心の復興支 援事業	250,000 円
重兼を住みよくする会	重兼 みんなで減災活動	200,000 円
遊ぼう会ぷらす	遊びを通して災害後の子どもの 心のケアを行う	500,000 円
船木地域支援センター	災害後の生活再建と地域コミュ ニティ再生のための支援	500,000 円
三原アレルギーの会ひだまり	災害時の食の安全と命を守る自 助・共助を進める活動	430,000 円
広島大学大学院 心理支援プロジェク トチーム	ほっと・ゆるっと・のびのびと ～皆さんの生活を応援します～	120,000 円

< (C) そなえるコース採択結果 >

団体名	活動名 (一部省略)	採択金額
NPO 法人もりメイト倶楽部 Hiroshima	倒木・流木処理活動	100,000 円
三原ダイヤハイツ自治会	ダイヤハイツ自主防災会 (自治 会) 給水活動	360,000 円
川西上町内会	船木地区の防災拠点としての整 備と自主防災組織強化	150,000 円
平坂集会所	平坂集会所を再建し盆踊り大会 を復活させる	130,000 円
うららサロン	地域コミュニティうららサロンの 活動継続のためのの整備	150,000 円
大原ハイツ復興の会	大原ハイツ復興の会	500,000 円
NPO 法人広島県森林管理協会	災害対応資機材及び防災用具準 備	500,000 円
兼広町内会	兼広集会所を再建し地域力を強 める活動	120,000 円
三原市小坂町防災会	避難所充実事業・避難者誘導安 全確保事業	330,000 円
川上小学校区住民自治協議会	防災用具備品の整備	500,000 円
NPO 法人きらら会	非常災害時の受入設備の充実	500,000 円

市飯田区	災害対応必要資機材の整備	100,000 円
和木 自主防災協議会	そなえるコース	1,000,000 円
広島市防災士ネットワーク	今年の土砂災害・南海地震に備える	350,000 円
社会福祉法人 尾道市社会福祉協議会	災害に備えた資機材の保管	300,000 円
NPO 法人障害者生活支援センター・てごーす	防災対策用品整備事業	660,000 円
船木地域支援センター	船木地区の防災拠点としての整備と自主防災組織強化	500,000 円
社会福祉法人 庄原市社会福祉協議会	教訓と経験を活かして備える事業	420,000 円

■平成 30 年 7 月豪雨災害ひろしまコミュニティ支援基金

【応募期間】 2019 年 12 月 1 日～2020 年 1 月 31 日

【応募結果】 応募件数：74 件／応募総額：36,100,000 円

【選考結果】 67 プロジェクト／総額：3,250,000 円

コース	応募件数	応募総額	採択件数	採択総額
(A) 常日頃の活動 応援コース	40 件	1,950,000 円	36 件	1,750,000 円
(B) 災害に そなえるコース	34 件	1,660,000 円	31 件	1,500,000 円
合計	74 件	3,610,000 円	67 件	3,250,000 円

■その他の支援活動等

- 県内 NPO 団体の安否確認、災害支援関連情報の収集・発信
- 岡山県・愛媛県との関係団体との連携（支援活動、支援金募集）
- 活動団体の支援を行う関係機関（JVOAD、JPF、全国社会福祉協議会、中央共同募金会ほか）との連携
- NPO・企業・市民と連携した物資支援（幼児服、女性用衣類、食品ほか）
- ジャパン・プラットフォーム（JPF）および全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）との協働事業「西日本豪雨被災者に対する支援調整と 3 県地域災害ネットワーク構築・強化」の締結。
- ボラ写 PROJECT との連携、「ボラ写展 in 広島」の開催協力。
- 各地域の復興活動の支援（仮設住宅、安浦町夏祭りほか）
- 行政有志職員勉強会（熊野町、坂町、広島市安芸区）、板書ボランティア養成講座、地域支え合いセンタースタッフ向け研修等の開催。

3) 事業総括（今後の課題）

○自助・共助・公助の見直しと再構築

- \* 行政が新しくできたこと（民地の土砂撤去）と限界（行政の受援力）
- \* 自律型の地域ボランティアセンター
- \* 民間の力でどこまでやるのか（地域やNPOの疲弊、アドボカシー）

○実践（復旧・復興支援、平時の活動）を通じたネットワーク構築

- \* 復旧・復興支援を通じた関係構築と経験知の伝承
- \* 災害分野の関係者だけではないネットワーク
- \* 平時の様々な機会における関係構築や学習機会
- \* これまでの経験を今後の防災・減災につなげる取組

○中間支援組織・機能の拡充

- \* 三者連携（行政、社協、民間）の推進
- \* 中間支援“組織・機能”への支援
- \* 国・広域エリア・県・市町レベルの中間支援組織・機能の連携



# 2020年度 事業報告書

## <目次>

2020年度事業報告及び決算報告	・・・	1
Ⅰ トピック	・・・	1
Ⅱ 組織運営	・・・	8
Ⅲ 事業運営	・・・	11
Ⅳ 決算報告	・・・	38



# 2020 年度事業報告及び決算報告

(令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日)

## I トピック

### 1. 重点事業

#### (1) 新型コロナウイルス対策支援事業

##### 【実施結果】

NPO のための新型コロナウイルス対策に係る各種業務…

情報収集：**89** 件／支援施策、自治体からのお知らせ、助成金等

アンケート調査：**2** 件／広島県、全国

情報発信：**93** 件／ホームページ、Facebook、メール案内等

相談対応：**112** 件／専用電話、FAX、メール、面談等

ネットワーク：**71** 団体／CIS（「新型コロナウイルス」NPO 支援組織社会連帯）

政策提言：**3** 件／広島県、広島市、NPO 議員連盟

助成金配分：**50,000,000** 円／中国 5 県休眠預金等活用コンソーシアム休眠預金等活用事業 2020 年度コロナ枠、17 団体（うち広島県 3 団体）50,000,000 円（うち広島県 10,500,000 円）

資金調達：**280,900** 円／47 都道府県「新型コロナウイルス対策」地元基金

メディア掲載：**5** 件／中国新聞、四国新聞

##### 【実施内容】

#### ①NPO 向けの感染対策や支援に関する情報の収集・発信

□省庁・自治体・助成財団等から NPO 向けの支援施策や助成金等の情報を収集し、ホームページ・Facebook・メール案内を通して発信した。

<ひろしまNPOセンターのホームページに設置した特設ガイド（下記太枠部分）>

特定非営利活動法人  
ひろしまNPOセンター

ひろしまNPOセンターとは ▶ 入会案内 ▶ 総合お問合せ

NPOとは NPOの皆様へ 企業/団体の皆様へ 社会貢献に興味のある皆様へ 大学/教育関係の皆様へ

**新型コロナウイルス感染症対策 NPO向け情報** *ここをCLICK!*

**NPO法人のための  
新型コロナウイルス感染症対策  
相談窓口のご案内**

TEL **090-3372-2149** (平日 9:00~18:00)

FAX **082-511-3179**

E-mail **info@npoc.or.jp**

来訪 **ひろしまNPOセンター** (平日 9:00~18:00/要予約)

広島市「NPO法人の相談・支援事業」 受託運営:特定非営利活動法人NPOセンター

企業/団体の皆様へ 地域/社会貢献に興味のある皆様へ 大学/教育関係の皆様へ

ひろしまNPOセンターの取り組み 県内NPO法人データ検索

「活動分野」や「地域」など

CAMPAN  
ちみじコミュニティ認証団体プログラマー募集  
CAMPANに登録し、ちみじコミュニティの認証マークを付与された団体のブログを紹介しています。  
2020/12/07 [NPO法人 さとうみゆみ] 大島千瀬生き物調査隊を開催しました!  
2020/12/04 [広島のフリースクール木のぬっこ] 想いで繋ぐ共生  
2020/12/03 [広島のフリースクール木のぬっこ] 12/20は12/21日 木のぬっこ冬ふえす。共生カフェ 12月内会  
2020/12/03 [広島のフリースクール木のぬっこ] 多様なお客さま  
2020/12/02 [広島のフリースクール木のぬっこ] 阪走のミーティング

イベント・セミナー情報  
地域・分野から調べる カレンダーから調べる

新着情報  
■ 市民活動団体運営支援講座「紙とペンを使って伝えてみよう」  
■ ひろしまSDGs交流会（第6回）  
■ 2021年度地球環境基金助成金説明会 for中国地方  
■ ぼうさいくわい2020セッション

## ②アンケート調査

- 2020年3月31日（火）～2020年4月10日（金）に、広島県内のNPOを対象として、「新型コロナウイルス感染症対策に係るNPO等支援のための緊急アンケート調査」を実施し、132件（うちNPO法人は91団体）の回答を得た。調査結果から、新型コロナウイルス感染症がNPOや地域等に大きな影響を及ぼしていることと、「団体・法人の経営」「事業・活動の運営」「地域・住民」の課題を把握した。
- 全国のNPO支援センターと連携して、2020年6月30日～8月14日に全国のNPO向けのオンライン調査「新型コロナウイルス感染拡大への対応及び支援に関するNPO緊急アンケート」を行い、569組織から回答を得た。とりまとめた報告書を基にNPO議員連盟や関係省庁に制作提言すると共にマスコミに情報提供した。

## ③相談対応

- 広島市からの委託事業「NPO法人の相談・支援事業」を通して、専用の相談窓口を設置し、情報収集・発信や相談対応を実施した。

<コロナの影響を受けたNPO法人（法人格の有無や市内外の団体問わず）の相談対応実績>

時期	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	計
相談数	19	17	10	11	15	9	7	10	10	108

④ネットワーク

□松原が呼びかけ人の一人として、全国の NPO 支援センターと連携して CIS（「新型コロナウイルス」NPO 支援組織社会連帯）を立ち上げ、毎月の定例オンライン会議を通して全国各地の情報交流や支援策の検討等を行い、アンケート調査や政策提言等を実施した。

⑤政策提言

□アンケート調査結果を基に、「新型コロナウイルスの影響による NPO 及び多様な市民活動の存続危機に対する支援に関する要望書」を 4 月 21 日（火）に広島県知事に提言し、その結果として補正予算で「NPO 法人等活動継続支援金」が創設され、活用のための周知に協力した。また、4 月 30 日（木）に広島市長に提言し、市民活動推進課と協議の上、補正予算で「NPO 法人の相談・支援事業」を創設し、委託事業としてひろしま NPO センターが受託し、NPO への相談対応や支援を実施した。

□全国アンケート調査を基に、NPO 議員連盟や関係省庁に政策提言した結果、持続化給付金について NPO を対象とすることや寄付型 NPO の枠組み設置等、NPO 向けの支援施策の拡充を図った。

⑥資金調達

□全国のコミュニティ財団や NPO 支援センターと連携して、「47 コロナ基金（47 都道府県「新型コロナウイルス対策」地元基金）」を立ち上げ、コロナ禍による課題解決に取り組む NPO に助成するための資金調達を行っている。

⑦メディア掲載

□中国新聞（5/20）：新型コロナウイルスによる NPO の影響及び対応に係る取材記事新聞



□中国新聞（6/9）：広島県・広島市に要望書を提出した際の共同通信社配信記事



□四国新聞（10/21）：CIS全国アンケート結果の発信に係る取材記事



□中国新聞（11/3）：広島県の「NPO法人等活動継続支援金」に係る取材記事

## NPOなどに支援金 広島県、申請を受け付け

広島県は2日、新型コロナウイルスの影響で寄付金収入などが減ったNPO、一般社団、一般財団各法人に給付する活動継続支援金の申請を受け付け始めた。県内に事務所があり、社員貢献をしている団体が対象。2020年の1年間か任意の半年間の、寄付金や会費、助成金などの事業外収入について、前年同期比で50%以上減った場合に減少額を支給する。上限は30万円。

対象期間が始まった時点で設立から1年以上経っているのを条件とし、寄付金などを対象に加えられるようになった後の国の持続化給付金を受け取った団体は除く。県ホームページ（HP）内の専用ページなどにある申請書に、減額が分かる書類などを添えて、来年1月20日（消印有効）までに事務局へ郵送する。

NPO法人ひろしまNPOセンター（広島市中区）が県内のNPO法人を対象にした今春の調査では、回答団体の9割に当たる126団体が、収入減など新型コロナウイルスの影響を受けたと答えた。県民生活動課は「日頃から地域の課題解決に取り組む団体に活動を続けてもらう一助にしたい」としている。

事務局 ☎082(208)3210 平日午前9時～午後5時  
(赤江裕紀)

□中国新聞（11/21）：CIS全国アンケート結果の発信に係る取材記事

## NPOの経営苦境 コロナ禍全国56%影響

新型コロナウイルス感染拡大のため、全国のNPO法人などの団体の約56%が経営に影響が出ていることが、団体を支援する各地のNPOセンターなどが合同で実施した緊急アンケートで分かった。約5%の団体が解散や活動休止を検討していることも判明。調査を呼び掛けた一人、「ひろし

**コロナ禍でのNPO法人などの経営への影響**

事業収入の減少	242団体
顧客や利用者たちの減少	117
会費・会員の減少	81
委託費など行政資金の減額	78
寄付金の減少	67

現在影響が出ている

新型コロナ感染拡大によるNPOなどへの影響を説明する松原事務局長



「新型コロナ感染拡大によるNPOなどへの影響を説明する松原事務局長」

分らない4.9%、当面影響は出ないと思う21.1%、今後影響が出ると思う56.1%。

調査は全国の団体を対象に6～8月に主にインターネットで実施。中国地方5県（計57団体）を含む各地のNPOや一般社団法人、社会福祉法人など計569団体が回答した。

経営への影響が「出ている」と回答したのは319団体（56・1%）。「今後出ると思う」120団体（21・1%）▽「当面出ない」と思う102団体（17・9%）▽「分からない」28団体（4・9%）となった。約30団体が活動の休止または解散を検討しているとした。

具体的な影響を尋ねた項目（複数回答）では「活動の縮小による事業収入の減少」を挙げた団体が最多の242団体。「顧客や利用者・利用会員の減少」（117団体）「会費・会員の減少」（81団体）と続いた。また、必要な支援策について半数近くが「資金」とし、行政支援といった情報の提供や人材支援を求める声も多かった。

松原事務局長は「NPOなどの団体は行政の手が届きにくい課題に向き合っており、地域社会のセーフティネットの役割がある。団体の窮状を多くの人に知ってもらうとともに、困っている団体を声を寄せてほしい」と話している。ひろしまNPOセンターの相談窓口 ☎090(3372)2149 平日午前9時～午後6時。（小林可奈）

## 【成果と課題】

成 果	<p>○情報発信や相談対応等によって、コロナ禍における会議や行事の運営方法、省庁・自治体の支援制度の創設や改善、NPO による支援制度の活用や資金獲得に繋がった。</p> <p>○アンケート調査やネットワークを通じて政策提言を実施し、その結果として NPO を対象とした支援施策が整備された。</p> <p>○一連の取組がメディアに多く掲載され、コロナ禍における NPO の状況について幅広く発信することができた。</p>
課 題	<p>○支援制度の対象とならない団体、活動自粛による社会サービスの停止、長引くコロナ禍の影響等から、多面的な支援制度や継続的な支援が必要である。</p> <p>○特に、IT 活用のためのノウハウや整備に係る資金調達、コロナ禍における災害対応への備え、NPO の置かれた状況に対するステークホルダーの理解等が求められている。</p>

## (2) 新ビジョン・中長期計画づくり

## 【実施結果】

年間を通じて、事務局定例ミーティングや理事会、各事業所のスタッフとの協議を重ねて、新ビジョン・中長期計画（案）の構成や内容を作成した。

<新ビジョン・中長期計画（案）の構成>

- (1) 新ビジョン・中長期計画づくりにあたって
  - ①はじめに
  - ②ひろしま NPO センターのあゆみ
  - ③市民社会づくりの過去・現在・未来を見据えて
- (2) 新ビジョン・中長期計画
  - ①新ビジョン・中長期計画の枠組み
  - ②新ビジョン
  - ③中長期計画

## 【成果と課題】

成 果	<p>○ひろしま NPO センター及び全国の市民セクターのこれまで経緯や実績を整理しながら、課題の抽出や分析を行い、今後目指したいビジョンや具体的な中長期計画の概要を作成した。</p> <p>○組織内部の関係者で議論を重ねることを通して、組織運営する上での共通認識や相互理解、今後に向けた目標形成を育むことができた。</p>
課 題	<p>○当初は 2020～2029 年度を計画期間として設定していたが、今年度は新型コロナウ</p>

	<p>イルスの対応への業務を優先したため、計画期間を2021～2030年度に変更して検討を進めた。</p> <p>○また、組織内部で検討した内容について、年度後半に広島県で新型コロナの感染状況が悪化したことから、組織外部と協議する機会を設けることが難しかったため、計画（案）を基に2021年度にステークホルダーとの協議・検討の機会を設けてブラッシュアップと運用を図る。</p>
--	--

### （3）新事務所・拠点整備事業

#### 【実施結果】

広島市市民局市民活動推進課と協議を行い、広島市の方針やコロナ禍等の事情をふまえて、職会館共同事務所について1年間の延長を判断し、今年度も継続して運営を行った。ただし、2022年3月末を以って完全退去する予定。

また、一般社団法人教育ネットワーク中国や広島県等との連携事業によって運営している広島県民文化センターの「サテライトキャンパスひろしま」について、特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・広島からの相談により、2022年11月に広島で開催される「スペシャルオリンピックス2022広島」の大会事務局を共同運営する活用方法を検討した。

#### 【成果と課題】

<p>成 果</p>	<p>○新ビジョン・中長期計画づくりと合わせて、新事務所・拠点整備の課題や構想について時間をかけて情報整理を行うことができた。</p> <p>○広島県民文化センターの大学連携室（サテライトキャンパスひろしま）について、当初は新事務所・拠点整備のために事業終了を検討していたが、スペシャルオリンピックス2022広島との連携により、大会事務局として活用する方針が決まった。</p>
<p>課 題</p>	<p>○中心市街地は家賃が高いが、コロナ禍の影響で空き物件が多く出てきているため、2021年度前期には具体的な移転先や機能について検討を行う必要がある。</p>



## II 組織運営

### 1. 組織体制

#### (1) 会 員

正 会 員：58名・団体・社（個人・NPO：57名・団体、企業：1社）

協力会員：93名・団体（個人・NPO：97名・団体）

※2021年3月末時点

#### (2) 事務局

##### 【職員数】

28名（常勤11名、非常勤17名）

##### 【事務局運営スタッフ】

NO	氏 名	勤務形態	役 職	役 割
1	松原 裕樹	常勤	専務理事、事務局長	事務局統括、業務運営責任者
2	山本 祐二	常勤	常務理事	総務・経理、業務運営責任者
3	増田 勇希	常勤	プロジェクトマネージャー	業務運営責任者
4	香川 恭子	常勤	プロジェクトマネージャー	業務運営責任者
5	松村 渉	常勤	プロジェクトマネージャー	業務運営責任者

##### 【業務運営スタッフ】

NO	事業名	事業所	スタッフ数
1	令和2年度中国環境パートナーシップオフィス（EPOちゅうごく）管理運営等業務	広島市	常勤：4名、非常勤1名
2	JICA中国 開発教育支援事業	東広島市	非常勤1名
3	広島市地域子育て支援拠点事業等に係る補助事業（中区、南区）	広島市	常勤2名、非常勤15名

#### (3) 役 員

役 職	氏 名	所 属	区 分
代表理事	安藤 周治	特定非営利活動法人ひろしまね 理事長	県北部
	中村 隆行	広島経済大学 スポーツ経営学科 准教授、興動館プロジェクトセンター長	NPO
副代表理事	三好 久美子	公益財団法人ひろしまこども夢財団 理事長	県東部

	山本 一隆	中国新聞社会事業団 理事長	県西部
専務理事	松原 裕樹	特定非営利活動法人ひろしま NPO センター 事務局長	NPO
常務理事	山本 祐二	特定非営利活動法人ひろしま NPO センター	NPO
理事	金谷 信子	広島市立大学国際学部 教授	学識経験者
	児玉 宏	特定非営利活動法人コーチズ 理事	NPO
	西本 尚士	広島商工会議所 総務部長	経済団体
	茶山 ちえ子	特定非営利活動法人 WAC 広島ふれあいセンター 理事長	NPO
	平尾 順平	特定非営利活動法人ひろしまジン大学 代表理事	NPO
	遠山 勇希	特定非営利活動法人ひろしま NPO センター	NPO
監事	久笠 信雄 赤羽 克秀	弁護士 公認会計士・税理士	

## 2. 通常総会の開催

### (1) 第21回通常総会

日 時	令和元年6月13日(土) 10:00~12:00
場 所	ひろしまオフィスセンター (広島市南区荒神町3-35)
出席者	正会員：77名(うち、会場：9名、オンライン：2名、書面評決：56名、議長等への委任：13名)
議 題	1) 2019年度事業報告及び決算報告(案) 2) 2020年度事業計画及び活動予算(案) 3) 役員を選任 4) 新ビジョン・中長期計画
備 考	オンライン会議システム「Zoom」を併用した開催

## 3. 理事会の開催

### (1) 第1回理事会

日 時	令和2年5月29日(金) 16:00~18:00
場 所	ひろしまNPOセンター

	(広島市中区八丁堀 3-1 幟会館 2F 会議室)
出席者	理事：8名、監事：1名
議題	1) 2019年度事業報告及び決算報告 2) 2020年度事業計画及び活動予算 3) 役員を選任 4) 新ビジョン・中長期計画の検討

## (2) 第2回理事会

日時	令和2年12月8日(火) 16:30~18:00
場所	ひろしまNPOセンター (広島市中区八丁堀 3-1 幟会館 2F 会議室)
出席者	理事：7名、監事：1名
議題	1) 2020年度事業の進捗報告及び決算予測

## (3) 第3回理事会

日時	令和3年3月26日(金) 16:30~18:00
出席者	理事：7名、監事：2名
場所	ひろしまNPOセンター (広島市中区八丁堀 3-1 幟会館 2F 会議室)
議題	1) 2020年度事業の進捗報告及び決算予測 2) 会員規程(案) 3) 就業規則及び賃金規程(案)

## 4. その他

### (1) 認定NPO法人の認定申請

認定NPO法人の認定申請に係る書類を所轄庁である広島市に提出し、審査が行われている。

### III 事業運営

#### 1. 事業概要

区分	事業名	事業内容	事業期間	実施場所	収益形態
(1) 情報収集提供事業					
継続	情報収集・発信	NPO 支援に関するイベント・助成金・施策等の情報収集や、ホームページ・Facebook・ニュースレター等を通じた発信。	年間	全国	自主財
継続	データベース構築・活用	各地の団体・取組・課題等の情報の記録・整理や、事業推進のためのデータ活用。	年間	全国	自主財
(2) 各種団体の運営支援事業					
①資金循環システムの構築					
継続	市民ファンドとの連携	公益財団法人コミュニティ未来創造基金ひろしまと連携した NPO の資金調達支援。	年間	県内	自主財
継続	ひろしま NPO サポート倶楽部	ゆうちょ銀行の口座寄付を財源とした NPO への助成金配分。	年間	県内	寄付金
継続	ろうきん NPO 寄付システム	中国労働金庫の口座寄付を財源とした NPO への助成金配分。	年間	県内	寄付金
新規	FAAVO 広島	購入型クラウドファンディングを株式会社エネルギア・コミュニケーションズと共同運営。	年間	県内	自主財
②組織基盤強化					
継続	イーパーツリユース PC 寄贈プログラム	認定 NPO 法人イーパーツと連携した、企業リユース PC の NPO への寄贈仲介。	年間	県内	自主財
継続	NPO 事務局センター・NPO 事務支援カンファレンス	全国の NPO 支援センターと連携した、NPO の事務・経営支援。	年間	全国	自主財・利用料
継続	什器備品等の寄贈プログラム	県内企業等から寄贈された什器備品等の NPO への寄贈仲介。	年間	全国	自主財
③人材育成・ノウハウの提供					
継続	課題解決型長期インターンシップ「ネルコラボ」	有限会社 S-Produce. と連携した、大学生の長期インターンシップや企	年間	県内	自主財

		業・社会人との交流機会の創出。			
継続	ソーシャルビジネス支援ネットワークひろしま	日本政策金融公庫・広島銀行と連携したソーシャルビジネス推進のための相談対応・セミナー等の実施。	年間	県内	自主財
継続	地域課題解決ネットワーク	広島市・経済団体等と連携した、UIJターン・創業・事業継承の支援。	年間	県内	自主財
継続	廿日市市市民活動相談業務	廿日市市市民活動センターの相談窓口業務の支援。	年間	廿日市市	受託料
継続	「福山市まちづくりサポートセンター」ボランティア・NPO等相談業務	福山市まちづくりサポートセンターの相談窓口業務の支援。	年間	福山市	受託料
新規	SDGs 体験プログラムメニュー開発業務委託	体験型教育旅行におけるSDGsプログラムの開発及び民泊家庭の人材育成。	9～3月	庄原市	受託料
④拠点提供					
継続	NPO・市民活動団体向けの活動拠点を提供する共同事務所事業	広島市と連携した職会館の共同事務所の運営やNPOのインキュベーション支援。	年間	広島市	自主財・利用料
継続	サテライトキャンパスひろしま	教育ネットワーク中国と連携したサテライトキャンパスひろしまの運営や会議室を活用した交流支援。	年間	広島市	自主財
(3) 調査・研究・政策提言事業					
継続	中国5県中間支援組織連絡協議会	中国5県のNPO支援センターと連携した情報・ノウハウ・人材交流や、中国5県の共通課題を解決するための協働取組の展開。	年間	中国地方	自主財
(4) 啓発・研修事業					
継続	JICA 中国開発教育支援事業	JICA 中国と連携した国際協力の担い手育成のためのプログラム企画や施設展示、広報等。	年間	中国地方	受託料
継続	Green Gift 地球元気プログラム2019-2020	東京海上日動火災保険株式会社・日本NPOセンター等と連携した、親子向けの環境保全活動の伴走支援。	4～9月	中国地方	受託料
継続	Green Gift 地球元気プログラム2020-2021	東京海上日動火災保険株式会社・日本NPOセンター等と連携した、親子向けの環境保全活動の伴走支援。	10～3月	中国地方	受託料
新規	JICA 中国青年研修「ミャンマーコース」	JICA 中国と連携したミャンマーの青年行政官の訪日研修の企画運営。	冬時期	中国地方	受託料

継続	令和2年度中国環境パートナーシップオフィス（EPO ちゅうごく）管理運営等業務	環境省との協働による、中国地方の環境パートナーシップ拠点・中国地方ESDセンターの運営や協働取組・ESDに関する事業の推進。	年間	中国地方	受託料
継続	ひろしま「山の日」県民の集い実行委員会事務局	広島県・市町・環境団体等と連携した県民参加の森づくり運動の実行委員会事務局。	年間	県内	受託料
継続	2021年度地球環境基金助成金説明会の開催に係る業務（中国地区）	地球環境基金の助成金説明会（中国地区）の開催及び助成金審査に係る情報提供等。	年間	中国地方	受託料
（5）ネットワーク・連携推進事業					
継続	相談対応業務	NPO・ボランティア・市民活動に関する各種相談の対応。	年間	全国	自主財
継続	中国NGOネットワーク	中国地方のNGOの活動発展や連携促進のための事業やネットワーク事務局の運営。	年間	中国地方	自主財
継続	広島NGOネットワーク	広島県のNGOの活動発展や連携促進のための事業やネットワーク事務局の運営。	年間	県内	自主財
継続	ひろしま未来交流会	立場・分野・地域・世代をこえて広島を語り合う交流会の企画運営。	年間	県内	自主財
継続	東日本大震災県外自主避難者等への情報支援事業	中国5県のNPO支援センターやひろしま避難者の会アスチカと連携した避難者への支援活動。	年間	中国地方	自主財
（6）子育て・子育て支援に関する事業					
継続	広島市公募型常設オープンスペース「つばさ（中区）」	広島市地域子育て支援拠点事業等に係る補助事業を活用した子育てオープンスペース（中区）の運営や親子の交流機会等の支援。	年間	広島市	自主財・補助金・利用料
継続	広島市公募型常設オープンスペース「いいね（南区）」	広島市地域子育て支援拠点事業等に係る補助事業を活用した子育てオープンスペース（南区）の運営や親子の交流機会等の支援。	年間	広島市	自主財・補助金・利用料
（7）その他目的を達成するために必要な事業					
継続	委員・講師等の派遣	各主体から依頼のある委員会・協議会・セミナー等への委員・講師派遣。	年間	全国	自主財・謝礼金
新規	SDGs推進のための事業	広島県（SDGs未来都市）や各主体と連携したSDGs推進のためのネッ	年間	全国	自主財

		トワーク形成や交流機会、協働取組等の実施。			
継続	協力・後援・連携事業の推進	各主体から依頼のある会議・行事等への参加や開催協力。	年間	全国	自主財 ほか
新規	新型コロナウイルス対策支援事業	新型コロナウイルスの影響にあるNPOの支援に係る調査・情報発信・相談対応・政策提言、全国や県内の各主体と連携した支援の実施。	年間	全国	自主財・ 寄付金
継続	中国5県休眠預金等活用コンソーシアム休眠預金活用事業 2019年度通常枠	中国5県のNPO支援センターと連携した休眠預金活用のためのコンソーシアム事務局の運営や助成事業の展開。	年間	中国地方	助成金
新規	中国5県休眠預金等活用コンソーシアム休眠預金活用事業 2020年度コロナ枠	中国5県のNPO支援センターと連携した休眠預金活用のためのコンソーシアム事務局の運営や助成事業の展開。	年間	中国地方	助成金
新規	中国5県休眠預金等活用コンソーシアム休眠預金活用事業 2020年度通常枠	中国5県のNPO支援センターと連携した休眠預金活用のためのコンソーシアム事務局の運営や助成事業の展開。	年間	中国地方	助成金
新規	中国5県休眠預金等活用コンソーシアム休眠預金活用事業 2020年度コロナ枠(2期)	中国5県のNPO支援センターと連携した休眠預金活用のためのコンソーシアム事務局の運営や助成事業の展開。	年間	中国地方	助成金
継続	平成30年7月豪雨災害支援活動	行政・社協・NPO等と連携した西日本豪雨災害の復旧・復興のための活動支援や関係機関との協働事業の展開。	年間	県内	自主財・ 寄付金
新規	令和2年度熊本豪雨災害支援活動	災害ボランティア活動支援プロジェクト会議等と連携した、令和2年度熊本豪雨災害の支援活動。	年間	県外	自取材・ 助成金

## 2. 実施内容

### (1) 情報収集提供事業

#### ①情報収集・発信

NPOに係る活動や支援の状況、主体間ネットワークの形成に資する情報等を収集した。収集にあたっては、NPO・行政（国、県、市町村）・企業等の報道発表資料・関連刊行物・報告書、必要に応じマスコミやインターネットの情報、メルマガ等を活用するとともに、関係団体・機関との情報交流を実施した。

また、ホームページを通して、広島県内で実施される各主体の行事、補助金・助成金情報等、NPO活動に関わる団体等の基盤強化、連携強化に資する情報を発信すると共に、Facebookページを活用して主催行事や協力事業、活動状況を中心に情報発信を展開した。

<ホームページ (<http://npoc.or.jp/>) > <Facebookページ (<https://www.facebook.com/hiroshima.npoc>) >



<ニュースレター等の発行>

区分	発行時期	掲載内容
ニュースレター -4月号	2020年4月	○新型コロナウイルス感染症対策に関するNPO向け情報 ○緊急アンケートのお願い
お知らせ	2020年6月	○NPO法人向けQ&A集（新型コロナウイルス感染症の影響に伴うよくある質問） ○2020年度ひろしまNPOセンター子育て部門のご案内 ○家庭訪問型子育て支援ホームスタート
ニュースレター -8月号	2020年8月	○NPO法人のための新型コロナウイルス感染症の相談窓口 ○国・自治体の支援施策 ○助成金情報 ○認定NPO法人等の制度情報



		○コロナにおける災害支援 ○NPO 寄付募集お役立ち情報「つながる募金」
ニュースレター ー11月号	2019年11月	○事務局長あいさつ * 全国の被災状況 * ボランティア不足に対して * 広島から全国への恩送り ○災害復興活動のご報告 ○書籍のご紹介 ○安全点検のご案内
お知らせ	2021年1月	○新型コロナウイルス感染症対策 NPO 向け情報 ○中国5県休眠預金等活用事業 2020 オンライン公募説明会 ○中国ろうきん NPO 寄付システム 2020 年度寄付金配分団体募集要綱 ○2020年度ひろしま NPO サポート倶楽部 寄付金配分団体募集のご案内 ○KOSODATE NPO TIMES
お知らせ	2021年3月	○中国5県コロナ対応緊急支援助成(第2期) オンライン公募説明会 ○新年度(2021年度)以降の広島県民文化センター6F 会議室の貸出終了について

## (2) 各種団体の運営支援事業

### 《資金循環しいシステムの構築》

#### ①ひろしま NPO サポート倶楽部

郵便貯金と連携した寄付募集及び NPO 法人への助成金配分を行った。

**助成団体：7 団体**

**助成総額：650,000 円**

<助成団体>

NO	団体名	所在地	助成額
1	NPO 法人アニマルセラピー協会	東広島市	100,000 円
2	NPO 法人ひろしまレクリエーション協会	広島市	100,000 円
3	NPO 法人広島水球クラブ	広島市	50,000 円

4	NPO 法人コーチズ	広島市	100,000 円
5	NPO 法人広島県森林管理協会	三次市	100,000 円
6	NPO 法人らぼーる	呉市	100,000 円

## ②ろうきん NPO 寄付システム

中国労働金庫の NPO 寄付システムと連携した寄付募集及び NPO 法人への助成金配分を行った。

**助成団体：6 団体**

**助成総額：300,000 円**

<助成団体>

NO	分野	団体名	所在地	助成額
1	保健・医療・福祉	NPO 法人 nicoloop	広島市	50,000 円
2	保健・医療・福祉	NPO 法人ひろしまピンクリボンプロジェクト	広島市	50,000 円
3	学術・文化・芸術・スポーツ	NPO 法人福山ブルガリア協会美術館	福山市	50,000 円
4	子どもの健全育成	NPO 法人いきいきアクティビティサービス	安芸郡	50,000 円
5	子どもの健全育成	NPO 法人はびままクローバー	尾道市	50,000 円
6	環境保全	NPO 法人グリーンラインを愛する会	福山市	50,000 円

## ③FAAVO 広島

「FAAVO 広島 by CAMPFIRE」を株式会社エネルギア・コミュニケーションズと共同運営。3 件のプロジェクトについてクラウドファンディングの伴走支援を行った。

**クラウドファンディング伴走支援：3 件**

**支援プロジェクト金額：2,557,209 円**

<FAAVO by CAMPFIRE の Web サイト (<https://camp-fire.jp/faavo>)>

現在	支援者	残り
1,107,000円	165人	終了

現在	支援者	残り
501,209円	49人	終了

現在	支援者	残り
949,000円	88人	終了

## 《組織基盤強化》

### ①NPO 事務局センター・NPO 事務支援カンファレンス

全国のNPO支援センターと連携したNPOの事務・経営支援。新型コロナウイルス対応に係るNPOの総会や事業報告、定款変更の解説動画を発信した。

<NPO事務局センターのWebサイト (<https://npo-office-support.jp/>)>

NPO経営の頼れる味方。  
全国NPO事務支援カンファレンス

全国のNPO事務局センターと連携したNPOの事務・経営支援。新型コロナウイルス対応に係るNPOの総会や事業報告、定款変更の解説動画を発信した。

地域のNPO事務支援センターを探す

【緊急公開】Covid-19（新型コロナウイルス感染症）対応  
①総会 ②事業報告 ③定款変更 ④動画を公開しています。

## 《人材育成・ノウハウの提供》

### ①廿日市市市民活動相談業務

廿日市市市民活動センターの相談業務の支援。団体設立、資金調達、助成金・支援制度、組織・活

動運営等の相談対応を行った。

**実施概要：毎月第2・4木曜日**

## ②「福山市まちづくりサポートセンター」ボランティア・NPO等相談業務

福山市まちづくりサポートセンターの相談業務の支援。団体設立、資金調達、助成金・支援制度、組織・活動運営等の相談対応を行った。

**実施概要：毎月第3木曜日**

### 《拠点提供》

## ①NPO・市民活動団体向けの活動拠点を提供する共同事務所事業

広島市と連携した幟会館の共同事務所の運営。7団体の入居及び3団体のレターボックスの管理運営を行った。

**共同事務所入居団体：7団体**

**レターボックス利用団体：3団体**

### <入居団体>

NO	団体名
1	中国留学生会
2	企業経営研究塾（2020年12月退去）
3	ピアサポート子育て相談センター（2020年11月退去）
4	one dream
5	特定非営利活動法人 I PRAY
7	日韓企業・文化研究所

### <レターボックス利用団体>

NO	団体名
1	特定非営利活動法人障害者年金ヘルプデスク
2	特定非営利活動法人日本インクルーシブ教育研究所
3	一般社団法人百人邑

### (3) 調査・研究・政策提言事業

※新型コロナウイルス対策支援事業を含む。

### (4) 啓発・研修事業

#### ①Green Gift 地球元気プログラム

東京海上日動火災保険株式会社のCSR事業と連携した親子向けの環境保全活動(2団体)の伴走支援。ミズシマ・パークマネジメント・ラボラトリー(岡山県倉敷市)では未利用の商業施設跡地の空間再生、特例認定特定非営利活動法人三段峡-太田川流域研究会(広島県安芸太田町)では、三段峡と体験活動の魅力発信するPR動画制作(7本)を行った。

<ミズシマ・パークマネジメント・ラボラトリーの取組>



<三段峡-太田川流域研究会の取組>



#### ②JICA 中国開発教育支援事業

本事業は、地域・市民の異文化理解、国際理解を高めるとともに、国際協力の担い手の育成を目的として、業務従事者1名がJICA中国内にデスクを構え、JICA中国を訪問する教育機関、市民団体向けの訪問プログラムの企画運営、高校生対象の夏季プログラム、管内展示等を実施した。

年間施設訪問数：約 **20** 件／小中高大学、社会人

高校生プログラム参加数：約 **40** 名／オンライン実施

館内展示内容：4半期ごとに展示更新を実施

広報事業：教育機関向けパンフレットの作成

### ③令和2年度中国環境パートナーシップオフィス管理運営等業務

環境省等との協働による中国地方の環境パートナーシップ拠点及び中国地方ESD活動支援センターの業務運営。SDGs未来都市である広島県と連携し、大学生が企業等を訪問してSDGsビジネスを可視化し発信するプロジェクト等をコーディネートした。

<広島県SDGsビジネスセレクトブック2020「Withコロナの社会へ向けたSDGsとビジネス～広島県における企業等のトランスフォーム～」>



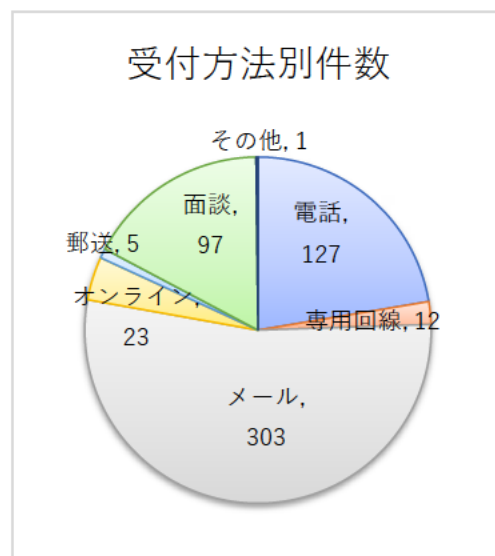
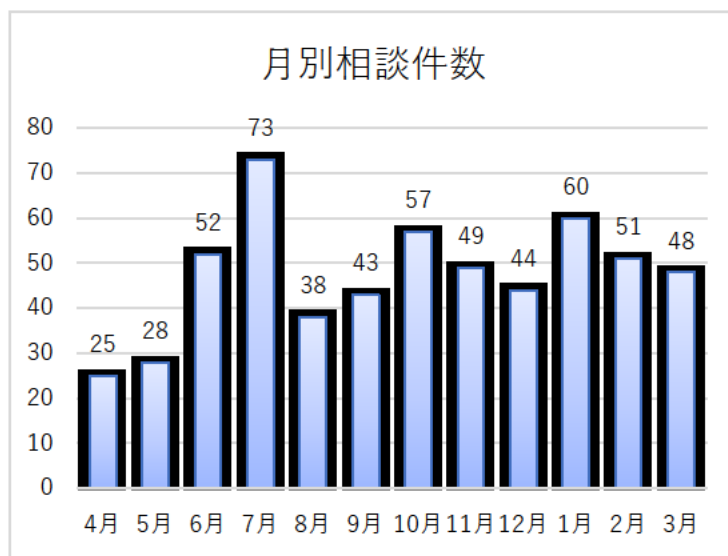
## (5) ネットワーク・連携推進事業

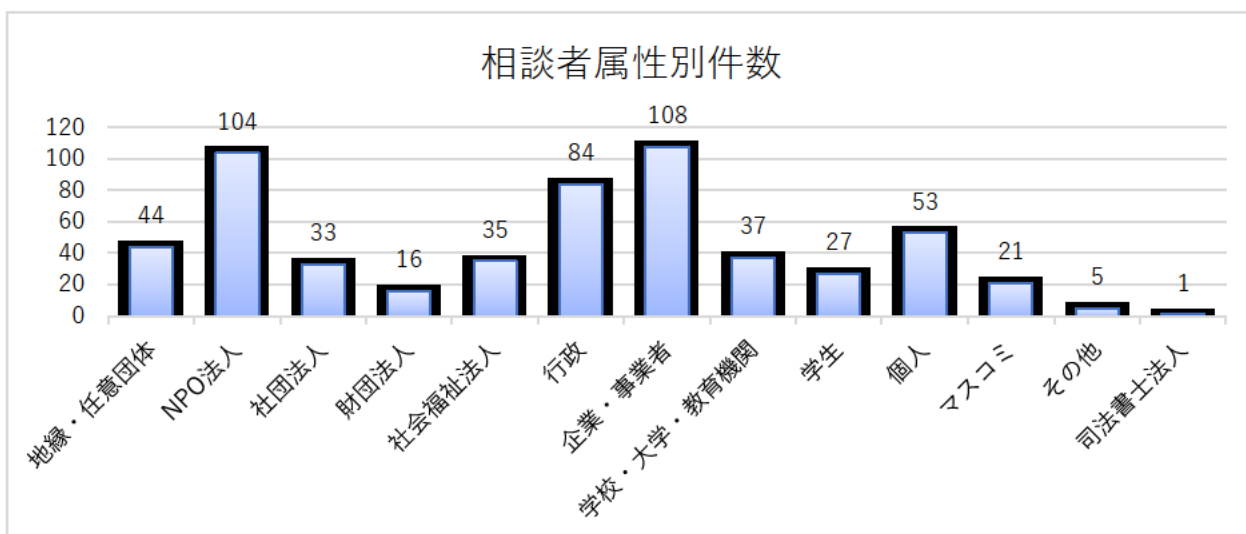
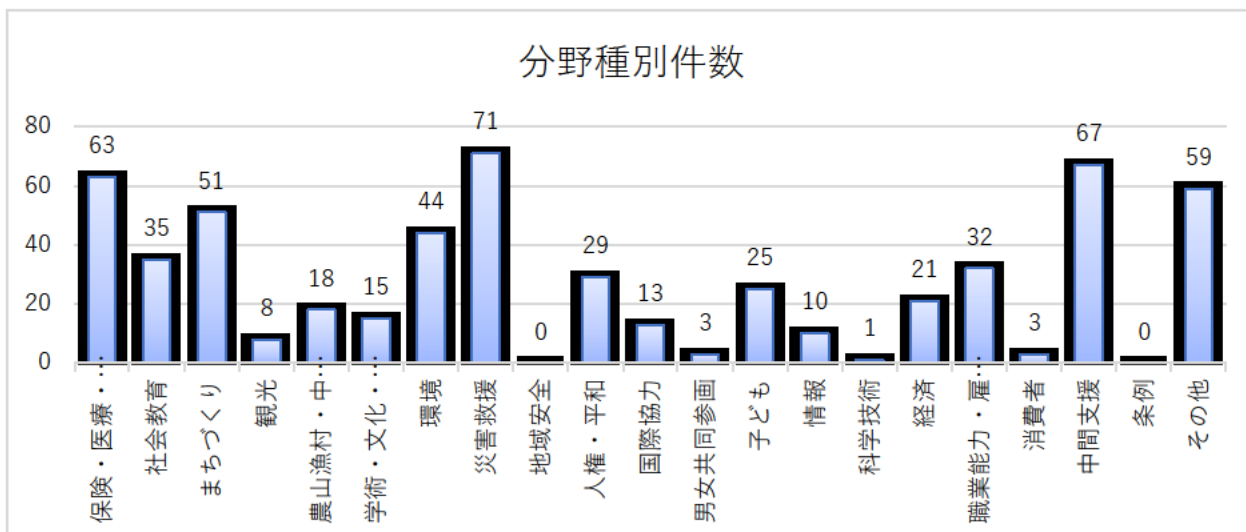
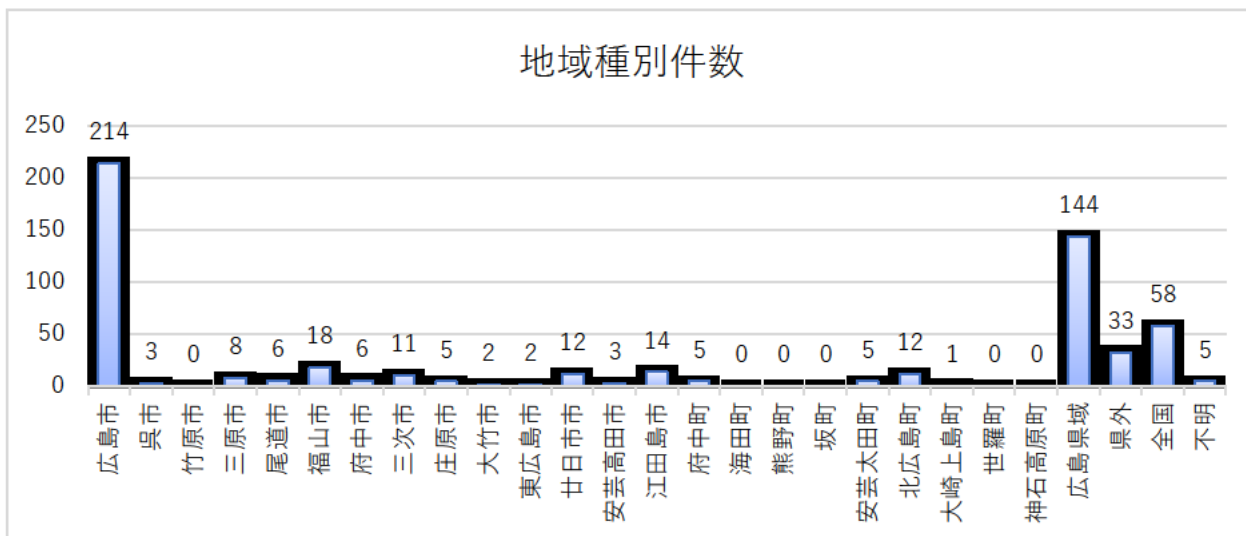
### ①相談対応業務

NPO・ボランティア・市民活動等に関する各種相談に対応した。

相談件数：568件

<相談対応の内訳>





## ②ひろしま未来交流会

立場・分野・地域・世代をこえて広島を語り合う交流会を開催（毎月第2金曜日）した。

実施回数：**10**回

参加者数：延べ**122**名

## &lt;実施概要&gt;

回	日程	参加者数	おしゃべりテーマ
第70回	2020年 6月12日（金） 19:00～21:00	12名	コンビニ袋いくらなら買わないか？／広島の若者文化／コロナ後の広島×SDGs／非難されない飲み歩き方／熱中症対策
第71回	7月10日（金） 19:00～21:00	7名	マスクの日／オススメの本・映画／平和公園のレストハウス／夏を涼しく感じる方法／
第72回	8月7日（金） 19:00～21:00	10名	福山の名物／オンライン飲み会／広島の中山間地域／広島の人口減少／SDGs×税理士の裏話
第73回	9月11日（金） 19:00～21:00	13名	豊かな広島湾を残すために、人口ゴミを減らすには？／広島の原点／意外に知らない広島／Zoomの楽しさ／Zoomなどのオンライン面接・会議のトラブル／住んでみたい広島の土地
第74回	10月9日（金） 19:00～21:00	14名	広島のおいしい喫茶店・カフェ／本屋が成り立つには／コロナ禍における広島中心部の活性化／広島陸軍被服支廠跡地の活用／Zoomのできる新しいこと／新卒に求めること／県民性
第75回	11月13日（金） 19:00～21:00	13名	子どもがより本を読んでもらうために／100年後の広島の平和の話／にぎわいの活性化／中国地方の温泉／新卒の職員に与えられるもの／STU48の活用方法
第76回	12月11日（金） 19:00～21:00	12名	ソーシャルディスタンスのクリスマス会／西部リサイクルセンターに聞きました／移住したいランキング2位／GoToを使わずに賑わうまち・お店／カープの復活
第77回	2021年 1月15日（金） 19:00～21:00	8名	日赤の運営／オンラインクリスマス会の報告／コロナ後どうしたいか＋ベーシックインカム／コロナで儲ける方法／コロナ禍の広島の遊び／日米のAI+教育
第78回	2月12日（金） 19:00～21:00	15名	データサイエンスとヘルスケア／広島の本屋さんをどうにかしたい／福山市のイベントで販売するドリンクのアイデア募集／結婚式のあり方をどうするか／黒瀬



			の交通手段／商店街の活性化
第79回	3月12日（金） 19:00～21:00	18名	和紙ちぎり絵の伝承／高齢化社会におけるペット／新しい本屋の形／広島のカフェ事情／日用品が環境に及ぼす影響／地域活性化研究会／コロナ禍における本通りの治安の悪化／ペット×SDGs×災害

※2020年4・5月は新型コロナウイルス感染拡大に係る緊急事態宣言が発令されたため延期。

### ③東日本大震災県外自主避難者等への情報支援事業

ひろしま避難者の会「アスチカ」が実施する福島県外避難者生活再建支援拠点事業の「くらしによりそう情報マップ（広島版）」の制作協力を行った。

## （6）子育て・子育て支援に関する事業

### ①広島市公募型常設オープンスペース「つばさ（中区）」

広島市地域子育て支援拠点事業等に係る補助事業を活用した子育てオープンスペース（中区）の運営や親子の交流機会等の支援を行った。

<子育て親子の交流の場の提供>

**開設日数：156日**

**利用者数：3,640名**

大人：1,794名／男性：70名、助成：1,724名

小人：1,846名／0歳児：587名、1歳児：876名、2歳児：295名、3歳児：68名、その他：20名

<子育てに関する相談・助言の実施>

**相談対応件数：114件**

生活に関すること：52件、育児等に関すること：21件、発育・発達に関すること：33件、その他：8件

<地域の子育てに関する情報提供>

提供方法：スペース内に掲示、配架、ホームページへの掲載、LINE、インスタグラムなど

提供内容：中区の子育てサークル、健康相談、幼稚園・保育所の情報、マザースハローワーク、助

産師会のオンライン相談、新型コロナに関する情報、市民と市政に掲載されている情報、防災に関する情報（備蓄、避難、避難場所など）

<子育て及び子育て支援に関する講習会等の実施>

**実施実績：43 回**

**講習会：43 回**

**利用者数：894 名**／大人：435 名、小人：459 名

<ホームスタートによる訪問支援活動>

**利用者数：322 名**／大人：145 名、小人：177 名

<出張ひろばの実施>

**開設日数：17 日**

**利用者数：370 名**

大人：186 名（男性：4 名、女性：182 名）

小人：184 名（0 歳児：112 名、1 歳児：68 名、2 歳児：4 名）

<一時預かり事業の実施>

**実施日数：178 日**

**預かり児童数：337 名**

## ②広島市公募型常設オープンスペース「いいね（南区）」

広島市地域子育て支援拠点事業等に係る補助事業を活用した子育てオープンスペース（南区）の運営や親子の交流機会等の支援を行った。

<子育て親子の交流の場の提供>

**開設日数：172 日**

**利用者数：5,581名**

大人：2,692名（男性：148名、助成：2,543名）

小人：2,889名（0歳児：1,071名、1歳児：1,277名、2歳児：407名、3歳児：88名、その他：46名）

<子育てに関する相談・助言の実施>

**相談対応件数：149件**

生活に関すること：70件、育児等に関すること：19件、発育・発達に関すること：42件、その他：18件

<地域の子育てに関する情報提供>

提供方法：スペース内に掲示、配架、ホームページへの掲載、LINE、インスタグラムなど

提供内容：南区の子育てサークル、健康相談、幼稚園・保育所の情報、マザースハローワーク、助産師会のオンライン相談、新型コロナに関する情報、市民と市政に掲載されている情報、防災に関する情報（備蓄、避難、避難場所など）

<子育て及び子育て支援に関する講習会等の実施>

**実施実績：52回**／交流会：3回、講習会：49回

**利用者数：925名**／大人：455名、小人：470名

<ホームスタートによる訪問支援活動>

**利用者数：72名**／大人：38名、小人：34名

**(7) その他目的を達成するために必要な事業****①委員・講師等の派遣**

担当者	実績
安藤 周治	<b>【理事長】</b> 特定非営利活動法人ひろしまね <b>【理事】</b> 作木観光協会副会長 <b>【理事】</b> 三次広域商工会 <b>【理事】</b> 一般社団法人 みよし観光まちづくり機構

	<p>【評議委員】公益財団法人マツダ財団</p> <p>【評議員】公益財団法人コミュニティ未来創造基金ひろしま</p> <p>【委員】広島県河川整備基本方針等検討委員会</p> <p>【幹事】ひろしま国際交流サミット</p> <p>【委員】さとやま未来円卓会議</p> <p>【就任】山口県 中山間地域コーディネーター&amp;アドバイザー</p> <p>【副会長】ローカルマニフィスト中国運営委員</p> <p>【大使】北海道むかわ町大使</p> <p>【就任】総務省地域力創造アドバイザー</p> <p>【評価委員】総務省 過疎地域等自立活性化交付金事業</p> <p>【座長】国土交通省 水源地域支援ネットワーク運営会議</p> <p>【審査委員長】国土交通省 水の里の旅コンテスト</p> <p>【理事】コミュニティ政策学会</p> <p>【認定】内閣府地域活性化伝道師</p> <p>【評価委員】総務省集落ネットワーク圏形成事業</p> <p>【委員】国土交通省新たな担い手等による水源地域在り方検討会</p> <p>【就任】公益社団法人青少年育成広島県民会議 青少年育成指導者</p>
中村 隆行	<p>【委員】広島市男女共同参画推進センターゆいぽーと</p> <p>【運営委員】広島市ボランティア情報センター</p> <p>【委員】呉市市民協働推進委員会</p> <p>【委員】江田島市まちづくり助成金審査委員会</p> <p>【審査委員】JICA 草の根事業外部審査委員会</p> <p>【副理事長】自治労 自治研究センター</p> <p>【委員】三原市空き家対策審議会</p> <p>【委員】三原市文化芸術未来検討委員</p> <p>【共同代表】日本ファンドレイズ協会中国チャプター</p> <p>【評議員】公益財団法人広島県男女共同参画財団</p> <p>【委員】第37回全国都市緑化ひろしまフェア実行委員会</p> <p>【委員】広島県共同募金会社会課題解決プロジェクト広域テーマ募金検討委員会</p> <p>【評議員】広島県社会福祉協議会</p> <p>【評議員】広島市社会福祉協議会</p> <p>【副会長】広島県障がい（児）者と手をつなぐ県民会議</p> <p>【幹事】中国地域コミュニティビジネス/ソーシャルビジネス協議会</p> <p>【評価委員】岡山県NPO ボランティア支援センター</p> <p>【認定】内閣府地域活性化伝道師</p>
三好 久美子	<p>【理事長】公益財団法人ひろしまこども夢財団</p> <p>【委員】広島県国土利用計画審議会</p> <p>【委員】尾道市協働のまちづくり委員会</p>

	<p>【監事】公益社団法人青少年育成広島県民会議</p> <p>【委員】広島県食育推進会議</p> <p>【副会長】広島県博物館協議会</p> <p>【委員】広島県農村環境情報協議会</p>
児玉 宏	<p>【役員】広島県プラチナ世代支援協議会</p> <p>【委員】広島市共同労働審査委員会</p>
松原 裕樹	<p>【認定】内閣府地域活性化伝道師</p> <p>【顧問】特定非営利活動法人岡山NPOセンター</p> <p>【監事】特定非営利活動法人環境パートナーひろしま</p> <p>【監事】一般社団法人 Hello Hiroshima</p> <p>【幹事】ひろしま平和推進ネットワーク協議会</p> <p>【登録】広島県環境保全アドバイザー／広島県</p> <p>【登録】ひろしま里山チーム500／広島県</p> <p>【副議長】広島市災害ボランティア活動連絡調整会議／広島市</p> <p>【審査員】RCCラブ・グリーン賞／中国放送</p> <p>【審査員】2020年こくみん共済coop地域貢献助成／全国労働者共済生活協同組合連合会</p> <p>【サポーター】SOERU第4回中国地域女性ビジネスプランコンテスト／一般社団法人中国地域ニュービジネス協議会</p> <p>【委員】広島県環境審議会／広島県</p> <p>【委員】三原市市民協働推進委員会／三原市</p> <p>【委員】広島県社会福祉協議会ボランティア活動・福祉教育推進委員会／（社福）広島県社会福祉協議会</p> <p>【委員】地域の教育的課題に対応するプログラム実行委員会／（独法）国立青少年教育振興機構 国立江田島青少年交流の家</p> <p>【実行委員】自然体験活動フォーラム in 江田島実行委員会</p> <p>【講師】ぼうさいこくたい2020セッション／広島県災害復興支援始業連絡会</p> <p>【講師】福山未来共創塾2020／福山市</p> <p>【講師】ボランティア論／広島市立大学</p> <p>【講師】国立江田島青少年交流の家職員SDGs研修／（独法）国立青少年教育振興機構 国立江田島青少年交流の家</p> <p>【講師】熊野町・坂町有志職員SDGs勉強会／自治体有志職員</p> <p>【講師】企業向けSDGsWEBセミナー／（公社）日本青年会議所 中国地区 広島ブロック協議会</p> <p>【講師】シニアライフコーチャー養成講座／（特非）中国シニアライフアドバイザー協会</p> <p>【講師】広島発の次世代型インターンシップ「ネルコラボ」（第2回）／（有）S-Produce.</p>

	<p>【講師】 プラチナ大学（三原市校）／（社福）広島県社会福祉協議会</p> <p>【講師】 中海の自然再生と循環社会の再構築／（特非）自然再生センター</p> <p>【講師】 総合的な探究の時間（1・2年生）／広島県立安西高等学校</p> <p>【講師】 ボランティア論／安田女子大学</p> <p>【講師】 探究活動（中学2・3年生、高校1年生）／安田女子中学・高等学校</p> <p>【講師】 MIC 座談会／広島県立三次高等学校</p> <p>【講師】 総合的な探究の時間（1年生）／広島県立三次高等学校</p> <p>【講師】 SDGs 授業（1年生）／広島県立賀茂高等学校</p> <p>【講師】 心理学科コミュニケーション実習 SDGs セミナー／広島国際大学</p> <p>【講師】 防災士養成講座／広島工業大学</p> <p>【講師】 家庭科授業（6年生）／広島市立比治山小学校</p> <p>【講師】 府中商工会議所 SDGs セミナー／府中商工会議所</p> <p>【講師】 みずしま滞在型環境学習コンソーシアムシンポジウム／公益財団法人水島地域環境再生財団</p> <p>【講師】 SDGs セミナー／広島青年印刷研究会</p> <p>【講師】 江田島市教育旅行インストラクター研修／江田島海生体験交流協議会</p> <p>【出演】 RCC ラジオ「おひるーな」／（株）中国放送</p> <p>【寄稿】 岡崎純也税理士事務所 HP インタビュー／岡崎純也税理士事務所</p>
山本 祐二	<p>【委員】 広島市ひろしま街づくりデザイン賞受賞者選考審議会／広島市</p> <p>【委員】 広島県社会福祉協議会地域福祉部会常任委員会／（社福）広島県社会福祉協議会</p> <p>【委員】 広島県医療費適正化計画検討委員会／広島県</p>
遠山 勇希	<p>【委員】 広島県被災者生活サポートボラネット推進会議委員会／（社福）広島県社会福祉協議会</p> <p>【講師】 木ノ庄地区区住民懇談会／（社福）尾道市社会福祉協議会</p> <p>【講師】 災害ボランティア養成講座／（社福）尾道市社会福祉協議会</p> <p>【講師】 災害ボランティア連携協働会議／（社福）福山市社会福祉協議会</p> <p>【講師】 広島県被災者生活サポートボラネット運営者研修（第1回）／（社福）広島県社会福祉協議会</p> <p>【講師】 広島県被災者生活サポートボラネット運営者研修（第2回）／（社福）広島県社会福祉協議会</p> <p>【講師】 入門講座／福山市立大学</p>
松村 渉	<p>【理事】 認定 NPO 法人陽だまり（組織基盤担当理事）</p> <p>【評価員】 アドバンス評価評／（一財）非営利組織評価センター</p>

## ②SDGs 推進のための事業

SDGsの達成を目指す様々な立場や世代が情報交流することを通して、それぞれの取組での活用やSDGsの推進につなげることを目的として「ひろしまSDGs交流会」を開催した。広島県等と連携して2020年5月からスタートした。また、日常的に情報交換できるメーリングリスト「ひろしまSDGsプラットフォーム」を立ち上げた。

<ひろしまSDGs交流会>

**実施回数：10回**

**参加者：延べ133名**

**メーリングリスト登録者：74名**

<実施概要>

回	日 時	参加者
第1回	5月20日(水) 15:00~16:30	12名
第2回	6月17日(水) 15:00~16:30	11名
第3回	7月21日(火) 15:00~16:30	15名
第4回	8月26日(水) 15:00~16:30	14名
第5回	9月30日(水) 15:00~16:30	12名
第6回	10月23日(金) 15:00~16:30	14名
第7回	11月25日(水) 15:00~16:30	9名
第8回	12月21日(月) 15:00~16:30	10名
第9回	2月26日(金) 15:00~16:30	18名
第10回	3月24日(水) 15:00~16:30	18名

## ③新型コロナウイルス対策支援事業

※重点事業に係る報告にて掲載。

## ④中国5県休眠預金等活用コンソーシアム休眠預金等活用事業

中国5県のNPO支援センターと連携したコンソーシアムにより、休眠預金等活用事業の資金分配団体を運営し、2019年度通常枠募集(2020年に採択決定及び契約)は3県(島根県、岡山県、広島県)で4団体、2020年度コロナ枠募集(2020年に採択決定及び契約)5県で17団体に助成金を配分し伴走支援を行っている。

助成団体：21 団体（うち広島県は 5 団体）

助成総額：118,382,160 円（うち広島県は 34,500,000 円）

<2019 年度通常枠の実施概要>

4 団体（うち広島県 2 団体）

68,382,160 円（うち広島県 24,000,000 円）

テーマ：中国 5 県における地域格差及び所得格差による課題を解決し、暮らし続けられる事業をつくる事業

<助成団体の事業概要>

NO	対象県	団体名	助成総額	実施期間
1	島根県	たすき株式会社	¥22,602,160	2020 年 6 月～2023 年 3 月
	事業概要	<p>まちをつなげる取り組みの第一弾として、地域自主組織と連携しながら三新塔地区の商店街にある隣接する 2 棟の空き家を改修し、「働く」「泊まる」の機能を持つ施設と「食べる」「集う」の機能を持つ施設を運営。「まちの縁側をつなげる」というテーマをもとに、ハード・ソフト両面で境界を緩やかに共有できる工夫を仕掛けていく。</p> <p>地域住民によるチャレンジが盛んに行われ、地域内だけでなく市外からも多くの企業・学生が訪れる雲南市において、本施設をひとつのきっかけとして、住民・行政・企業／大人・子ども／域内・域外、内外の垣根を超えた多様な交流を促し、人とチャレンジの行き交う拠点を創出する。</p>		
2	岡山県	NPO 法人子どもシェルターモモ	¥21,780,000	2020 年 7 月～2023 年 3 月
	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもシェルター運営事業</li> <li>・自立援助ホーム運営事業</li> <li>・児童養護施設等退所者に対するアフターケア事業</li> <li>・子どもの問題についての啓発活動</li> <li>・その他、この法人の目的を達成するために必要な事業</li> </ul>		
3	広島県	NPO 法人湯来観光地域づくり公社	¥13,500,000	2020 年 4 月～2023 年 3 月
	事業概要	<p>湯来町の衰退・人口減は、主要産業の「収益性の悪さ」、「人材不足」、「アクセスの悪さ」等が要因となり、ここ 15 年で 2000 人以上減っている。そうした現状に対し、本事業を活用して、収益性の高い観光のモデルを構築することで、湯来町に包括的な地域経済循環を創出していこうというプロジェクトである。</p> <p>広島市中心部から 1 時間圏内という近接性と、美しい自然を活用し、アドベンチャーツーリズム事業、研修事業、サイクルツアー事業、温泉街再生に向けた、飲食店立ち上げ事業を立ち上げ、収益性を高め、雇用を創出し、湯来に住む若者</p>		



		世代を増やす。また、町内の事業者収益が還元され、事業承継が可能となることでUターンを増やす。		
4	広島県	NPO 法人 NPO 狩留家	¥10,500,000	2020年06月～2023年03月
	事業概要	新たに整備する物流センターでの狩留家なす事業を核に、自助・共助の仕組みを確立することで、地域の稼ぐ力をさらに向上させるとともに、主体的に参画する狩留家人（ジン）を増やし、地域に「やればできる」というポジティブな雰囲気を醸成し、その雰囲気が更なる人の参画を促す好循環に繋げる。その利益や住民の参画が従来の活動や地域住民に還元されることで、地域の活力と経済の好循環がさらに加速し、自立した持続可能な狩留家を実現する。何もないと言われ続けた町の地域住民自治の達成（そのノウハウ）を社会に還元することで、本団体の使命である「地域社会に貢献し、豊かな生活が出来る社会基盤の構築」を達成する。		

<2020年度コロナ枠の実施概要>

17団体（うち広島県3団体）

50,000,000円（うち広島県10,500,000円）

鳥取県テーマ：①障がい者就労・居場所支援／②高齢者の生活支援・居場所支援／③子ども・若者・家庭支援／④地域コミュニティ支援

島根県テーマ：①障がい者等就労・居場所支援 ②子ども・若者・家庭支援

岡山県テーマ：①障がい者等就労・居場所支援／②外国人就労・居場所支援／③高齢者の生活支援・居場所支援

広島県テーマ：①外国人就労・居場所支援

山口県テーマ：①外国人就労・居場所支援／②子ども・若者・家庭支援／③地域コミュニティ支援

<助成団体の事業概要>

NO	対象県	団体名	助成総額	実施期間
1	鳥取県	NPO 法人大地	¥2,500,000	2020年12月～2021年11月
	事業概要	コロナ禍の影響による利用者への工賃の減少を受け、これを昨年より取り組みを始めた鳥取県特産ブランド品白ねぎの生産でカバーできないかと考えた。昨年は、鳥取県農業改良普及所、JA、地元生産者の指導を受け、作付面積約10aで1ケース3kgを600ケースを出荷した。今年度はさらに出荷量を増やすため作業工程を見直した所、収穫した白ねぎを保管、根切り作業をする場所（ビニールハウス）が、選別箱詰め作業場から400メートル離れており非常に効率が悪いことが判明した。この2つの作業場を一か所に集約し作業効率を上げるために、白ねぎの保管場所と根切り作業ができる作業場を選別箱詰め作業場の隣に併設する。		

2	鳥取県	N.K.C ナーシングコアコーポレーション合同会社	¥1,500,000	2020年12月～2021年11月
	事業概要	<p>[買い物代行サービスの普及促進]</p> <p>“家族に頼る”から“地域で支え合う介護”への意識改革に向けて、今まさに困難に直面している高齢者に対して通常定価の半額にて買物代行サービスを提供。ニーズ把握や地域との関係構築をはかり、助成期間以降は通常価格で提供、持続可能な運営モデルを鳥取県内各地へ広げる取り組みを展開します。買い物代行や受診付添をはじめとした介護保険外サービスを活用した”介護の方法”を Web や イベント等を通じて発信することで利用促進を図るとともに、高齢者の不安軽減や生活の改善、更に子どもたちが仕事を辞めること無く経済を支え続けることができる社会の実現を目指します。</p>		
3	鳥取県	NPO 法人こども未来ネットワーク	¥1,800,000	2020年10月～2021年9月
	事業概要	<p>新型コロナウイルスの影響で今まで通りの活動方法を控えなくてはならない現在、不安を感じる方にも当団体の活動を発信していく為に、オンラインの環境を整備する必要がある。舞台芸術、メディア講座、アナログゲームを自宅などでオンラインで観ることを可能にして、情報発信の範囲を広げる。また、分身ロボット OriHime を活用することにより、今まで病気などで参加することができなかった子どもたちが参加できる機会をつくる。そして、新型コロナウイルスが終息した時には、再び生の舞台や講座、一緒にアナログゲームを体験するという、人との繋がりを大切にした活動を再開することと、オンラインの良さを生かした活動も続けていく。</p>		
4	鳥取県	NPO 法人智頭の森こそだち舎	¥2,000,000	2021年3月～2021年12月
	事業概要	<p>本事業は特に情報のギャップ解消に着目して、『田舎子育て』という選択肢を社会に提示するために、今までの取組を効率よく必要な方に必要な形で届けるために以下の事業を実施したいと思います。</p> <p>①団体ウェブサイトの発信力の強化（魅力化や情報の一元化（アーカイブ化）、ウェブ広告）</p> <p>②発信情報の質の向上（動画配信の開始、オンライン視察・勉強会等への挑戦、活動紹介の充実）</p> <p>③多様な移住希望者の立場・移住形態に即した情報発信（上映会等）</p> <p>また、上記とりくみを通じて、段階的・効果的に移住という行動に繋げていくことで</p> <p>④子育て世代の都市部からの移住実績を積み上げていく事</p>		
5	鳥取県	NPO 法人トラベルフレンドズ・とっとり	¥2,000,000	2021年1月～2021年12月

	事業概要	<p>・鳥取県内及び近県の高齢者や障がい者、その家族(介助者)を対象とした、鳥取県を巡る安心・安全で魅力的なマイクロツーリズム(近隣旅行)のモデルコースを創出。</p> <p>・鳥取県の東部、中部、西部で3つのモデルコース(1泊2日)を設定し、各1組(2~4名程度)が参加。</p> <p>・with コロナ期であり、事業対象者である高齢者や障がい者が抱える社会課題(旅行に行きたくても行けない)を解決するため、下記の方針に沿って催行する。</p> <p>①自宅、観光・宿泊施設間の移動手段は全てUDタクシーを使用し、ドアツードアで送迎する。</p> <p>②十分な感染症防止対策を取り、ソフトもハードもバリアフリー対応に積極的な観光・宿泊施設のみを利用する。</p>		
6	島根県	NPO 法人あったかいねっと	¥5,000,000	2021年1月~2021年12月
	事業概要	<p>1. 生きづらさを抱えた方々がいつでも安心して過ごせる居場所「支援ハウス」を現事業所の隣に作る。</p> <p>2. スタッフを付け生きづらさを抱える方々(対象者)の得意を引き出す様々な仕事(農作業、家事援助、介護、運転、事務等)を企画し体験。デイサービスやサロン活動、畑など仕事体験の場を提供。小人数限定し丁寧に関わり、対象者の自己肯定感を高め、個々得意な仕事を引き出し活用し、個々に仕事試行の機会をつくり、自立や就労に向け支援。他応援企業を探しPR。</p> <p>3. 関わるスタッフ・対象者に、低額だが賃金を支給し、得意をいかしたモデル事業を模索、試みてもらう。次年度新規事業起業の準備を行う。</p>		
7	島根県	NPO 法人 YC スタジオ	¥5,000,000	2021年1月~2021年12月
	事業概要	<p>現行の福祉制度に乗っている障がい者(手帳保持者)は勿論のこと、手帳は持っていないが様々な事情で就労できない若者等(=就労弱者)と、就労していたがコロナ不況により失職した若者等(=健常協働者)が一緒になって、農と食のアートとITを通じ、彼らの個性を活かせる新しいビジネス、企業でも福祉就労でもない第三の道(=ソーシャルファーム)を立ち上げます。働くことが喜びになるよう、就労弱者が企画段階から参加してアイデアを出し、協働者と共に対等に仕事を創って行くことをミッションに、彼らの得意なITと独創性を活かし、農と食に関わる一連仕事のラインを基礎固めをします。</p>		
8	岡山県	NPO 法人未来へ	¥3,100,000	2020年12月~2021年11月
	事業概要	<p>概要としては、ビジネスマナーやコミュニケーショントレーニング等を通しての職業訓練、企業での職場実習(通所前期・中期)等を行い、一般就労をする上で必要なスキルを身に着ける。本事業では、利用者の職業訓練の向上はもちろんのこと、当団体が行っている他事業の利用者の方々との交流を行い、心理的安全性の確保や居場所支援など情意的側面への支援も同時に行っていく。また、美作県</p>		

		民局管内では一般就労に向けた支援が、1か所のみであり、周知されていない為周知活動も行い、利用者の環境を整備していく。		
9	岡山県	NPO 法人まこと	¥4,700,000	2020年12月～2021年5月
	事業概要	障がい者の特性を活かした就労として衛生、清掃事業の参入は社会問題の解決にも繋がる可能性があります。孤独死やゴミ屋敷は年々増えており、これは貧困、心の障がい、引きこもり、8050問題など複雑に絡み合っています。地域で活動する就労継続支援事業所のメンバーがプロから本物の清掃を学び、衛生環境を整え、キレイを保つことでウイルス感染予防対策にもなる仕事を身に付けます。また、遺品整理、生前整理で出た不要な物はB型事業所が担当し、なるべくリユース、リサイクルをし廃棄物0を目指します。障がい者就労が下請け、内職から脱し、営業から受注、自らの力で完結出来る仕事の獲得を事業所連携により倉敷全域の活動とします。		
10	岡山県	NPO 法人ペアレント・サポートすてっぷ	¥1,500,000	2021年3月～2022年1月
	事業概要	障がい児の保護者がコロナ感染拡大防止の外出自粛等の状況により孤立化し不安やストレスを募らせてしまうことを軽減する目的で、不安な事に対する対処方法、専門家による助言、様々な支援の紹介などを行う動画コンテンツを専門家や支援者等の協力を得て作成し公開していく。継続して公開される動画コンテンツを視聴することで保護者は理解者との繋がりを感じることができモチベーションの維持や心理的安心感を得ることができる。		
11	岡山県	NPO 法人メンターネット	¥3,600,000	2020年11月～2021年10月
	事業概要	施設の名称は、「ミーム テラス (Meme Terrace)」として、新型コロナウイルス対策及び防災対策を備えた施設とします。 ①シェアハウスの運営：住居の確保（仕事やアルバイトを失った単身の外国人女性10名を対象） ②Web相談・個別支援：在留資格・生活相談による安全・安心な仕事・留学・生活の保護（個別支援を可能にする関係者・通訳者・専門家のネットワークを構築します。） ③日本語教育：再就職のためや地域で孤立させない日本語学習支援を重視します。		
12	広島県	株式会社グローバルキャリア研究所	¥3,500,000	2020年11月～2021年9月

	事業概要	<p>求職中の外国人を対象に無料就職相談会等の支援を以下の内容で開催する。</p> <p>①具体的求職活動方法の支援：在留資格や職歴等をベースにコンサルティング。求人探し方、ハローワーク等の職業紹介機関、ネットの活用方法を紹介。本人の希望により現在の在留資格から特定活動、特定技能等への切替えを支援する。</p> <p>②面接及び特定技能評価試験等対策：面接対策を実施。主に留学生を対象に特定技能試験の受験ガイダンス相談会を実施。教材の紹介や学習方法の支援を行う。</p> <p>③日本語レベルアップ教育：日本語教育アプリを利用し、個人のレベルに合わせた指導を行う。学習のフォローを対面、電話、メール等で行う。</p>		
13	広島県	一般社団法人グローバル人材ネットワーク	¥3,500,000	2021年3月～2021年12月
	事業概要	<p>起業を希望し、起業に必要な具体的なビジネスプランを有する外国人留学生を塾生として集め、起業を志す塾生のニーズに沿ったカリキュラムを作成し、塾生が起業に必要な知識やスキルを身に付け、起業に向けた活動を支援する。また、具体的なビジネスプランは有していないが、起業に関心を持ち知識やスキルを習得したい者をフェローとして集め、交流会を開催することによって、起業を志す外国人留学生の孤立や孤独を解消する。</p>		
14	広島県	NPO 法人安芸高田市国際交流協会	¥3,500,000	2021年1月～2021年12月
	事業概要	<p>○就労に必要な技術等を身に着けるための研修</p> <p>①パソコン教室(Word/Excel)の実施、②働くための日本語教室の実施</p> <p>○就労を希望する外国人の就職活動支援</p> <p>③合同会社説明会の実施、④相談対応(メンタルケアやハローワーク利用の支援(通訳等)、求人情報の紹介等)の実施</p> <p>○企業の外国人雇用理解を促進させる研修等</p> <p>⑤知っておきたい外国人雇用研修の実施、⑥外国人従業員との関係性を考える自己診断⑦職場でのコミュニケーション研修の実施</p>		
15	山口県	青年海外協力隊山口県OB会	¥1,500,000	2021年1月～2021年12月
	事業概要	<p>山口県では生活者としての外国人住民を支援する事業はほとんど取り組まれている状態である。とりわけ定住者や専門的技能による在留資格者は、支援が必要になった時には、生活者としての視点や配偶者や子どもも含めた家庭という視点で把握すると共に、多様な関わりが必要となる。その家庭が適切な支援機関につながることを支援する役割と、外国人住民の就労支援や子どもの日本語教育などをモデル的に実施していくことで、相談機能と様々な事業を併せながら継続的に外国人住民の生活を包括的に支えるしくみづくりを行う。また、外国人住民がコロナ禍で受けた影響を調査し、外国人の現状把握を行い、包括的なしくみづくりに活用する。</p>		

16	山口県	NPO 法人山口せわやき ネットワーク	¥3,900,000	2021年1月～2021年12月
	事業概要	新型コロナの影響により、元々、経済基盤の弱いひとり親家庭など、子育て家庭が急に仕事や収入が減り、あるいはなくなり、必要な食料品や生活物資が手に入らないなど、経済的に厳しくなった場合に、自分で解決することができず、また地域で助けを求めることができずに孤立してしまい、さらに状況を悪化させることがないように、「困った」と連絡しやすい体制（連絡窓口設置）を整え、すぐに必要とする食料品や生活物資などを提供して、当面の危機を回避するとともに、根本的な課題解決ができるよう、関係機関と連携した支援を行う。さらに、経済的理由で子どもたちの教育環境や進路に影響しないよう、学習支援や相談などサポートを行う。		
17	山口県	NPO 法人 NO BORDER	¥1,400,000	2021年1月～2021年12月
	事業概要	<p>①JAの協力の元、農家から想いを込めて作られた規格外野菜（廃棄予定）を仕入れ・買取。</p> <p>②障がい者就労支援施設キセキの障がい者の方に「想い野菜の詰め合わせ・加工品」を作業発注。</p> <p>③子育て家庭を中心に栄養バランスの取れた食べやすい加工品を提供</p> <p>④安心して購入できる野菜および加工品の販路開拓（実売所、サイト販売）</p> <p>⑤規格外野菜の活用販売、障がい者の就労、子育て家庭の食事環境を向上させる連携構築</p>		

## ⑤令和2年度熊本豪雨災害支援活動

7月に発生した令和2年度熊本豪雨災害について、熊本県八代市における八代市災害ボランティアセンターの運営支援依頼を受け、3回（8月4日～8月14日、8月18日～30日、9月11日～16日）に渡り活動を実施した。主として、災害ボランティアセンターの運営に係る仕組み作り、復興過程（支え合いセンター）も踏まえた地域との連携サポート、外部支援団体との調整等を行った。

## IV 決算報告

### ■活動計算書5期比較

勘定科目	2016 度	2017 年度	2018 度	2019 年度	2020 年度
経常収益	44,850,189	102,657,963	120,801,974	129,318,986	193,803,616
人件費	30,823,823	46,355,803	60,230,625	62,465,592	61,772,485
その他経費	28,444,144	46,597,820	60,535,007	65,178,726	122,874,612
当期経常増減額	-14,417,778	9,704,340	36,342	1,674,668	9,156,519
過年度損益修正益	0	9,784	0	200,000	0
過年度損益修正損	17,072	3,216,953	0	8,651	0
法人税	71,000	71,000	71,000	71,000	142,000
当期正味財産増減額	-14,505,850	6,426,171	-34,658	1,795,017	9,014,519
前期繰越正味財産額	1,764,696	-12,741,154	-6,314,983	-6,349,641	-4,554,624
次期繰越正味財産額	-12,741,154	-6,314,983	-6,349,641	-4,554,624	4,459,895

## 貸借対照表

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター  
全事業所【税込】(単位:円)  
令和3年3月31日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
(現金・預金)		未払金	14,317,716
レジ現金(つばき)	87,750	前受金	257,028,744
レジ現金(いいね)	52,000	短期借入金	34,000,000
普通預金	269,465,631	預り金	708,802
定期預金	50,000	未払法人税等	71,000
現金・預金計	269,655,381	未払消費税	1,605,700
(売上債権)		流動負債計	307,731,962
未収金	43,442,282	<b>【固定負債】</b>	
売上債権計	43,442,282	長期借入金	4,160,000
(棚卸資産)		固定負債計	4,160,000
棚卸資産	28,325	<b>負債合計</b>	<b>311,891,962</b>
棚卸資産計	28,325	<b>正味財産の部</b>	
(その他流動資産)		<b>【正味財産】</b>	
前払費用	1,352,829	前期繰越正味財産額	△ 4,554,624
仮払金	205,010	当期正味財産増減額	9,014,519
その他流動資産計	1,557,839	正味財産計	4,459,895
流動資産合計	314,683,827	<b>正味財産合計</b>	<b>4,459,895</b>
<b>【固定資産】</b>			
(有形固定資産)			
建物	289,800		
什器備品	377,024		
一括償却資産	488,194		
有形固定資産計	1,155,018		
(無形固定資産)			
電話加入権	152,880		
ソフトウェア	140,132		
無形固定資産計	293,012		
(投資その他の資産)			
保証金	220,000		
投資その他の資産計	220,000		
固定資産合計	1,668,030		
<b>資産合計</b>	<b>316,351,857</b>	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>316,351,857</b>



## 財 産 目 録

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター  
全事業所〔税込〕(単位:円)  
令和3年 3月31日 現在

《資産の部》	
【流動資産】	
(現金・預金)	
レシ現金 (OSつばさ)	87,750
レシ現金 (OSいいね)	52,000
普通 預金	269,465,631
広島銀行・銀山支店	(5,303,657)
広島銀行・県庁支店	(124,087)
広島銀行・八丁堀支店	(57,430)
広島銀行・八丁堀支店	(122,328)
広島銀行・銀山町支店	(24,858)
広島銀行・八丁堀支店	(5,304,334)
広島銀行・県庁支店(休眠2019)	(6,064,763)
広島銀行・県庁支店(休眠コロナ)	(23,474,922)
広島銀行・県庁支店(休眠2020)	(83,954,764)
広島銀行・県庁支店(休眠コロナ2期)	(143,950,000)
振替貯金(会費)	(16,957)
振貯・サポート倶楽部	(762,210)
芳金寄付①保険医療	(6,000)
芳金寄付②社会教育	(3,540)
芳金寄付③まちづくり	(7,420)
芳金寄付④文化スポ	(5,700)
芳金寄付⑤環境保全	(3,300)
芳金寄付⑥災害救援	(66,074)
芳金寄付⑦地域安全	(19,700)
芳金寄付⑧人権平和	(5,960)
芳金寄付⑨国際協力	(15,860)
芳金寄付⑩男女共同	(23,361)
芳金寄付⑪子ども健全	(10,980)
芳金寄付⑫情報化社会	(1,200)
芳金寄付⑬経済活動	(5,960)
縦上芳金寄付⑭職業訓練	(3,800)
芳金寄付⑮消費者保	(14,900)
芳金寄付⑯NPO支	(6,360)
芳金寄付⑰フリー	(9,400)
芳金寄付⑱観光振興	(40,805)
芳金寄付21立上助成金	(50,001)
定期 預金	50,000
現金・預金 計	269,655,381
(売上債権)	
未 収 金	43,442,282
共同事務所	(271,019)
会計サポート	(47,000)
環境省EPO	(37,994,464)
コロナ(広島市)	(1,054,000)
JICA中国開発教育	(1,491,820)
JICA-ミャンマー	(2,491,579)
広島県立福山少年の家	(92,400)
売上債権 計	43,442,282
(棚卸資産)	
棚卸 資産	28,325
棚卸資産 計	28,325
(その他流動資産)	
前払 費用	1,352,829
OS家賃	(162,800)
HP保守・管理費用	(703,000)

## 財 産 目 録

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター  
全事業所〔税込〕(単位:円)  
令和3年 3月31日 現在

労働保険料	(438,029)		
保証料	(49,000)		
仮 払 金	205,010		
事業経費	(205,010)		
その他流動資産 計	1,557,839		
流動資産合計		314,683,827	
【固定資産】			
(有形固定資産)			
建 物	289,800		
什器 備品	377,024		
一括償却資産	488,194		
有形固定資産 計	1,155,018		
(無形固定資産)			
電話加入権	152,880		
ソフトウェア	140,132		
無形固定資産 計	293,012		
(投資その他の資産)			
保 証 金	220,000		
投資その他の資産 計	220,000		
固定資産合計		1,668,030	
資産の部 合計			316,351,857
《負債の部》			
【流動負債】			
未 払 金	14,317,716		
給 与(センター)	(5,534,690)		
給 与(子育て)	(1,712,363)		
社会保険料	(1,436,569)		
労働保険料	(412,527)		
ろうきん寄付	(300,000)		
サポート倶楽部	(550,000)		
広島市(家賃・光熱費・ゴミ処分代)	(78,347)		
広島市(子育て補助金)	(1,388,730)		
幟町集会所利用料	(24,000)		
Web管理費用	(63,800)		
コピーカウント料	(1,859)		
消耗品費用(アスクル)	(79,336)		
電話機レンタル料	(3,300)		
コピー機使用料	(88,104)		
電気代	(58,725)		
電話代	(26,889)		
ゆうメール代	(126,538)		
会計サポート料	(183,100)		
事業経費(環境省EPO等)	(1,185,987)		
事業経費(休眠預金2019)	(198,740)		
事業経費(休眠預金2020)	(537,750)		
事業経費(休眠預金コロナ)	(200,266)		
事業経費(休眠預金コロナ2期)	(21,000)		
事業経費(OSつばさ)	(87,523)		
事業経費(OS南)	(17,573)		
前 受 金	257,028,744		
正会員会費	(15,000)		
協力会員会費	(21,000)		
共同事務所	(5,400)		
Green Gift	(710,000)		
SDGsプログラム開発	(66,000)		
休眠預金2019	(6,822,146)		

## 財 産 目 録

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター 全事業所		[税込] (単位:円) 令和3年 3月31日 現在	
休眠預金コロナ	(22,941,487)		
休眠預金2020	(82,774,600)		
休眠預金コロナ2期	(143,673,111)		
短期借入金	34,000,000		
広銀3400万(R2.7~)	(34,000,000)		
預り金	708,802		
給与源泉税	(68,730)		
報酬源泉税	(11,090)		
健康保険料	(190,543)		
厚生年金保険料	(307,440)		
雇用保険料	(117,499)		
市県民税	(13,500)		
未払法人税等	71,000		
未払消費税	1,605,700		
流動負債 計		307,731,962	
【固定負債】			
長期借入金	4,160,000		
広銀500万(R2.5~60回)	(4,160,000)		
固定負債 計		4,160,000	
負債の部 合計			311,891,962
正味財産			4,459,895

## 活動計算書

【税込】(単位:円)

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター

令和2年4月1日 至 令和2年3月31日

	特定非営利活動 に係る事業	休職預金2019	休職預金コロナ	休職預金2020	休職預金コロナ2期	合計
<b>【経常収益】</b>						
<b>【受取会費】</b>						
正会員受取会費	616,000					616,000
協力会員受取会費	197,000					197,000
<b>【受取寄付金】</b>						
受取寄付金	1,916,347					1,916,347
<b>【受取助成金等】</b>						
受取助成金		60,166,806	38,658,513	2,490,400	276,869	101,792,607
受取補助金	25,805,270					25,805,270
<b>【事業収益】</b>						
事業収益	2,672,385					2,672,385
受託事業収益	52,535,248					52,535,248
<b>【その他収益】</b>						
受取利息	153					153
雑収益	4,267,256					4,267,256
<b>経常収益計</b>	92,011,009	60,166,806	38,658,513	2,490,400	276,869	193,603,616
<b>【経常費用】</b>						
<b>【事業費】</b>						
<b>(人件費)</b>						
給料手当(事業)	44,871,241	4,099,699	1,720,419	860,066	111,196	51,643,554
臨時雇賃金(事業)	82,500					82,500
退職費(事業)	2,320,851	147,161	68,587	68,664	2,805	2,628,098
法定福利費(事業)	5,950,490	683,204	298,765	159,052	16,090	6,837,544
福利厚生費(事業)	23,498					23,498
人件費計	52,976,560	4,924,004	2,105,768	1,077,602	132,080	61,213,184
<b>(その他経費)</b>						
元上 厚償	26,595	0	0	0	0	26,595
雑 謝 金(事業)	2,226,700	33,000	375,000	0	0	2,634,700
雑務委託費(事業)	2,374,150	4,345,725	2,411,251	1,050,000	21,000	10,202,126
印刷製本費(事業)	1,824,868	81,420	108,900	100,290	0	1,915,518
会 費(事業)	30,141	0	5,377	0	0	35,518
旅費交通費(事業)	2,754,428	86,918	44,890	1,810	0	2,868,546
通信運搬費(事業)	882,772	10,730	97,487	176,632	128,869	1,092,380
消耗品 費(事業)	1,237,146	477,650	550	32,666	0	1,747,921
図書購読費(事業)	121,089					121,089
水道光熱費(事業)	320,914					320,914
リース料(事業)	128,500					128,500
随伴家賃(事業)	2,924,070	1,152,406	0	0	0	4,076,536
賃 借 料(事業)	866,180	600	32,400	47,070	0	906,250
接待交際費(事業)	31,232					31,232
保 険 料(事業)	126,076					126,076
諸 会 費(事業)	120,000					120,000
租 税 公 課(事業)	54,750					54,750
研 修 費(事業)	90,500	49,000	0	0	0	139,500
支払手数料(事業)	885,203	45,150	33,440	4,730	0	968,523
支払助成金	1,100,000	48,984,120	38,643,450	0	0	88,727,610
支払利息(事業)	967,859					967,859
雑 費(事業)	2,000					2,000
<b>その他経費計</b>	16,951,220	55,242,801	36,752,745	1,412,598	144,859	111,634,223
<b>事業費計</b>	71,059,800	60,192,805	38,658,513	2,490,400	276,869	172,652,407
<b>【管理費】</b>						
<b>(人件費)</b>						
給料 手当	405,573					405,573
退 勤 費	29,017					29,017
法定福利費	112,462					112,462
福利厚生費	7,249					7,249
人件費計	594,301	0	0	0	0	594,301
<b>(その他経費)</b>						
雑務委託費	1,815,000					1,815,000
印刷製本費	36,146					36,146
旅費交通費	43,110					43,110
通信運搬費	434,609					434,609
消耗品 費	444,526					444,526
水道光熱費	690,730					690,730
随伴家賃	813,106					813,106
賃 借 料	51,250					51,250
新聞図書費	2,990					2,990
減価償却費	593,296					593,296
諸 会 費	99,000					99,000
リース料	606,584					606,584
租 税 公 課	4,839,840					4,839,840
支払手数料	495,344					495,344
支払利息	95,022					95,022
炭 疽 料	49,000					49,000
雑 費	130,734					130,734
<b>その他経費計</b>	11,240,369	0	0	0	0	11,240,369
<b>管理費計</b>	11,794,670	0	0	0	0	11,794,670
<b>経常費用計</b>	82,854,490	60,192,805	38,658,513	2,490,400	276,869	164,647,097
<b>当期経常増減額</b>	9,156,519	0	0	0	0	9,156,519
<b>【経常外収益】</b>						
<b>経常外収益計</b>	0	0	0	0	0	0
<b>【経常外費用】</b>						
<b>経常外費用計</b>	0	0	0	0	0	0
税引前当期正味財産増減額	9,156,519	0	0	0	0	9,156,519
法人税・住民税及び事業税	142,000					142,000
当期正味財産増減額	9,014,519	0	0	0	0	9,014,519
前期繰越正味財産額	△ 4,384,324	0	0	0	0	△ 4,384,324
次期繰越正味財産額	4,469,896	0	0	0	0	4,469,896

## 財務諸表の注記

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター

令和3年 3月31日 現在

## 【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

## (1). 棚卸資産の評価基準及び評価方法

原価法による先出法

## (2). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：定率法

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物付属設備を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物については定額法

無形固定資産：定額法

## (3). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

## 【事業費の内訳】

事業損益の明細は別紙に出力しています。

## 【固定資産の増減内訳】

[税込] (単位：円)

科目	期首帳簿価額	取得	減少	減価償却前 期末帳簿価額	当期減価償却額	期末帳簿価額
(有形固定資産)						
建物	327,600	0	0	327,600	△ 37,800	289,800
什器 備品	151,784	432,480	0	584,264	△ 207,240	377,024
一括償却資産	104,112	732,338	0	836,450	△ 348,256	488,194
(無形固定資産)						
電話加入権	152,880	0	0	152,880	0	152,880
ソフトウェア	140,132	0	0	140,132	0	140,132
(投資その他の資産)						
保証金	200,000	20,000	0	220,000	0	220,000
敷金	180,000	0	180,000	0	0	0
合計	1,256,508	1,184,818	180,000	2,261,326	△ 593,296	1,668,030

## 【借入金の増減内訳】

[税込] (単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金 (広島銀行)	0	34,000,000	0	34,000,000
短期借入金 (広島銀行)	30,000,000		30,000,000	0
長期借入金 (日本政策金融公庫)	1,000,000	0	1,000,000	0
長期借入金 (広島銀行)	4,376,184	0	4,376,184	0
長期借入金 (広島銀行)	0	5,000,000	840,000	4,160,000
合計	35,376,184	39,000,000	36,216,184	38,160,000

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター  
代表理事 安藤周治 殿

## 監査報告書

私たちは、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、特定非営利活動法人ひろしまNPOセンターの令和2年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）の業務及び財産の状況について監査を実施した。

監査の方法は、重要な会議の議事録その他の重要資料を閲覧するほか、理事から事業の報告を聴取し、また財産の状況については、証拠書類の閲覧、照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行った。

監査の結果、法人の業務の執行に関しては、法令及び定款に違反する重大な事実はなく、令和2年度の特定非営利活動法人ひろしまNPOセンターの財産の状況は、NPO法人会計基準に準拠して財務諸表等に適正に表示されているものと認める。

以上

令和3年5月28日

監事 久野 信雄

監事 藤田 克彦

2020 年度事業報告書

2021 年 6 月

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター

〒730-0013

広島市中区八丁堀 3-1 幟会館 2 階

TEL : 082-511-3180

FAX : 082-511-3179

# 第24回

2022年度（令和4年度）

# 通常総会

報告期間：2021年4月1日～2021年3月31日

計画期間：2022年4月1日～2022年3月31日

# 議案書

- 第1号議案 2021年度事業報告及び決算報告（案）・・・p 1
- 第2号議案 2022年度事業計画及び活動予算（案）・・・p 50
- 第3号議案 役員を選任・・・p 61

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター



# 第1号議案 2021年度事業報告及び決算報告(案)

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

## I 組織運営

### 1. 組織体制

#### (1) 会 員

正会員：38名・団体・社(個人・NPO：36名・団体、企業：2社)

協力会員：94名・団体(個人・NPO：90名・団体、企業：4社)

※2021年3月末時点

#### (2) 事務局

##### 【職員数】

41名(職員：5名、契約職員：8名、パートタイム職員：28名)

##### 【事務局運営スタッフ】

NO	氏名	勤務形態	役職	役割
1	松原 裕樹	職員	専務理事、事務局長	事務局統括、業務運営責任者
2	山本 祐二	職員	常務理事	総務・経理、業務運営責任者
3	増田 勇希	職員	プロジェクトマネージャー	業務運営責任者
4	香川 恭子	職員	プロジェクトマネージャー	業務運営責任者
5	松村 渉	職員	プロジェクトマネージャー	業務運営責任者

##### 【業務運営スタッフ】

NO	事業名	事業所	スタッフ数
1	令和2年度中国環境パートナーシップオフィス(EPOちゅうごく)管理運営等業務	広島市	契約職員：5名
2	JICA中国 開発教育支援事業	東広島市	契約職員：1名
3	広島市地域子育て支援拠点事業等に係る補助事業(中区、南区)	広島市	契約職員：2名、パートタイム職員：28名

**(3) 役員****【役員数】**

14名(理事:12名、監事:2名)

**【役員名簿】**

役職	氏名	所属	区分
代表理事	安藤 周治	特定非営利活動法人ひろしまね 理事長	県北部
	中村 隆行	広島経済大学 スポーツ経営学科 准教授、興動館プロジェクトセンター長	NPO
副代表理事	三好 久美子	公益財団法人ひろしまこども夢財団 理事長	県東部
	山本 一隆	中国新聞社会事業団 理事長	県西部
専務理事	松原 裕樹	特定非営利活動法人ひろしま NPO センター 事務局長	NPO
常務理事	山本 祐二	特定非営利活動法人ひろしま NPO センター	NPO
理事	金谷 信子	広島市立大学国際学部 教授	学識経験者
	児玉 宏	特定非営利活動法人コーチズ 理事	NPO
	西本 尚士	広島商工会議所 総務部長	経済団体
	茶山 ちえ子	特定非営利活動法人 WAC 広島ふれあいセンター 理事長	NPO
	平尾 順平	特定非営利活動法人ひろしまジン大学 代表理事	NPO
	遠山 勇希	特定非営利活動法人ひろしま NPO センター	NPO
監事	久笠 信雄	弁護士	
	赤羽 克秀	公認会計士・税理士	

**2. 通常総会の開催****(1) 第21回通常総会**

日時	令和3年6月12日(土) 10:00~12:00
場所	アドバン・ビジネスカレッジ 6階 第1会議室 (広島市中区中町7-41 広島三栄ビル)
出席者	正会員:39名のうち29名出席 (うち、会場:6名、オンライン:6名、書面評決:12名、議長等への委任:5名)
議題	(1) 2020年度事業報告及び決算報告 (2) 新ビジョン・中長期計画 (2) 2021年度事業計画及び活動予算

	(3) 定款の変更
備 考	オンライン会議システム「Zoom」を併用した開催

### 3. 理事会の開催

#### (1) 第1回理事会

日 時	令和3年5月25日(火) 16:00~17:30
場 所	ひろしまNPOセンター (広島市中区八丁堀3-1 幟会館2F 会議室)
出席者	理事:7名、監事:1名
議 題	(1) 2020年度事業報告及び決算報告 (2) 新ビジョン・中長期計画 (2) 2021年度事業計画及び活動予算 (3) 定款の変更

#### (2) 第2回理事会

日 時	令和3年12月10日(金) 16:30~18:00
場 所	ひろしまNPOセンター (広島市中区八丁堀3-1 幟会館2F 会議室)
出席者	理事:7名、監事:1名
議 題	(1) 2021年度事業計画の進捗報告 (2) 2021年度活動予算の進捗報告及び決算予測 (3) 新事務所・拠点 (4) 2022年度に向けた予定 (5) その他

#### (3) 第3回理事会

日 時	令和4年3月22日(火) 16:00~18:00
場 所	ひろしまNPOセンター (広島市中区八丁堀3-1 幟会館2F 会議室)
出席者	理事:8名、監事:1名

議 題	(1) 2021 年度事業計画の進捗報告 (2) 2021 年度活動予算の決算予測 (3) 2022 年度に向けた検討事項 (4) 新事務所・拠点の整備 (5) その他
-----	--

## 4. その他

### (1) 新卒職員の公募・採用

2022 年度新卒職員の公募を 2021 年 8～9 月に実施し、書類選考による一次試験、次いで 9 月 29 日（水）に面談会による二次試験を行った結果、1 名（沖本晴香）の採用を決定した。

また、2022 年 1 月に雇用契約手続き及び労務関係の説明等を行った後、4 月 4 日（月）に入職式を行い、EPO ちゅうごく事務所に配属した。

<新入職員の紹介>

【氏 名】沖本 晴香（おきもと はるか）

【興味関心】猫、生物、環境

【略 歴】

2018 年 4 月 安田女子大学現代ビジネス学部現代ビジネス学科入学  
 2019 年 4 月～2021 年 9 月 NPO 法人ドットジェイピーで大学生向けソーシャルインターンシップの運営スタッフを経験  
 2020 年 8 月～2021 年 2 月 SDGs ビジネスセレクトブックプロジェクトで企業の SDGs への取り組みを取材・文章化  
 2021 年 1 月～現在 Necom.SDGs(任意団体)を発足し、月一回の勉強会や SNS 発信、企業の SDGs 社内浸透のサポートをする SDGs 浸透屋さんを実施  
 2021 年 4 月～2022 年 3 月 NPO 法人犬猫みなしご救援隊で保護動物のお世話をするボランティアを経験  
 2022 年 3 月 安田女子大学現代ビジネス学部現代ビジネス学科卒業  
 2022 年 4 月 特定非営利活動法人ひろしま NPO センター入職



自然も人も豊かで、みんなが楽しく暮らし続けられる広島にしたい！

そのために、SDGs を自分事化して行動を起こせる人を増やし、協働の輪を広げたいです！その第一歩として、まずは身近なユースを SDGs に関わる面白くて楽しいことに巻き込み、私自身も楽しみながら SDGs の輪を広げていけたらと考えています。

個人ひとりひとりが、プライベートでも仕事でも持続可能な選択をすることが当たり前になった社会を目指して行動していきます^^

## II 事業運営

### 1. 重点事業の実施内容

#### (1) 新事務所・拠点の整備



職会館の閉所に伴い、職会館共同事務所、広島県民文化センター会議室、広島市公募型子育てオープンスペースつばさの機能を集約及び整理し、広島市中区紙屋町に新事務所・拠点（通称：ギャラリー事務所）を整備した。

【移転日】令和 4 年 4 月 1 日

【新住所】〒730-0031

広島市中区紙屋町 1 丁目 6-1  
紙屋町ギャラリー 303 号室

【電 話】(082) 258-1348

【F A X】(082) 258-1349



改装 DIY では大田一朗さん（建築士）と大學生にご協力いただきました。



ローソンが目印の紙屋町ギャラリー 3 階です。



利便性がよくなったので、お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

## (2) 新ビジョン・中長期計画の運用開始

③ 中長期計画					
20年間のビジョン	<p>＜社会が求める＞ <b>ゆたかな市民社会</b></p> <p>※市民一人ひとりが誇り、自信を持って暮らす社会を実現し、多世代がいきいきと暮らしながら活躍し続ける。 ※多世代が協働し、互いに支え合い、地域社会の持続可能な発展に貢献し、社会の発展に貢献する。</p>				
10年後のビジョン	<p>＜自分が求める＞ <b>広島で一番大きな行政・企業と同じ土壌に立つ</b></p> <p>※県民から愛され、信頼される組織として市民社会の発展に貢献する。 ※NPOならではの社会貢献と市民社会の発展を促している。 ※多世代が協働し、互いに支え合い、地域社会の持続可能な発展に貢献し、社会の発展に貢献する。</p> <p>＜みんなが求める＞ <b>次世代と世界に誇れる HIROSHIMAの市民社会づくり</b></p> <p>※NPOの活動・活動と力を合わせることで、市民社会の発展に貢献している。 ※NPOの活動・活動と力を合わせることで、市民社会の発展に貢献している。 ※広島県・広島市・広島県民協会の協賛を受け、市民社会の発展に貢献している。</p>				
事業の目的	<p><b>ゆたかな市民社会を実現するために、目から覚める、みんなが覚める、社会が変わる</b></p> <p>※市民社会の発展に貢献し、市民社会の発展を促す。また、市民社会の発展に貢献し、市民社会の発展を促す。また、市民社会の発展に貢献し、市民社会の発展を促す。</p>				
事業の手段	<table border="1"> <tr> <td>ステークホルダーとのコミュニケーションを促進する</td> <td>組織力・担い手を育成する</td> <td>市民社会連帯を強化する</td> <td>社会的インパクトを創出する</td> </tr> </table>	ステークホルダーとのコミュニケーションを促進する	組織力・担い手を育成する	市民社会連帯を強化する	社会的インパクトを創出する
ステークホルダーとのコミュニケーションを促進する	組織力・担い手を育成する	市民社会連帯を強化する	社会的インパクトを創出する		
中長期計画としての成果	<p><b>情報共有</b> 社会のニーズや課題を把握し、見える化する。 <b>基盤整備</b> 地域経済や産業創出のための基盤を整備する。 <b>協働促進</b> 多様な主体と連携・協働し、協働を推進する。</p>				
私たちの行動指針	<p><b>目標</b> 市民社会、社会の発展、社会の発展。 <b>責任</b> 市民社会、社会の発展、社会の発展。 <b>信頼</b> 市民社会、社会の発展、社会の発展。</p>				

第 23 回通常総会（2021 年 6 月）において新ビジョン・中長期計画（2021～2030 年度）を策定し、組織内で継続的な協議の機会を設け、具体的な目標や評価指標等の検討を行った。

また、計画内容は組織自身と広島市の市民セクターのビジョンを描いているため、2022 年度に会員や関係者、ステークホルダーとの協議を行い、詳細策定や実行を目指すものとする。

## (3) 新型コロナウイルス対策支援



コロナ禍の影響を受けている NPO 向けの感染対策や活動支援に関する情報の収集・発信、相談対応、全国ネットワークを通じた支援基盤整備、コロナ禍による問題解決に取り組む団体の助成・伴走支援を行った。

また、県内で夏時期に発生した自然災害に対するコロナ禍の支援活動について、各市区町の社会福祉協議会や NPO 等と連携して実施した。

**相談対応：17 件**

新型コロナの影響を受けた NPO 等の相談対応（面談、電話、メール）

**ネットワーク：71 団体**

全国の NPO 支援センターと連携した CIS（「新型コロナウイルス」NPO 支援組織社会連帯）の運営  
▷運営メンバーとして毎月の定例会（計 6 回）の企画・開催  
▷お役立ち Web サイト（<https://stopcovid19-for-npo.jp/>）からの支援情報の発信

**助成・伴走支援：170,000,000 円**

中国 5 県の NPO 支援センターによって構成する中国 5 県休眠預金等活用コンソーシアムを通じた、

休眠預金等活用のための資金分配団体の運営、助成金の公募・配分、実行団体の伴走支援。

▷中国5県新型コロナ対応緊急支援助成（第1期）

：17団体（うち広島県3団体）に50,000,000円（うち広島県10,500,000円）を助成・伴走支援

▷中国5県新型コロナ対応緊急支援助成（第2期）

：9団体（うち広島県3団体）に120,000,000円（うち広島県23,080,000円）を助成・伴走支援

▷中国5県休眠預金等活用事業「緊急コロナ枠」報告書の発行、報告会の開催

## コロナ禍における災害支援：4市町

令和3年7月豪雨及び令和3年8月11日からの大雨による被災地（安芸高田市、北広島町、広島市西区・安佐南区）の支援活動

▷災害支援活動のコロナ対策、災害ボランティアセンターの運営、支援団体の仲介、物資・情報の提供

## 2. 各種事業の実施内容

### （1）ステークホルダーとのコミュニケーションを促進する事業

ステークホルダーとの対話や関係構築を推進し、市民セクターの存在意義や成果に対する理解促進、持続可能な社会づくりのための課題共有や目標形成を図った。

#### ①実施概要

NO	区分	事業名	事業内容	期間	場所	収益
1-1	継続	情報収集・発信	NPO支援に関するイベント・助成金・施策等の情報収集や、ホームページ・Facebook・ニュースレター等を通じた発信。	年間	全国	自主財
1-2	継続	データベース構築・活用	各地の団体・取組・課題等の情報の記録・整理や、事業推進のためのデータ活用。	年間	全国	自主財
1-3	継続	相談対応業務	NPO・ボランティア・市民活動に関する各種相談の対応。	年間	全国	自主財
1-4	継続	委員等の派遣	各主体から依頼のある委員会・協議会等への委員派遣。	年間	全国	自主財、謝礼金
1-5	継続	ひろしま未来交流会	立場・分野・地域・世代をこえて広島を語り合う交流会の企画運営。	年間	県内	自主財

1-6	新規	新事務所・拠点の整備	ひろしまNPOセンター事務所と子育てオープンスペース等を兼ね合わせた新しい拠点の整備。	年間	県内	自主財
-----	----	------------	---	----	----	-----

## ②実施結果

### ▶1-1 情報収集・発信

NPO に係る活動や支援の状況、主体間ネットワークの形成に資する情報等を収集した。収集にあたっては、NPO・行政（国、県、市町村）・企業等の報道発表資料・関連刊行物・報告書、必要に応じマスコミやインターネットの情報、メルマガ等を活用するとともに、関係団体・機関との情報交流を実施した。

また、ホームページを通して、広島県内で実施される各主体の行事、補助金・助成金情報等、NPO 活動に関わる団体等の基盤強化、連携強化に資する情報を発信すると共に、Facebook ページを活用して主催行事や協力事業、活動状況を中心に情報発信を展開した。

<ホームページ (<http://npoc.or.jp/>) > <Facebook ページ (<https://www.facebook.com/hiroshima.npoc>) >



### ▶1-3 相談対応業務

NPO・ボランティア・市民活動等に関する各種相談に対応した。

**OUTPUT** 相談件数：558 件（うち、新型コロナ関係：17 件、SDGs 関係：111 件）

**OUTCOME** NPO 等が抱える課題解決やステークホルダーとの連携創出



## ▶1-4 委員等の派遣

関係機関から依頼のあった委員会・協議会等に人材を派遣して参画し、取組への助言や協力、多様なステークホルダーとの対話交流を行った。

**OUTPUT** 派遣参画した機関：60 主体

**OUTCOME** 関係機関の取組への助言・協力や多様な主体との対話交流

<委員等派遣の内訳>

担当者	役割／名称／主催
安藤 周治	<p>【理事長】 特定非営利活動法人ひろしまね</p> <p>【理事】 作木観光協会副会長</p> <p>【理事】 三次広域商工会</p> <p>【理事】 一般社団法人 みよし観光まちづくり機構</p> <p>【理事】 コミュニティ政策学会</p> <p>【評議委員】 公益財団法人マツダ財団</p> <p>【座長】 水源地域支援ネットワーク運営会議／国土交通省</p> <p>【審査委員長】 水の里の旅コンテスト／国土交通省</p> <p>【副会長】 ローカル・マニフェスト中国運営委員／ローカル・マニフェスト推進ネットワーク中国</p> <p>【委員】 新たな担い手等による水源地域在り方検討会／国土交通省</p> <p>【委員】 広島県河川整備基本方針等検討委員会／広島県（河川課）</p> <p>【委員】 さとやま未来円卓会議／広島県（中山間地域振興課）</p> <p>【評価委員】 過疎地域等自立活性化交付金事業／総務省</p> <p>【評価委員】 集落ネットワーク圏形成事業／総務省</p> <p>【幹事】 ひろしま国際交流サミット／公益財団法人ひろしま国際センター</p> <p>【大使】 北海道むかわ町大使</p> <p>【就任】 中山間地域コーディネーター&amp;アドバイザー／山口県</p> <p>【就任】 地域力創造アドバイザー／総務省</p> <p>【就任】 青少年育成指導者／公益社団法人青少年育成広島県民会議</p> <p>【認定】 地域活性化伝道師／内閣府</p>
中村 隆行	<p>【共同代表】 日本フاندレイズ協会中国チャプター</p> <p>【理事】 自治労 自治研究センター／全日本自治団体労働組合</p> <p>【副会長】 広島県障がい(児)者と手をつなぐ県民会議</p> <p>【評議員】 公益財団法人広島県男女共同参画財団</p> <p>【評議員】 社会福祉法人広島県社会福祉協議会</p> <p>【評議員】 社会福証人広島市社会福祉協議会</p> <p>【監事】 社会福祉法人もみじ福祉会</p>

	<p>【監事】 東日本大震災広島避難者の会アスチカ</p> <p>【監事】 特定非営利活動法人子どもコミュニティネット広島</p> <p>【評価委員】 岡山県ボランティア・NPO 活動支援センター</p> <p>【幹事】 中国地域コミュニティビジネス/ソーシャルビジネス協議会</p> <p>【委員長】 江田島市まちづくり助成金審査委員会/江田島市</p> <p>【委員長】 広島県高陽東高等学校運営協議会/広島県教育委員会</p> <p>【委員】 呉市市民協働推進委員会/呉市</p> <p>【委員】 呉市住民自治組織あり方検討委員会/呉市</p> <p>【委員】 道の駅再整備基本計画策定検討委員会/安芸太田町</p> <p>【委員】 社会課題解決プロジェクト広域テーマ募金検討委員会/社会福祉法人広島県共同募金会</p> <p>【委員】 福祉サービスに対する苦情処理第三者委員/社会福祉法人広島県社会福祉協議会</p> <p>【審査委員】 広島県ユネスコ協会 ESD 大賞（学校部門）</p> <p>【認定】 地域活性化伝道師/内閣府</p>
三好 久美子	<p>【理事長】 公益財団法人ひろしまこども夢財団</p> <p>【副会長】 広島県博物館協議会</p> <p>【監事】 公益社団法人青少年育成広島県民会議</p> <p>【委員】 尾道市協働のまちづくり委員会/尾道市</p>
児玉 宏	<p>【役員】 広島県プラチナ世代支援協議会</p> <p>【委員】 広島市共同労働審査委員会</p>
松原 裕樹	<p>【委員】 広島県環境審議会/広島県（環境政策課）</p> <p>【構成員】 広島県公園活性化協議会/広島県（都市環境整備課）</p> <p>【委員】 広島県社会福祉協議会ボランティア活動・福祉教育推進委員会/</p> <p>【選考委員】 RCC ラブ・グリーン賞/株式会社中国放送</p> <p>【委員】 三原市市民協働推進委員会/三原市（地域企画課）</p> <p>【委員】 令和 3 年度「小学生・中学生を対象とした地域の実情を踏まえた体験活動事業」に関わる実行委員会/国立江田島青少年交流の家</p> <p>【委員】 こくみん共済 coop 地域貢献助成審査委員会/こくみん共済 coop 中四国統括本部</p> <p>【審査員】 イオンチアーズクラブサミット中四国大会（審査会）/イオンリテール株式会社中四国カンパニー</p> <p>【委員】 環境パートナーシップオフィス等運営委員会/地球環境パートナーシッププラザ・関東環境パートナーシップオフィス</p>
山本 祐二	<p>【委員】 広島県医療費適正化計画検討委員会/広島県（医療介護保険課）</p> <p>【委員】 公益信託広島市まちづくり活動支援基金運営委員会/株式会社広島銀行（アセットマネジメント部）</p>
増田 勇希	<p>【委員】 広島県被災者生活サポートボラネット推進会議委員会/社会福祉法人広島</p>

	県社会福祉協議会
香川 恭子	【構成員】広島市ボランティア情報センター運営委員／社会福祉法人広島市社会福祉協議会 【構成員】広島市社会福祉協議会第8次福祉計画策定委員／社会福祉法人広島市社会福祉協議会

### ▶1-5 ひろしま未来交流会

立場・分野・地域・世代の垣根をこえて広島の未来を語り合う交流会を開催（毎月第2金曜日）した。

**OUTPUT** 実施回数：7回 参加者数：延べ82名

**OUTCOME** マルチステークホルダーの対話機会の促進

<実施概要>

回	日程	参加者数	意見交換テーマ
第80回	2021年 4月9日（金） 19:00～21:00	12名	漂着ゴミ／広島～尾道の航路／読みたい本を読めないときどうする／4G・5G／広島の大学イメージ／広島の中華料理屋
第81回	5月14日（金） 19:00～21:00	12名	広島のお舗／お困りごと商品開発／ワクチン打つか打たないか／自然葬／免疫力、ウイルス対策／緊急事態宣言をどう過ごす
第82回	7月9日（金） 19:00～21:00	12名	フラッシュバックの克服方法／プロテインの民主化／外国人労働者／ワクチン接種／広島の食育／広島の食品ロス
第83回	10月8日（金） 19:00～21:00	11名	広島から総理大臣が出たことでどうなる？／大学生に求めること／外資系に勤める上でのアドバイス／普通と違うフードバンク／ライブ配信の需要／今から育てるべき野菜／広島のSDGs本・ブログに需要あるか？
第84回	11月12日（金） 19:00～21:00	11名	有償ボランティア／SNSによる地域情報発信／観光客が減ったことで…／グレットタウンベリ／小麦の高騰
第85回	12月10日（金） 19:00～21:00	15名	交通サービス／まちづくり×平和／挑戦意識／古民家活用／親ガチャ・遺伝子ガチャ
第86回	2022年 3月11日（金） 19:00～21:00	9名	東日本大震災から11年／ロシアとウクライナ情勢／ちょっと知りたいコロナ事情／事務所移転先でのひろしま未来交流会／やってみたい仕事

※6・8・9・1・2月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を延期した。

## (2) 組織力・担い手を育成する事業

NPOの組織基盤やガバナンスの強化を促し、持続可能な地域づくりを担う実践者や支援者の育成、ユースの活躍創出を図った。

### ①実施概要

NO	区分	事業名	事業内容	期間	場所	収益
2-1	継続	ひろしまNPOサポート倶楽部	ゆうちょ銀行の口座寄付を財源としたNPOへの助成金配分。	年間	県内	寄付金
2-2	継続	ろうきんNPO寄付システム	中国労働金庫の口座寄付を財源としたNPOへの助成金配分。	年間	県内	寄付金
2-3	継続	NPO事務局センター・NPO事務支援カンファレンス	全国のNPO支援センターと連携した、NPOの事務・経営支援。	年間	全国	自主財、利用料
2-4	継続	NPO・市民活動団体向けの活動拠点を提供する共同事務所事業	広島市と連携した職会館共同事務所の運営やNPOのインキュベーション支援。	年間	広島市	自主財、利用料
2-5	継続	非営利組織の会計サポート	非営利組織の会計・税務に関する相談対応、経理代行のサポート。	年間	県内	自主財、利用料
2-6	継続	協力・後援・連携事業の推進	各主体から依頼のある会議・行事等への参加や開催協力。	年間	全国	自主財ほか
2-7	継続	講師等の派遣	各主体から依頼のある研修会・フォーラム等への講師派遣。	年間	全国	自主財、謝礼金
2-8	継続	廿日市市市民活動相談業務	廿日市市市民活動センターの相談窓口業務の支援。	年間	廿日市市	受託料
2-9	継続	「福山市まちづくりサポートセンター」ボランティア・NPO等相談業務	福山市まちづくりサポートセンターの相談窓口業務の支援。	年間	福山市	受託料
2-10	継続	JICA 中国開発教育支援事業	JICA 中国と連携した国際協力の担い手育成のためのプログラム企画や施設展示、広報等。	年間	中国地方	受託料
2-11	継続	2021年度 JICA 中国青年研修事(ラオス)	ラオス行政官の人材育成を図るとともに、研修等を通して市民の国際理解、地域の国際化に寄与する。	12~2月	中国地方	受託料
2-12	継続	2021年度 JICA 中国青年研修事(ミャンマー)	ミャンマー行政官の人材育成を図るとともに、研修等を通して市民の国際理解、地域の国際化に寄	1~3月	中国地方	受託料

			与する。			
2-13	継続	Green Gift 地球元気プログラム 2020-2021	東京海上日動火災保険株式会社・ 日本 NPO センター等と連携し た、親子向けの環境保全活動の伴 走支援。	年間	中国地 方	受託料
2-14	継続	2022 年度地球環境基金助成金説 明会の開催に係る業務（中国地 区）	地球環境基金の助成金説明会（中 国地区）の開催及び助成金審査に 係る情報提供等を行う。	年間	中国地 方	受託料
2-15	継続	課題解決型長期インターンシッ プ	有限会社 S-Produce.と連携した、 大学生の長期インターンシップや 企業・社会人との交流機会の創 出。	年間	県内	自主財
2-16	新規	2022 年度ドコモ市民活動団体助 成金プログラム説明会&助成金 活用セミナー	助成金プログラムの説明会及び 助成金活用セミナーの企画・広 報・運営。	9～3 月	中国地 方	受託料
2-17	新規	2021 年度 JICA 中国青年研修事 （ネパール）	ネパールの行政官の人材育成を 図るとともに、研修等を通して市 民の国際理解、地域の国際化に寄 与する。	1～3 月	中国地 方	受託料
2-18	新規	廿日市市避難行動要支援者避難 支援事業アドバイザー業務	地域における避難行動要支援者 に係る避難支援体制の構築を支 援する。	6～3 月	廿日市 市	受託料
2-19	新規	子育て支援人材育成事業	子育て支援員や企業等の子育て 支援ボランティア、子育て支援団 体に必要な人材を育成する。	年間	県内	自主財、 謝礼金、 利用料
2-20	新規	インターンシップを通じたユース 等の人材育成事業	大学生等を対象としたひろしま NPO センターのインターンシッ プの受入による人材育成。	年間	県内	自主財
2-21	新規	叡啓大学叡啓大学ボランティア・ プログラム受入団体の募集説明 会	叡啓大学から派遣する大学生ボ ランティアと NPO のマッチン グ。	1～2 月	県内	自主財

## ②実施結果

### ▶2-1 ひろしま NPO サポート倶楽部

株式会社ゆうちょ銀行と連携した寄付募集及び NPO 法人への助成金配分を行った。

**OUTPUT** 助成団体：7 団体 助成総額：550,000 円

**OUTCOME** NPO の財政基盤整備

<助成概要>

NO	団体名	所在地	助成額
1	NPO 法人西中国山地自然史研究会	北広島町	50,000 円
2	NPO 法人令和花のチカラ研究所	広島市	70,000 円
3	NPO 法人心の絆ネットワーク	広島市	100,000 円
4	NPO ひろしまレクリエーション協会	広島市	50,000 円
5	NPO 法人ここ惚れわんわん	広島市	80,000 円
6	NPO 法人風の家	広島市	100,000 円
7	NPO 法人 nicoloop	広島市	100,000 円

## ▶2-2 ろうきん NPO 寄付システム

中国労働金庫の NPO 寄付システムと連携した寄付募集及び NPO 法人への助成金配分を行った。

**OUTPUT** 助成団体：6 団体 助成総額：300,000 円

**OUTCOME** NPO の財政基盤整備

<助成概要>

NO	分野	団体名	所在地	助成額
1	環境保全	NPO 法人森のおさるさん	三原市	50,000 円
2	保健・医療・福祉	NPO 法人乳がん患者友の会きらら	広島市	50,000 円
3	男女共同参画	NPO 法人ホッとるーむふくやま	福山市	50,000 円
4	子どもの健全育成	NPO 法人 CAP 広島	廿日市市	50,000 円
5	子どもの健全育成	NPO 法人コミュニティリーダーひゅーるぽん	広島市	50,000 円
6	学術・文化・芸術・スポーツ	NPO 法人広島水球クラブ	広島市	50,000 円

## ▶2-4 NPO・市民活動団体向けの活動拠点を提供する共同事務所事業

広島市と連携して職会館の共同事務所を運営し、4 団体の入居及び 3 団体のレターボックスの管理運営を行った。

**OUTPUT** 共同事務所入居団体：4 団体 レターボックス利用団体：3 団体

**OUTCOME** NPOの活動拠点の基盤整備

## &lt;入居団体&gt;

NO	団体名
1	中国留学生会
2	一般社団法人 one dream
3	特定非営利活動法人 I PRAY
4	日韓企業・文化研究所

## &lt;レターボックス利用団体&gt;

NO	団体名
1	特定非営利活動法人障害者年金ヘルプデスク
2	特定非営利活動法人日本インクルーシブ教育研究所
3	一般社団法人百人邑

## ▶2-7 講師等の派遣

関係機関から依頼のあったセミナー等に人材を派遣して講師を担い、持続可能な地域づくりを担う実践者・支援者・ユース等の人材育成を行った。

**OUTPUT** 派遣回数：38回 対象者数：1,787名

**OUTCOME** 持続可能な地域づくりを担う実践者・支援者・ユース等の人材育成

## &lt;派遣概要&gt;

担当者	実施概要				
松原 裕樹	1	日程	2021年5月20日（木）	場所・範囲	全国
		行事名	トヨタ財団2021年度国内助成募集説明会	対象者	NPOなど
		主催	公益在団法人トヨタ財団	対象者数	30名
	2	日程	2021年6月17日（木）	場所・範囲	広島市
		行事名	総合的な探究の時間	対象者	高校1～3年生
		主催	進徳女子高等学校	対象者数	60名
	3	日程	2021年7月9日（金）	場所・範囲	岐阜県
		行事名	岐阜県災害ボランティアコーディネーター養成研修	対象者	NPO、専門家など
		主催	社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会	対象者数	10名
	4	日程	2021年7月29日（木）	場所・範囲	福山市

	行事名	福山未来共創塾 2021 キックオフミーティング	対象者	NPO、事業者、市民など
	主催	福山市	対象者数	150名
5	日程	2021年9月19日(日)	場所・範囲	福山市
	行事名	福山未来共創塾 2021 (第1回)	対象者	NPO、事業者、市民
	主催	福山市	対象者数	60名
	日程	2021年10月21日(木)	場所・範囲	広島市
6	行事名	探究活動	対象者	高校1年生
	主催	広島県立安西高等学校	対象者数	67名
	日程	2021年10月24日(日)	場所・範囲	福山市
	行事名	福山未来共創塾 2021 (第2回)	対象者	NPO、事業者、市民など
7	主催	福山市	対象者数	47名
	日程	2021年10月28日(木)	場所・範囲	広島市
8	行事名	探究活動	対象者	高校2年生
	主催	広島県立安西高等学校	対象者数	99名
	日程	2021年11月5日(金)	場所・範囲	山口県
	行事名	令和3年度やまぐち防災つながりカフェ vol.3	対象者	NPO、防災士など
9	主催	やまぐち県民活動支援センター	対象者数	11名
	日程	2021年11月10日(水)	場所・範囲	広島市
10	行事名	ボランティア論	対象者	大学生
	主催	安田女子大学	対象者数	30名
	日程	2021年11月24日(木)	場所・範囲	広島市
	行事名	白島探究	対象者	中学2年生
11	主催	安田女子中学校	対象者数	178名
	日程	2021年11月26日(金)	場所・範囲	広島市
12	行事名	SDGs 探究学習	対象者	中学2年生
	主催	広島市立温品中学校	対象者数	115名
	日程	2021年11月27日(土)	場所・範囲	福山市
	行事名	福山未来共創塾 2021 (第3回)	対象者	NPO、事業者、市民など
13	主催	福山市	対象者数	45名
	日程	2021年12月11日(日)	場所・範囲	広島市
14	行事名	2021年度防災士養成講座	対象者	大学生
	主催	広島工業大学	対象者数	20名



	15	日 程	2021 年 12 月 15 日 (水)	場所・範囲	三原市
		行事名	キャリア教育プログラム	対象者	中学 2 年生
		主 催	三原市立大和中学校	対象者数	33 名
	16	日 程	2021 年 12 月 18 日 (土)	場所・範囲	福山市
		行事名	福山未来共創塾 2021 (第 4 回)	対象者	NPO、事業者、市民など
		主 催	福山市	対象者数	37 名
	17	日 程	2022 年 1 月 19 日 (水)	場所・範囲	三原市
		行事名	クラウドファンディング講座 (第 1 回)	対象者	NPO、事業者、市民など
		主 催	三原市ボランティア・市民活動サポートセンター	対象者数	13 名
	18	日 程	2022 年 1 月 27 日 (木)	場所・範囲	三原市
		行事名	クラウドファンディング講座 (第 2 回)	対象者	NPO、事業者、市民など
		主 催	三原市ボランティア・市民活動サポートセンター	対象者数	14 名
	19	日 程	2022 年 3 月 10 日 (木)	場所・範囲	広島市
		行事名	令和 3 年度 SP「探究活動」合同発表会	対象者	高校 1・2 年生
		主 催	広島県立安西高等学校	対象者数	166 名
	20	日 程	2022 年 3 月 15 日 (火)	場所・範囲	福山市
		行事名	ボランティア講演会&入門講座 2022	対象者	NPO、市民など
		主 催	社会福祉法人福山市社会福祉協議会	対象者数	20 名
21	日 程	2022 年 3 月 19 日 (土)	場所・範囲	福山市	
	行事名	福山未来共創塾 2021 (第 5 回)	対象者	NPO、事業者、市民など	
	主 催	福山市	対象者数	80 名	
松村 渉	1	日 程	2021 年 7 月 14 日 (水)	場所・範囲	東京都
		行事名	JCNE アドバンス評価	対象者	NPO 法人離島経済新聞社
		主 催	非営利組織評価センター	対象者数	2 名
	2	日 程	2021 年 9 月 17 日 (金)	場所・範囲	全国
		行事名	2021 年度支援力応援プログラム組織基盤強化サポート研修	対象者	NPO
		主 催	特定非営利活動法人日本 NPO セン	対象者数	15 名

		ター		
3	日 程	2021 年 9 月 24 日(金)	場所・範囲	全国
	行事名	2021 年度支援力応援プログラム組織 基盤強化サポート研修	対象者	NPO
	主 催	特定非営利活動法人日本 NPO セン ター	対象者数	15 名
4	日 程	2021 年 10 月 8 日 (金)	場所・範囲	全国
	行事名	2021 年度支援力応援プログラム組織 基盤強化サポート研修	対象者	NPO
	主 催	特定非営利活動法人日本 NPO セン ター	対象者数	15 名
5	日 程	2021 年 10 月 25 日 (月)	場所・範囲	全国
	行事名	第 26 回インパクト・サロン	対象者	NPO、専門 家等
	主 催	多摩大学社会的投資研究所	対象者数	60 名
6	日 程	2021 年 11 月 3 日(水)	場所・範囲	福島県
	行事名	ふくしま市民活動フェスティバル 2021	対象者	NPO など
	主 催	福島市民活動サポートセンター	対象者数	10 名
7	日 程	2021 年 11 月 8 日 (月)	場所・範囲	全国
	行事名	2021 年度支援力応援プログラム組織 基盤強化サポート研修	対象者	NPO
	主 催	特定非営利活動法人日本 NPO セン ター	対象者数	15 名
8	日 程	2021 年 12 月 8 日 (水)	場所・範囲	全国
	行事名	2021 年度支援力応援プログラム組織 基盤強化サポート研修	対象者	NPO
	主 催	特定非営利活動法人日本 NPO セン ター	対象者数	15 名
9	日 程	2021 年 12 月 13 日(月)	場所・範囲	全国
	行事名	第 3 回「国際交流の新局面連続セミ ナー)	対象者	NPO、専門 家など
	主 催	公益財団法人かめのり財団	対象者数	50 名
10	日 程	2022 年 1 月 14 日 (金)	場所・範囲	全国
	行事名	2021 年度支援力応援プログラム組織 基盤強化サポート研修	対象者	NPO
	主 催	特定非営利活動法人日本 NPO セン	対象者数	15 名

			ター		
香川 恭子	1	日 程	2021 年 9 月 7 日（火）	場所・範囲	竹原市
		行事名	ホームスタートたけはらビジター養成講座	対象者	子育て支援者
		主 催	ホームスタートたけはら	対象者数	6 名
	2	日 程	2021 年 10 月 5 日（火）	場所・範囲	広島県
		行事名	広島県子育て支援員研修(地域子育て支援拠点事業)	対象者	子育て支援者
		主 催	広島県	対象者数	70 名
	3	日 程	2021 年 10 月 19 日（火）	場所・範囲	竹原市
		行事名	ホームスタートたけはらビジター養成講座	対象者	子育て支援者
		主 催	ホームスタートたけはら	対象者数	6 名
	4	日 程	2021 年 11 月 3 日（水・祝）	場所・範囲	広島県
		行事名	広島県子育て支援員研修(一時預かり事業)	対象者	子育て支援者
		主 催	広島県	対象者数	50 名
	5	日 程	2021 年 11 月 22 日（月）	場所・範囲	広島県
		行事名	広島県子育て支援員研修(ファミリーサポート事業)	対象者	子育て支援者
主 催		広島県	対象者数	50 名	
6	日 程	2021 年 12 月 3 日（金）	場所・範囲	庄原市	
	行事名	ホームスタートしょうばらビジター養成講座	対象者	子育て支援者	
	主 催	庄原市	対象者数	8 名	
7	日 程	2021 年 12 月 4 日（土）	場所・範囲	広島市	
	行事名	広島市防災士養成講座	対象者	自主防災組織、市民など	
	主 催	広島市	対象者数	100 名	

## ▶2-8 廿日市市市民活動相談業務

廿日市市市民活動センターの相談業務の支援。団体設立、資金調達、助成金・支援制度、組織・活動運営等の相談対応を行った。

**OUTPUT** 実施概要：毎月第 2・4 木曜日 相談対応：10 件

**OUTCOME** NPO・市民活動団体の課題解決

## ▶2-9 「福山市まちづくりサポートセンター」ボランティア・NPO等相談業務

福山市まちづくりサポートセンターの相談業務の支援。団体設立、資金調達、助成金・支援制度、組織・活動運営等の相談対応を行った。

**OUTPUT** 実施概要：毎月第3木曜日 相談対応：25件

**OUTCOME** NPO・市民活動団体の課題解決

## ▶2-13 Green Gift 地球元気プログラム 2020-2021

東京海上日動火災保険株式会社のCSR事業「Green Gift 地球元気プログラム」において、環境省（後援）・日本NPOセンター（全国事務局）・GEOC及び地方EPO（地方事務局）の役割分担の下、各地域の実行団体が実施する市民参加型の環境保全活動を伴走支援した。

2020年10月～2021年9月の事業期間において、ミズシマ・パークマネジメント・ラボラトリー（岡山県倉敷市）は環境学習向けフォトブック「まちなか de センス・オブ・ワンダー」の制作、特例認定特定非営利活動法人三段峡-太田川流域研究会（広島県安芸太田町）は親子を対象とした自然体験プログラムを実施した。

**OUTPUT** 環境保全活動の伴走支援：2団体

**OUTCOME** 協働取組や活動発展の推進

<ミズシマ・パークマネジメント・ラボラトリーの取組> <三段峡-太田川流域研究会の取組>



## ▶2-18 廿日市市避難行動要支援者避難支援事業アドバイザー業務

災害対策基本法及び避難行動要支援者の避難行動支援に関する取組指針に基づき、地域における避難行動要支援者に係る避難支援体制の構築を目指し、各地域で応用可能な取組をモデル地区（廿日市市原地区）において形成するため、年間を通じて自主防災組織や関係者と会合を重ねて、避難支援活動の推進に係る企画運営や地域住民の制度理解や意識向上に係る支援を行った。

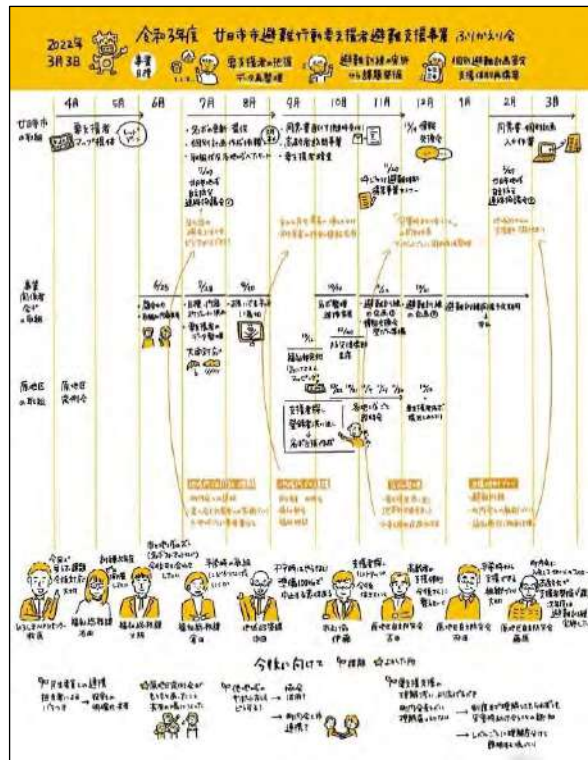
**OUTPUT** モデル地区の形成支援：1 地域

**OUTCOME** 避難行動要支援者避難支援体制の構築



←原地区での会合

事業成果の可視化→



▶2-20 インターンシップを通じたユース等の人材育成事業

大学生を対象とした 2 パターンのインターンシップの受入を行い、ユースの活躍機会の創出や NPO への理解促進、人材育成を図った。



**OUTPUT** インターンシップの受入：4 名

**OUTCOME** ユースの人材育成

<特定非営利活動法人ドットジェイピーと連携した受入>

NO	受入期間	氏名	所属
1	2021年8～9月	井上 瑞季	安田女子大学現代ビジネス学部現代ビジネス学科1年生
2	2021年8～9月	平岡 晶樹	県立広島大学生物資源科学部地域資源開発学科2年生

<ひろしま NPO センターとしての受入>

NO	受入期間	氏名	所属
1	2021年4月	沖本 晴香	安田女子大学現代ビジネス学部現代ビジネス学科4年生

	～2022年3月		
2	2021年8月 ～2022年3月	杉田 愛佳	広島市立大学国際学部2年生

## ▶2-14・16、3-4 助成金説明会等の開催

助成財団等と連携してNPO向けの助成金説明会等を開催した。

**OUTPUT** 助成金説明会の開催：3回 延べ参加者：125名

**OUTCOME** NPOの財政基盤整備

<2022年度地球環境基金助成金説明会（中国地方）>

【日時】令和3年11月4日（木）15:00～17:00

【場所】オンライン会議（Zoom）

【参加者】16名

【主催】独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金部

【協力】中国環境パートナーシップオフィス、中国地方ESD活動支援センター、特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター

<2022年度ドコモ市民活動団体助成金プログラム説明会&助成金活用セミナー>

【日時】2022年2月21日（月）18:00～20:30

【場所】オンライン開催（Zoom）

【参加者】24名

【主催】特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター

【共催】特定非営利活動法人モバイル・コミュニケーション・ファンド

<トヨタ財団2021年度国内助成募集説明会@中四国地方開催>

【日時】2021年5月20日（木）19:00～21:00

【場所】オンライン会議（Zoom）

【参加者】85名

【主催】中国5県中間支援組織連絡協議会

## ▶2-21 叡啓大学叡啓大学ボランティア・プログラム受入団体の募集説明会

叡啓大学と連携して、大学生のボランティアを受け入れたい広島県内のNPO法人を対象に、ボランティア・プログラム受入団体の募集説明会を開催し、大学生ボランティアとNPOのマッチングを図った。

**OUTPUT** 説明会の開催：1 回 延べ参加者：8 団体

**OUTCOME** 大学生ボランティアと NPO のマッチング機会の創出

<説明会の開催概要>

【日 時】2022 年 1 月 24 日（月）11:00～12:00

【会 場】Zoom によるオンライン開催

【参加者】8 団体

【主 催】ひろしま NPO センター、叡啓大学

【備 考】ボランティア・プログラムに参画した NPO 法人（2 団体：特定非営利活動法人日本  
インクルーシブ教育研究所、特定非営利活動法人環境保全再生委員会）

### （3）市民社会連帯を強化する事業

市民セクターのエンパワメントを高めるためのパートナーシップを形成し、立場・地域・分野・世代をつなげるコーディネーションや中間支援機能の拡充を図った。

#### ①実施概要

NO	区分	事業名	事業内容	期間	場所	収益
3-1	継続	ひろしま「山の日」県民の集い実行委員会事務局	NPO や行政等と協働した県民参加の森づくり運動のイベント開催及び実行委員会事務局の運営。	年間	県内	受託料
3-2	継続	サテライトキャンパスひろしま	教育ネットワーク中国と連携したサテライトキャンパスひろしまの運営や会議室を活用した交流支援。	年間	広島市	自主財
3-3	継続	東日本大震災県外自主避難者等への情報支援事業	中国 5 県の NPO 支援センターやひろしま避難者の会アスチカと連携した避難者への支援活動。	年間	中国地方	自主財
3-4	継続	中国 5 県中間支援組織連絡協議会	中国 5 県の NPO 支援センターと連携した情報・ノウハウ・人材交流や、中国 5 県の共通課題を解決するための協働取組の展開。	年間	中国地方	自主財
3-5	継続	令和 3 年度中国環境パートナーシップオフィス（EPO ちゅうごく）管理運営等業務	環境省との協働による、中国地方の環境パートナーシップ拠点・中国地方 ESD センターの運営や協	年間	中国地方	受託料

			働取組・ESD に関する事業の推進。			
3-6	継続	SDGs 推進のための事業	広島県（SDGs 未来都市）や各主体と連携した SDGs 推進のためのネットワーク形成や交流機会、協働取組等の実施。	年間	全国	自主財・受託料
3-7	新規	西日本豪雨被災者支援	西日本豪雨の復興活動を通して形成された NPO による、被災者の交流や地方防災力強化に係る活動の支援。	11～3 月	県内	助成金
3-8	新規	スペシャルオリンピックス	2022 年度第 8 回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・広島の開催に係るボランティア募集・運営の支援。	年間	県内	自主財
3-9	新規	第 8 回ボランティア交流サミットひろしま	広島県社会福祉協議会と共催するボランティア活動に係る団体・個人の交流・情報交換を促進する機会の企画・運営。	年間	県内	自主財

## ②実施結果

### ▶3-1 ひろしま「山の日」県民の集い実行委員会事務局

多くの県民が身近な山へ入るきっかけをつくることを目的とし、森林ボランティア、NPO、行政等が協働し、6 月の第一日曜日に“ひろしま「山の日」県民の集い”を開催する。また、そのための実行委員会事務局を運営した。

**OUTPUT** パートナiership : **53 組織**      参加者 : **1,231 名**

**OUTCOME** 県民参加の森づくり運動の機運向上

<開催概要>

【日 時】令和 3 年 8 月 8 日（日・祝）集いの行事

【主 催】ひろしま「山の日」県民の集い実行委員会、中国新聞社、中国放送

【特別協力】ひろしまの森林づくりフォーラム

【後 援】林野庁近畿中国森林管理局、広島県、広島県教育委員会、竹原市、広島市、呉市、三原市、庄原市、国土交通省三次河川国道事務所、備北公園管理センター、福山市、東広島市、廿日市市、北広島町、尾道市、竹原市、府中市、（公社）国土緑化推進機構、（公社）広島県みどり推進機構、（一社）広島県森林協会、広島県森林組合連合会、



(一社)広島県山岳・スポーツクライミング連盟 (公社)日本山岳会広島支部 (一財)全国「山の日」協議会、NHK広島放送局、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島

【協 賛】西条・山と水の環境機構、(株)有斐園、(株)ウッドワン、山陽乳業(株)、JA グループ広島、(株)タカキペーカーリー、中国木材(株)、マツダ(株)、広島県森林組合連合会、尾道商工会議所、神沢精工(株)、クニヒロ (株)、山陽工業(株)、しまなみ信用金庫、東広島商工会議所、広島商工会議所、広島市漁業協同組合、(株)広島バスセンター、福山商工会議所、日の丸産業(株)、みずえ緑地(株)

【場 所】<メイン会場>

府中市会場 (矢野温泉公園四季の里)

<サテライト会場>

東広島市会場 (憩いの森公園)、廿日市市会場 (もみのき森林公園)、広島市会場 (ひろしま遊学の森・広島県緑化センター・広島市森林公園)、福山市会場 (ふくやまふれ愛ランド)、北広島町会場 (八幡高原)、竹原市会場 (竹原市役所)

【参加者】1,231 人 (うち、山の手入れ等参加者 198 人)

【内 容】山の手入れ、登山道整備、登山教室、自然観察会、森のネイチャーゲーム、木工教室、森のコンサートなど、各団体・企業等の持ち込み企画で実施

中国新聞 2021年7月21日 水曜日 広島都市圏 地方 25ページ

ひろしま「山の日」県民の集いが8月8日、府中市上下町の矢野温泉公園四季の里をメイン会場に県内9市町の10会場で開催される。NPO法人ひろしまNPOセンター(広島市中区)が事務局を務める実行委員会と中国新聞社、中国放送が主催し19回目。

里山保全への理解を深めてもらおうと、各会場で体験型イベントが盛り込まれる。四季の

**里山の保全 考えて**

来月8日「山の日」の集い

9市町で体験型イベント

里では午前9時20分から開会記念式典がある。小型無人機ドローンを使った里山の空撮や環境体験をはじめ、府中家具の素材を活用した打楽器の制作と演奏体験などを予定する。県緑化センター(広島市東区)など他の会場では、小鳥の巣箱作り、どんぐりや木を使った工作、木登りなどが楽しめる。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で昨年から延期されていた。実行委事務局 ☎082(511)3180。



中国新聞 2021年8月9日 月曜日 ワイド備後 地方 19ページ

**山を大切に** 上下などで県民の集い

ひろしま「山の日」県民の集い。広島県内9市町、10会場で開催される。中国新聞社、中国放送が主催し19回目。府中市上下町の矢野温泉公園四季の里をメイン会場とする。NPO法人ひろしまNPOセンター(広島市中区)が事務局を務める実行委員会と中国新聞社、中国放送が主催し19回目。

里山保全への理解を深めてもらおうと、各会場で体験型イベントが盛り込まれる。府中家具の素材を活用した打楽器の制作と演奏体験などを予定する。県緑化センター(広島市東区)など他の会場では、小鳥の巣箱作り、どんぐりや木を使った工作、木登りなどが楽しめる。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で昨年から延期されていた。実行委事務局 ☎082(511)3180。

▶3-3 東日本大震災県外自主避難者等への情報支援事業

東日本大震災による県外からの避難者(約300名)について、行政や支援団体等とのネットワーク会議への出席、ひろしま避難者の会アスチカと連携した避難者への支援活動を行った。

**OUTPUT** パートナーシップ: 30 組織 会議への出席: 2 回

フォーラムの開催支援：1 回 情報誌の発行支援：2 回

**OUTCOME** 東日本大震災県外自主避難者への各種支援活動の促進

<福島・島根・広島・山口 想いを結ぶ情報誌「結 MUSUBI」への記事掲載の情報提供>



2021 夏号 vol.1 への情報提供（組織紹介）



2021 秋号 vol.2 への情報提供（SDGs、学生団体）

▶3-4 中国 5 県中間支援組織連絡協議会

中国 5 県の NPO 支援センターと連携した情報・ノウハウ・人材交流や、中国 5 県の共通課題を解決するための協働取組を推進した。

**OUTPUT** パートナーシップ：10 組織 研修会の開催：1 回 参加者：延べ 286 名

**OUTCOME** 中国 5 県の中間支援機能の強化

<中間支援組織・支援センター役職員合同研修 2021>

【日 時】2021 年 4 月 25 日（日）13:00～18:30  
、26 日（月）10:00～17:30

【会 場】ハッシュタグ岡山（岡山県岡山市）と  
オンラインによるハイブリッド開催

【参加者】延べ 286 名

【内 容】

<1 日目>

- NPO のガバナンスの「基本」をどう支援するか？～定款に沿った組織運営を支えるために～
- SDGs の地域での推進と目標達成のために中間支援組織にできる行動は？
- 「コミュニティフリッジ」ノウハウ移転説明会～24 時間の食料品・日用品支援～
- 「地域でアンケートとってみただけ」にならないための参加を進めるプロセスづくり

<2 日目>

- 「NPONGO 役職員の共済制度」説明会～NPO で働く人のセーフティネットづくり～
- 新入・中堅職員のための支援力研修【基本編】～支援者に求められる視点とスキル～



- 雲南省の小規模多機能自治ができるまで～立役者・佐藤満さん公開インタビュー～
- 支援者は資金支援だけでなく、それを活かした事業成長や持続化をどう支援するべきか？～中国 5 県中間支援組織連絡協議会による休眠預金を財源とした助成事業の取組から～
- 小規模多機能自治を「始める」から、「育てる」「進化する」へ～雲南省から学ぶ「しくみ」の育て方～

【主催】中国 5 県中間支援組織連絡協議会（公益財団法人とっとり県民活動活性化センター、公益財団法人ふるさと島根定住財団、特定非営利活動法人岡山 NPO センター、特定非営利活動法人ひろしま NPO センター、特定非営利活動法人やまぐち県民ネット 21）

【共催】IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]、全国 NPO 事務支援カンファレンス、中国環境パートナーシップオフィス、中国地方 ESD 活動支援センター、一般社団法人北長瀬エリアマネジメント、特定非営利活動法人みんなの集落研究所

### ▶3-5 令和 3 年度中国環境パートナーシップオフィス管理運営等業務

環境教育等促進法や ESD 国内実施計画で規定する役割を踏まえて、多様な主体による協働・連携の取組を広げることで、環境保全活動の活性化や地域循環共生圏の形成、ESD の推進を図る。

<EPO ちゅうごく>

#### OUTCOME

全国モデルとなる地域循環共生圏プラットフォームの構築

企業、自治体、ユース、マスコミ等とのパートナーシップの拡充

相談対応や行事等の共催・協力・講師の依頼件数の増加

#### OUTPUT

地域循環共生圏づくり事業の伴走支援：4 団体

情報交換会やワークショップ等の開催：6 回 参加者：416 名

中間支援組織等が行うイベント・セミナー等の開催協力：共催 8 回（714 名）、協力：2 回（14,800 名）、講師 13 回（379 名）、広報 134 件

相談対応：286 件

情報発信：**1,233** 件（アクセス数：20,680 件）

<中国地方 ESD 活動支援センター>

## OUTCOME

SDGs の達成や脱炭素社会の実現に向けた ESD の先駆的実践及び活動支援の展開

第 2 期 ESD 国内実施計画の推進に向けたビジョンやノウハウの形成

## OUTPUT

ESD 学び合いフォーラムの開催：**1** 回、参加者：**24** 名

地域 ESD 活動推進拠点における事業支援：**4** 回・**2** 拠点

脱炭素社会の実現に向けて学校と地域が協働する探究学習プログラムの試行：学び合  
い**6** 回（60 名）、実践活動**2** 回（113 名）

広島県 SDGs ビジネスコミュニティの運営支援：大学生勉強会：**2** 回（36 名）、企業  
等：**33** 社・団体の取組取材・Web 掲載

ひろしま SDGs フォーラムの開催：実行委員会：**2** 回（19 名）、フォーラム：**1** 回  
（56 名）

ESD 活動の支援：共催**2** 回（参加者：221 名）、開催協力**2** 回（14,800 名）、講師  
**21** 件（1,873 名）

相談対応：**119** 件

情報発信：**239** 件（アクセス数：3,403 件）



リニューアルした EPO ちゅうごくのホームページ  
(事業報告掲載参照) <https://epo-cg.jp/>



ESD 学び合いフォーラム  
日本海新聞 2021年10月17日(日)掲載

### ▶3-6 SDGs 推進のための事業

SDGs (持続可能な開発のための目標) の達成に向けて、マルチステークホルダープロセスによるプラットフォームの構築や情報交流会の開催、理解促進のための学習や周知啓発に係る支援等を行った。

**OUTPUT** 相談対応：111 件 交流会の開催：9 回 参加者数：延べ 136 名

ひろしま SDGs プラットフォーム構築：129 名

**OUTCOME** マルチステークホルダープロセスによる SDGs の推進

<ひろしま SDGs 交流会の開催概要>

回	日程	参加者数	情報・意見交流のテーマ
第11回	2021年 4月22日(木) 15:00~16:30	19名 (うち、現地：12名 オンライン：7名)	企業のSDGs取組紹介/SDGs推進のためにあったらよい企画・機会
第12回	2021年 5月31日(月) 15:00~16:30	24名 (うち、オンライン： 24名)	広島県内自治体SDGs調査報告書/広島県SDGsビジネスコミュニティ/岡崎純也税理士事務所HPのSDGs掲載企業の紹介/家で取り組めるSDGs?/ウォッシュを防ぐためには何をすればよいか? など
第13回	2021年 6月24日(木) 15:00~16:30	21名 (うち、現地：14名 オンライン：7名)	フードロス/支社・支店でできること/SDGsカードゲーム体験会/UNITE活動紹介/キャンペーン/企業のSDGs評価/ノ

			ベルティを通してSDGsを知ってもらうには
第14回	2021年 7月21日(木) 15:00~16:30	18名 (うち、現地:14名 オンライン:4名)	スタートアップスチューデントプロジェクト/パートナーシップ(企業×学生)/女性の企業内の地位向上/企業のSDGs宣言のコンサル/企業のSDGs導入事例
第15回	2021年 9月22日(水) 15:00~16:30	15名 (うち、オンライン: 15名)	SDGsの取組の発信方法/自社の事業をSDGsとして目的化していくには/社内へのSDGsの普及啓発/収益と循環型社会に向けた目標 など
第16回	2021年 10月18日(月) 15:00~16:30	8名 (うち、現地:5名 オンライン:3名)	大学生を巻き込むSDGsツアー/清掃活動を活かしたSDGs/地産地消×SDGs/登録制で見える化
第17回	2021年 11月25日(木) 15:00~16:30	15名 (うち、現地:10名 オンライン:5名)	SDGs紙芝居/SDGsの組織内浸透の事例/観光のSDGs取組/SDGsの目標設定/社外に向けたSDGs取組
第18回	2022年 2月25日(金) 15:00~16:30	5名 (うち、現地:0名 オンライン:5名)	2022年度にこの交流会であったらいいなというコンテンツ/SDGsの推進に向けてお互いに連携できそうなこと など
第19回	2022年 3月17日(木) 15:00~16:30	11名 (うち、現地:7名 オンライン:4名)	大学生とコラボしたい企業/大学生のSDGsプロジェクト/広島独自のSDGsの目標設定/SDGsを継続していくための広報

<MLによる情報交流プラットフォームの登録内訳>

属性	人数
地縁・任意団体	7
NPO 法人	14
社団法人	4
社会福祉法人	2
医療法人	1
行政・自治体	8
独立行政法人	6
企業・事業者	54
学校・大学・教育機関	5
学生・学生団体	16
個人	3
マスコミ	9

合計	129
----	-----

**OUTPUT** 学習支援：25 回 対象者数：659 名 メディア出演：7 回

**OUTCOME** SDGs の理解促進や担い手育成

<支援概要>

担当者	実施概要				
松原 裕樹	1	日 程	2021 年 4 月 14 日（水）	場所・範囲	広島県
		行事名	広島県生活協同組合連合会 2021 年度初級職員研修会	対象者	生協職員
		主 催	広島県生活協同組合連合会	対象者数	89 名
	2	日 程	2021 年 4 月 22 日（木）	場所・範囲	中国地方
		行事名	ひるまえ直送便「SDGs はじめました」	対象者	※テレビ放送
		主 催	NHK 広島放送局	対象者数	※テレビ放送
	3	日 程	2021 年 5 月 20 日（木）	場所・範囲	中国地方
		行事名	ひるまえ直送便「SDGs はじめました」	対象者	※テレビ放送
		主 催	NHK 広島放送局	対象者数	※テレビ放送
	4	日 程	2021 年 6 月 17 日（木）	場所・範囲	中国地方
		行事名	ひるまえ直送便「SDGs はじめました」	対象者	※テレビ放送
		主 催	NHK 広島放送局	対象者数	※テレビ放送
	5	日 程	2021 年 6 月 26 日（土）	場所・範囲	呉市
		行事名	にじいろラボ vol.4	対象者	NPO、市民など
		主 催	呉市市民協働センター	対象者数	25 名
	6	日 程	2021 年 7 月 7 日（水）	場所・範囲	広島市
		行事名	安佐南区公民館 SDGs 研修	対象者	公民館職員
		主 催	公益財団法人広島市文化財団	対象者数	18 名
	7	日 程	2021 年 7 月 8 日（木）	場所・範囲	広島市
		行事名	安佐南区公民館 SDGs 研修	対象者	公民館職員
		主 催	公益財団法人広島市文化財団	対象者数	12 名
	8	日 程	2021 年 7 月 11 日（日）	場所・範囲	府中市
		行事名	府中市元町地区地域温暖化対策協議会 SDGs 研修会	対象者	協議会会員

	主 催	府中市元町地区地域温暖化対策協議会	対象者数	30 名
9	日 程	2021 年 7 月 15 日（木）	場所・範囲	中国地方
	行事名	ひるまえ直送便「SDGs はじめました」	対象者	※テレビ放送
	主 催	NHK 広島放送局	対象者数	※テレビ放送
10	日 程	2021 年 7 月 16 日（金）	場所・範囲	熊野町
	行事名	安芸エリア行政職員 SDGs 研修会	対象者	行政職員
	主 催	行政職員有志	対象者数	7 名
11	日 程	2021 年 7 月 21 日（水）	場所・範囲	広島市
	行事名	学校法人鶴学園職員 SDGs 研修	対象者	職員
	主 催	学校法人鶴学園	対象者数	44 名
12	日 程	2021 年 7 月 27 日（火）	場所・範囲	広島県
	行事名	SDGs 勉強会	対象者	議員、事業者 など
	主 催	緒方直之県議会議員	対象者数	20 名
13	日 程	2021 年 7 月 28 日（水）	場所・範囲	広島市
	行事名	学校法人鶴学園職員 SDGs 研修	対象者	職員
	主 催	学校法人鶴学園	対象者数	44 名
14	日 程	2021 年 8 月 2 日（月）	場所・範囲	福山市
	行事名	広島県中小企業家同友会 福山支部 環境経営委員会 勉強会	対象者	会員（事業者）
	主 催	広島県中小企業家同友会 福山支部 環境経営委員会	対象者数	36 名
15	日 程	2021 年 9 月 1 日（水）	場所・範囲	廿日市市
	行事名	宮島シーサイドホテル SDGs 研修会	対象者	職員（事業者）
	主 催	株式会社宮島シーサイドホテル	対象者数	24 名
16	日 程	2021 年 9 月 6 日（月）	場所・範囲	廿日市市
	行事名	宮島シーサイドホテル SDGs 研修会	対象者	職員（事業者）
	主 催	株式会社宮島シーサイドホテル	対象者数	24 名
17	日 程	2021 年 9 月 23 日（木）	場所・範囲	広島県
	行事名	大窪シゲキ 9 ジラジ	対象者	※ラジオ出演
	主 催	広島エフエム放送株式会社	対象者数	※ラジオ出演
18	日 程	2021 年 9 月 28 日（火）	場所・範囲	広島市
	行事名	広島県中小企業家同友会 東支部例会	対象者	会員（事業



					者)
	主 催	広島県中小企業家同友会東支部	対象者数	31 名	
19	日 程	2021 年 9 月 30 日 (木)	場所・範囲	尾道市	
	行事名	広島県中小企業家同友会 尾道支部政策環境委員会・女性部会 合同勉強会	対象者	会員 (事業者)	
	主 催	広島県中小企業家同友会尾道支部	対象者数	15 名	
20	日 程	2021 年 10 月 12 日 (火)	場所・範囲	島根県	
	行事名	令和 3 年度環境生活部内研修	対象者	行政職員	
	主 催	島根県	対象者数	46 名	
21	日 程	2021 年 10 月 27 日 (水)	場所・範囲	島根県	
	行事名	令和 3 年度環境生活部内研修	対象者	行政職員	
	主 催	島根県	対象者数	23 名	
22	日 程	2021 年 11 月 13 日 (土)	場所・範囲	広島県	
	行事名	広島 SDGs コンソーシアム 第 4 回 オンラインセミナー	対象者	教員、大学生など	
	主 催	広島 SDGs コンソーシアム	対象者数	46 名	
23	日 程	2021 年 11 月 17 日 (水)	場所・範囲	愛知県	
	行事名	第 49 次市町村ゼミナール第 8 講	対象者	行政職員など	
	主 催	一般社団法人地域問題研究所	対象者数	26 名	
24	日 程	2021 年 11 月 18 日 (木)	場所・範囲	中国地方	
	行事名	ひるまえ直送便「SDGs はじめました」	対象者	※テレビ放送	
	主 催	NHK 広島放送局	対象者数	※テレビ放送	
25	日 程	2021 年 11 月 29 日 (月)	場所・範囲	庄原市	
	行事名	民泊受入セミナー	対象者	民泊家庭	
	主 催	庄原市さとやま体験交流協議会	対象者数	10 名	
26	日 程	2021 年 12 月 23 日 (木)	場所・範囲	広島県	
	行事名	令和 3 年度行政懇談会 (SDGs セミナー)	対象者	事業者	
	主 催	広島県宅地建物取引業協会北支部	対象者数	15 名	
27	日 程	2021 年 12 月 27 日 (月)	場所・範囲	全国	
	行事名	ユースによる提言作成ワークショップ	対象者	大学生、社会人	
	主 催	へいわ創造機構ひろしま (HOPE)	対象者数	16 名	
28	日 程	2022 年 1 月 22 日 (土)	場所・範囲	全国	
	行事名	ユースによる提言作成ワークショップ	対象者	大学生、社会人	

	29	主 催	へいわ創造機構ひろしま (HOPE)	対象者数	18名
		日 程	2022年2月3日(木)	場所・範囲	安芸太田町
		行事名	安芸太田町職員SDGs研修	対象者	行政職員
	30	主 催	安芸太田町	対象者数	20名
		日 程	2022年2月16日(水)	場所・範囲	全国
		行事名	ユースによる提言作成ワークショップ	対象者	大学生、社会人
	31	主 催	へいわ創造機構ひろしま (HOPE)	対象者数	2名
		日 程	2022年3月13日(日)	場所・範囲	全国
		行事名	ユースによる提言作成ワークショップ	対象者	大学生、社会人
	32	主 催	NHK 広島放送局	対象者数	※テレビ放送
		日 程	2022年3月17日(木)	場所・範囲	中国地方
		行事名	ひるまえ直送便「SDGs はじめました」	対象者	※テレビ放送

### ▶3-7 西日本豪雨災害被災者支援

特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパンと協働して、西日本豪雨被災後の復興活動を通して形成された安芸郡坂町の「特定非営利活動法人SKY協働センター」及び呉市天応町の「つなごう@天応」の組織基盤強化や被災者の交流の場づくり、地方防災力強化の活動を支援し、両団体が将来にわたって被災地域のコミュニティ形成に取り組むことを促進した。

**OUTPUT** 伴走支援：2 団体

**OUTCOME** 被災地域の防災力強化

#### (4) 社会的インパクトを創出する事業

重点テーマの問題解決や価値創造を推進し、災害や新型コロナからの復興と次なる備え、環境・社会・経済が好循環する協働と仕組みづくりを図った。

##### ①実施概要

NO	区分	事業名	事業内容	期間	場所	収益
4-1	継続	広島市公募型常設オープンスペ	広島市地域子育て支援拠点事業	年間	広島市	自主財、

		ース「つばさ（中区）」	等に係る補助事業を活用した子育てオープンスペース（中区）の運営や親子の交流機会等の支援。			補助金、 利用料
4-2	継続	広島市公募型常設オープンスペース「いいね（南区）」	広島市地域子育て支援拠点事業等に係る補助事業を活用した子育てオープンスペース（南区）の運営や親子の交流機会等の支援。	年間	広島市	自主財、 補助金、 利用料
4-3	継続	中国 5 県休眠預金等活用コンソーシアム「中国 5 県休眠預金等活用事業 2019」	中国 5 県の NPO 支援センターと連携した休眠預金活用のためのコンソーシアム事務局の運営や助成事業の展開。	年間	中国 地方	助成金
4-4	継続	中国 5 県休眠預金等活用コンソーシアム「中国 5 県新型コロナ対応緊急支援助成（第 1 期）」	中国 5 県の NPO 支援センターと連携した休眠預金活用のためのコンソーシアム事務局の運営や助成事業の展開。	年間	中国 地方	助成金
4-5	継続	中国 5 県休眠預金等活用コンソーシアム「中国 5 県休眠預金等活用事業 2020」	中国 5 県の NPO 支援センターと連携した休眠預金活用のためのコンソーシアム事務局の運営や助成事業の展開。	年間	中国 地方	助成金
4-6	継続	中国 5 県休眠預金等活用コンソーシアム「中国 5 県新型コロナ対応緊急支援助成（第 2 期）」	中国 5 県の NPO 支援センターと連携した休眠預金活用のためのコンソーシアム事務局の運営や助成事業の展開。	年間	中国 地方	助成金
4-7	新規	中国 5 県休眠預金等活用コンソーシアム「中国 5 県休眠預金等活用事業 2021」	中国 5 県の NPO 支援センターと連携した休眠預金活用のためのコンソーシアム事務局の運営や助成事業の展開。	年間	中国 地方	助成金
4-8	継続	新型コロナウイルス対策支援事業	新型コロナウイルスの影響にある NPO の支援に係る調査・情報発信・相談対応・政策提言、全国や県内の各主体と連携した支援の実施。	年間	全国	自主財、 寄付金
4-9	新規	災害支援活動	行政・社協・NPO 等と連携した県内外の災害復旧・復興のための活動支援や関係機関との協働事業の展開。	年間	県内	自主財、 寄付金

## ②実施結果

## ▶4-1 広島市公募型常設オープンスペース「つばさ（中区）」

広島市地域子育て支援拠点事業等に係る補助事業を活用した子育てオープンスペース（中区）の運営や親子の交流機会等の支援を行った。

## OUTPUT

<子育て親子の交流の場の提供>

**開設日数：188日 利用者数：3,181名**

大人：1,546名／男性：72名、女性：1,474名

小人：1,635名／0歳児：566名、1歳児：698名、2歳児：257名、3歳児：82名、その他：32名

<子育てに関する相談・助言の実施>

**相談対応件数：161件**

生活に関すること：40件、育児等に関すること：17件、発育・発達に関すること：60件、その他：44件

<地域の子育てに関する情報提供>

提供方法：チラシ配布、口頭説明、電話対応、ホームページ掲載など

提供内容：園庭開放、ホームスタート、地域の子育てサロン、ワークワークママサポート、マミーズハローワーク、保育所の入所、県営・市営住宅の入所、病児保育、ファミリー・サポート事業など

<子育て及び子育て支援に関する講習会等の実施>

**実施実績：43回 講習会：31回 交流会：22回**

**利用者数：651名**／大人：353名、小人：298名

<商店街やNPOと連携した親子向け行事等>

**利用者数：276名**／大人：123名、小人：153名

<ホームスタートによる訪問支援活動>

**利用者数：613名**／大人：295名、小人：318名

<出張ひろばの実施>

**開設日数：24日 利用者数：308名**

大人：155名（男性：2名、女性：153名）

小人：153名（0歳児：120名、1歳児：33名）

<一時預かり事業の実施>

**実施日数：212日 預かり児童数：341名**

## OUTCOME

子育て当事者の課題解決や子育て支援に係る担い手の育成

### ▶4-2 広島市公募型常設オープンスペース「いいね（南区）」

広島市地域子育て支援拠点事業等に係る補助事業を活用した子育てオープンスペース（南区）の運営や親子の交流機会等の支援を行った。

## OUTPUT

<子育て親子の交流の場の提供>

**開設日数：153日 利用者数：5,581名**

大人：1,901名（男性：108名、女性：1,793名）

小人：2,112名（0歳児：713名、1歳児：894名、2歳児：335名、3歳児：132名、その他：38名）

<子育てに関する相談・助言の実施>

**相談対応件数：203件**

生活に関すること：60件、育児等に関すること：34件、発育・発達に関すること：58件、その他：51件

<地域の子育てに関する情報提供>

提供方法：チラシ配布など

提供内容：南区の子育て支援情報、公民館、園庭開放、地域の子育てサークルのイベント情報、広島市内・周辺のお出かけ情報、子育てオープンスペース情報など

<子育て及び子育て支援に関する講習会等の実施>

**実施実績：42回**／交流会：1回、講習会：12回、その他：29回

**利用者数：834名**／大人：459名、小人：375名

<ホームスタートによる訪問支援活動>

利用者数：**98** 名／大人：39 名、小人：59 名

<一時預かり事業の実施>

実施日数：**155** 日 預かり児童数：**343** 名

## OUTCOME

子育て当事者の課題解決や子育て支援に係る担い手の育成

▶4-3 中国 5 県休眠預金等活用コンソーシアム「中国 5 県休眠預金等活用事業 2019」

▶4-4 中国 5 県休眠預金等活用コンソーシアム「中国 5 県新型コロナ対応緊急支援助成  
(第 1 期)」

▶4-5 中国 5 県休眠預金等活用コンソーシアム「中国 5 県休眠預金等活用事業 2020」

▶4-6 中国 5 県休眠預金等活用コンソーシアム「中国 5 県新型コロナ対応緊急支援助成  
(第 2 期)」

▶4-7 中国 5 県休眠預金等活用コンソーシアム「中国 5 県休眠預金等活用事業 2021」

中国 5 県の NPO 支援センター（公益財団法人とっとり県民活動支援センター、公益財団法人ふるさと島根定住財団、特定非営利活動法人岡山 NPO センター、特定非営利活動法人ひろしま NPO センター、特定非営利活動法人やまぐち県民ネット 21）と連携したコンソーシアムにより、休眠預金等活用事業の資金分配団体を運営し、実行団体への助成金の配分及び伴走支援を行った。



## OUTPUT

助成団体：**44** 団体（うち広島県は 11 団体）

助成総額：**453,632,160** 円（うち広島県は 85,930,000 円）

## OUTCOME

## 組織・財政基盤強化を通じた社会的インパクトの創出

<実施概要>

### 助成対象期間

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
2019通常	2019.11.26			2023.3.31		
2020通常		2021.1.14			2024.3.31	
2021通常			2021.10.22			2025.3.31
コロナ1期		2021.8.6	2022.3.31			
コロナ2期		2022.3.11	2022.3.31			

※日付は契約締結日から  
契約完了日

略称：正式名称(コース)

2019通常：中国5県休眠預金等活用コンソ・シム休眠預金活用手業(草の根活動支援手業・地域ブロック)

2020通常：中国5県休眠預金等活用手業2020(草の根活動支援手業・地域ブロック)

2021通常：中国5県休眠預金等活用手業2021(草の根活動支援手業・地域ブロック)

コロナ1期：中国5県新型コロナ対応緊急支援助成(緊急支援助成)

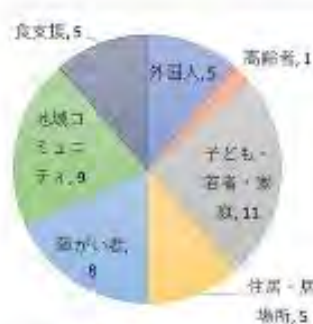
コロナ2期：中国5県コロナ対応緊急支援助成(第2期)(緊急支援助成)

### 中国5県の助成概要

※分野の振り分けは暫定のもので、  
※2021通常(契約前)も含まれます。



実行団体数(県別) 計44団体



実行団体数(分野別)



実行団体数(法人格別)



<広島県内の実施概要>

2019 通常	テーマ	「ひと」「しごと」「地域資源」等の好循環モデル形成
	採択団体	特定非営利活動法人湯来観光地域づくり公社 特定非営利活動法人 NPO 狩留家
コロナ第 1 期	テーマ	外国人就労・居場所支援
	採択団体	株式会社グローバルキャリア研究所 一般社団法人グローバル人材ネットワーク 特定非営利活動法人安芸高田市国際交流協会
2020 通常	テーマ	生きづらさを抱える人が、働くことを通じて自分らしく暮らすことができるサポート事業
	採択団体	特定非営利活動法人ブエンカミーノ
コロナ第 2 期	テーマ	実行団体のハード整備と組織基盤強化を通じた、必要とされている方への食支援事業
	採択団体	特定非営利活動法人環境保全創生委員会 社会福祉法人正仁会 特定非営利活動法人フードバンク福山
2021 通常	テーマ	中山間地域を担う生業づくり
	採択団体	特定非営利活動法人三段峡-太田川流域研究会 一般社団法人フウド





中国5県休眠預金等活用コンソーシアム公式ページ  
(事業報告掲載) <https://kyumin-chu5.npoc.or.jp/>

中国5県新型コロナ対応緊急支援助成(第1・2期)  
報告書の発行 ※公式ページからダウンロード可

#### ▶4-9 災害支援活動

2021年8月からの大雨によって被災した北広島町(豊平、千代田)、安芸高田市(吉田)、広島市西区(田方、己斐上)、広島市安佐南区(山本、伴、上安)において、社会福祉協議会や自治体、NPO等と連携し、支援活動に係る情報収集・発信、支援団体のコーディネート、災害ボランティアセンターの運営支援、被災地域の土砂等撤去、支援物資の提供、コロナ禍における支援対応等を行った。

**OUTPUT** 支援地域：4 市区町

**OUTCOME** 三者連携による被災地域の復旧・復興

<支援活動の様子(広島市西区田方)>



豪雨による土砂災害



地元住民やボランティアの活動支援



コロナ禍での災害支援活動

## 活動計算書

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター

【税込】(単位:円)

全事業所

自平成31年4月1日 至令和2年3月31日

【経常収益】		
【受取会費】		
正会員受取会費	695,000	
協力会員受取会費	175,000	
【受取寄付金】		
受取寄付金	29,807,582	
【受取助成金等】		
受取助成金	5,407,529	
受取補助金	33,029,000	
【事業収益】		
事業収益	5,169,130	
受託事業収益	54,738,749	
【その他収益】		
受取利息	203	
雑収益	296,793	
経常収益計		129,318,986
【経常費用】		
【事業費】		
(人件費)		
給料手当(事業)	51,607,762	
通勤費(事業)	2,886,541	
法定福利費(事業)	6,989,483	
福利厚生費(事業)	8,819	
人件費計	61,392,605	
(その他経費)		
売上原価	24,131	
諸謝金(事業)	3,435,601	
業務委託費(事業)	10,925,879	
印刷製本費(事業)	2,210,364	
会議費(事業)	313,093	
旅費交通費(事業)	9,280,674	
通信運搬費(事業)	1,221,205	
消耗品費(事業)	1,010,205	
図書購読費(事業)	72,370	
修繕費(事業)	196,560	
水道光熱費(事業)	1,216,589	
リース料(事業)	344,962	
地代家賃(事業)	6,185,440	
貸借料(事業)	963,949	
広告宣伝費(事業)	198,036	
接待交際費(事業)	62,278	
保険料(事業)	125,058	
諸会費(事業)	125,400	
租税公課(事業)	65,000	
研修費(事業)	164,105	
支払手数料(事業)	107,410	
支払助成金	17,570,000	
雑費(事業)	182,497	
その他経費計	56,000,805	
事業費計		117,393,410
【管理費】		
(人件費)		
給料手当	731,000	
通勤費	124,320	
法定福利費	217,667	
人件費計	1,072,987	
(その他経費)		
業務委託費	2,158,130	
諸謝金	6,600	
印刷製本費	90,940	
会議費	52,564	
旅費交通費	329,660	

## 活動計算書

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター 全事業所	【税込】(単位:円)	
	自平成31年4月1日	至令和2年3月31日
通信運搬費	502,986	
消耗品費	709,436	
賃借料	13,850	
接待交際費	29,302	
新聞図書費	3,689	
減価償却費	259,531	
保険料	2,240	
諸会費	98,400	
リース料	677,582	
租税公課	2,646,800	
支払手数料	374,024	
支払利息	1,222,187	
その他経費計	9,177,921	
管理費計		10,250,908
経常費用計		127,644,318
当期経常増減額		1,674,668
【経常外収益】		
過年度損益修正益	200,000	
経常外収益計		200,000
【経常外費用】		
過年度損益修正損	8,651	
経常外費用計		8,651
税引前当期正味財産増減額		1,866,017
法人税、住民税及び事業税		71,000
当期正味財産増減額		1,795,017
前期繰越正味財産額		△ 6,349,641
次期繰越正味財産額		△ 4,554,624

## 財務諸表の注記

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター

令和2年 3月31日 現在

## 【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

## (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

原価法による先出法

## (2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：定率法

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物付属設備を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物については定額法

無形固定資産：定額法

## (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

## 【事業費の内訳】

事業損益の明細は別紙に出力しています。

## 【固定資産の増減内訳】

(税込) (単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	繰償却累計額	期末帳簿価額
(有形固定資産)						
建物	365,400	0	0	365,400	△ 37,800	327,600
什器 備品	269,403	0	0	269,403	△ 117,619	151,784
一括償却資産	208,224	0	0	208,224	△ 104,112	104,112
(無形固定資産)						
電話加入権	152,880	0	0	152,880	0	152,880
ソフトウェア	140,132	0	0	140,132	0	140,132
(投資その他の資産)						
保証金	200,000	0	0	200,000	0	200,000
敷金	396,000	0	216,000	180,000	0	180,000
合計	1,732,039	0	216,000	1,516,039	△ 269,531	1,256,508

## 【借入金を増減内訳】

(税込) (単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金 (広島銀行)	0	30,000,000	0	30,000,000
短期借入金 (広島銀行)	34,000,000	0	34,000,000	0
長期借入金 (日本政策金融公庫)	2,625,000	0	1,625,000	1,000,000
長期借入金 (広島銀行)	3,070,184	2,100,000	794,000	4,376,184
合計	39,695,184	32,100,000	36,419,000	35,376,184

## 特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター R1年度 事業別損益の状況

勘定科目	管理部門	団体運営支援	啓発・研修	子育て・子育て支援に関する事業	その他事業	合計
《経常増減の部》						
【経常収益】						
【受取会費】						
正会員受取会費	695,000	0	0	0	0	695,000
協力会員受取会費	175,000	0	0	0	0	175,000
受取会費 計	870,000	0	0	0	0	870,000
【受取寄付金】						
受取寄付金	632,434	8,425,245	0	133,686	20,616,217	29,807,582
受取寄付金 計	632,434	8,425,245	0	133,686	20,616,217	29,807,582
【受取助成金等】						
受取助成金	0	0	0	0	5,407,529	5,407,529
受取補助金	0	0	0	33,029,000	0	33,029,000
受取助成金等 計	0	0	0	33,029,000	5,407,529	38,436,529
【事業収益】						
事業 収益	201,900	3,036,490	0	1,930,740	0	5,169,130
受託事業収益	0	2,513,980	51,592,169	632,600	0	54,738,749
事業収益 計	201,900	5,550,470	51,592,169	2,563,340	0	59,907,879
【その他収益】						
受取 利息	203	0	0	0	0	203
雑 収 益	258,493	0	0	38,300	0	296,793
その他収益 計	258,696	0	0	38,300	0	296,996
経常収益 計	1,963,030	13,975,715	51,592,169	35,764,326	26,023,746	129,318,986
【経常費用】						
【事業費】						
(人件費)						
給料 手当(事業)	0	5,132,796	22,547,649	22,188,462	1,638,855	51,507,762
通 勤 費(事業)	0	327,708	1,045,533	1,476,980	36,320	2,886,541
法定福利費(事業)	0	790,735	3,634,712	2,329,211	234,825	6,989,483
福利厚生費(事業)	0	0	0	8,819	0	8,819
人件費計	0	6,251,239	27,227,894	26,003,472	1,910,000	61,392,605
(その他経費)						
【売上原価】						
期首棚卸高	79,051	0	0	0	0	79,051
期首商品・製品棚卸高	79,051	0	0	0	0	79,051
当期仕入高 計	0	0	0	0	0	0
期末棚卸高	54,920	0	0	0	0	54,920
期末商品・製品棚卸高	54,920	0	0	0	0	54,920
売上原価 計	24,131	0	0	0	0	24,131
諸 謝 金(事業)	0	163,620	2,636,481	117,000	518,500	3,435,601
業務委託費(事業)	0	3,403,016	2,030,320	1,325,550	4,166,993	10,925,879
印刷製本費(事業)	0	3,240	2,063,863	120,211	23,050	2,210,364
会 議 費(事業)	0	7,858	214,723	0	90,512	313,093
旅費交通費(事業)	0	807,953	7,408,746	305,954	758,021	9,280,674
通信運搬費(事業)	0	88,334	600,824	413,842	118,205	1,221,205
消耗品 費(事業)	0	157,167	554,177	288,490	10,371	1,010,205
図書購読費(事業)	0	3,240	65,826	1,804	1,500	72,370
修 繕 費(事業)	0	0	0	196,560	0	196,560
水道光熱費(事業)	0	858,702	0	357,887	0	1,216,589
リース料(事業)	0	0	0	129,600	215,362	344,962
地代家賃(事業)	0	1,666,452	0	4,326,910	192,078	6,185,440
賃 借 料(事業)	0	261,930	437,459	240,000	24,560	963,949
広告宣伝費(事業)	0	0	198,035	0	0	198,035
接待交際費(事業)	0	0	62,278	0	0	62,278
保 険 料(事業)	0	0	0	125,058	0	125,058
諸 会 費(事業)	0	0	25,000	100,400	0	125,400
租税 公課(事業)	0	1,000	63,600	400	0	65,000
研 修 費(事業)	0	30,000	64,105	40,000	30,000	164,105
支払手数料(事業)	0	93,846	4,936	7,178	1,650	107,410
支払助成金	0	1,000,000	0	0	16,570,000	17,570,000
雑 費(事業)	0	24,961	65,260	92,276	0	182,497
その他経費計	24,131	8,571,119	16,495,633	8,189,120	22,720,802	56,000,805
事業費 計	24,131	14,822,358	43,723,527	34,192,592	24,630,802	117,393,410

勘定科目	管理部門	団体運営支援	啓発・研修	子育て・子育て支援に関する事業	その他事業	合計
【管理費】						
(人件費)						
給料 手当	89,453	41,648	87,906	511,993	0	731,000
通勤費	25,159	11,715	24,732	62,714	0	124,320
法定福利費	70,545	32,845	69,329	44,948	0	217,667
人件費計	185,157	86,208	181,967	619,655	0	1,072,987
(その他経費)						
業務委託費	476,687	221,943	515,780	943,720	0	2,158,130
諸謝金	0	0	6,600	0	0	6,600
印刷製本費	1,005	468	31,757	57,710	0	90,940
会議費	0	0	52,564	0	0	52,564
旅費交通費	14,693	6,841	261,303	46,823	0	329,660
通信運搬費	54,969	25,593	170,951	251,473	0	502,988
消耗品費	19,588	9,121	461,500	219,227	0	709,436
賃借料	0	13,850	0	0	0	13,850
接待交際費	9,497	4,421	9,332	6,052	0	29,302
新聞図書費	1,194	557	1,178	762	0	3,689
減価償却費	38,120	17,749	37,462	166,200	0	259,531
保険料	724	340	714	462	0	2,240
諸会費	31,892	14,848	31,341	20,319	0	98,400
リース料	219,607	102,248	215,807	139,920	0	677,582
租税公課	12,213	76,843	2,346,763	210,981	0	2,646,800
支払手数料	55,822	25,990	54,859	237,353	0	374,024
支払利息	43,688	20,341	1,130,323	27,835	0	1,222,187
その他経費計	979,699	541,153	5,328,232	2,328,837	0	9,177,921
管理費計	1,164,856	627,361	5,510,199	2,948,492	0	10,250,908
経常費用計	1,188,987	15,449,719	49,233,726	37,141,084	24,630,802	127,644,318
当期経常増減額	774,043	-1,474,004	2,358,443	-1,376,758	1,392,944	1,674,668

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター  
代表理事 安藤周治 殿

## 監査報告書

私たちは、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、特定非営利活動法人ひろしまNPOセンターの平成31年度(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)の業務及び財産の状況について監査を実施した。

監査の方法は、重要な会議の議事録その他の重要資料を閲覧するほか、理事から事業の報告を聴取し、また財産の状況については、証拠書類の閲覧、照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行った。

監査の結果、法人の業務の執行に関しては、法令及び定款に違反する重大な事実はなく、平成31年度の特定非営利活動法人ひろしまNPOセンターの財産の状況は、NPO法人会計基準に準拠して財務諸表等に適正に表示されているものと認める。

以上

令和2年5月29日

監事 久保信雄

監事 森田克彦

活動計算書

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター		自令和4年4月1日 至令和4年3月31日				(単位:円)
	特定非営利活動に係る事業	休職預金2019	休職預金コロナ	休職預金2020	休職預金コロナ2期	合計
<b>【経常収益】</b>						
【受取会費】						
正会員受取会費	615,000					615,000
協力会員受取会費	197,000					197,000
【受取寄付金】						
受取寄付金	1,918,347					1,918,347
【受取助成金等】						
受取助成金		60,160,805	38,858,513	2,490,400	278,869	101,792,507
受取補助金	25,805,270					25,805,270
【事業収益】						
事業収益	2,672,335					2,672,335
受託事業収益	50,535,548					50,535,548
【その他収益】						
受取利息	153					153
雑収益	4,267,256					4,267,256
経常収益計	92,011,509	60,160,805	38,858,513	2,490,400	278,869	193,803,518
<b>【経常費用】</b>						
【事業費】						
(人件費)						
給料手当(事業)	44,071,241	4,093,639	1,720,413	650,080	111,195	51,646,564
臨時雇賃金(事業)	62,500					62,500
退職金(事業)	2,320,851	147,161	88,587	88,684	2,805	2,620,088
法定福利費(事業)	5,660,400	663,204	298,708	159,052	18,030	6,837,644
福利厚生費(事業)	23,498					23,498
人件費計	52,978,580	4,924,004	2,108,708	1,077,802	132,030	61,218,184
(その他経費)						
売上原価	26,695	0	0	0	0	26,695
経費削減(事業)	2,228,700	33,000	375,000	0	0	2,634,700
運送委託費(事業)	2,374,150	4,345,725	2,411,251	1,050,000	21,000	10,202,126
印刷製本費(事業)	1,624,685	61,460	108,900	160,290	0	1,915,135
会費(事業)	30,141	0	5,377	0	0	35,518
旅費交通費(事業)	2,754,428	65,918	44,890	1,310	0	2,866,546
通信運搬費(事業)	683,772	10,730	97,487	176,532	123,859	1,092,380
消耗品費(事業)	1,237,145	477,500	550	32,608	0	1,747,921
図書購置費(事業)	121,089					121,089
水道光熱費(事業)	320,914					320,914
リース料(事業)	129,600					129,600
地代家賃(事業)	2,924,070	1,152,456	0	0	0	4,076,526
貸借料(事業)	588,130	0	32,400	47,070	0	667,600
接待交際費(事業)	31,232					31,232
保険料(事業)	128,078					128,078
雑会費(事業)	120,000					120,000
租税公課(事業)	54,750					54,750
研修費(事業)	30,600	43,000	0	0	0	73,600
支払手数料(事業)	585,203	48,180	33,440	4,730	0	671,553
支払助成金	1,100,000	48,954,160	33,843,450	0	0	83,727,610
支払利息(事業)	987,859					987,859
雑費(事業)	2,000					2,000
その他経費計	18,081,220	55,242,801	38,753,745	1,412,598	144,859	111,634,223
事業費計	71,059,800	60,166,805	38,858,513	2,490,400	278,869	172,852,407
<b>【管理費】</b>						
(人件費)						
給料手当	405,573					405,573
退職金	29,017					29,017
法定福利費	112,462					112,462
福利厚生費	7,249					7,249
人件費計	654,301	0	0	0	0	654,301
(その他経費)						
運送委託費	1,615,000					1,615,000
印刷製本費	35,146					35,146
旅費交通費	43,110					43,110
通信運搬費	434,609					434,609
消耗品費	444,526					444,526
水道光熱費	690,630					690,630
地代家賃	613,108					613,108
貸借料	51,260					51,260
新聞図書費	2,990					2,990
減価償却費	593,298					593,298
雑会費	99,000					99,000
リース料	608,584					608,584
租税公課	4,639,640					4,639,640
支払手数料	495,344					495,344
支払利息	90,022					90,022
保経料	49,000					49,000
雑費	130,734					130,734
その他経費計	11,240,387	0	0	0	0	11,240,387
管理費計	11,794,690	0	0	0	0	11,794,690
経常費用計	82,854,490	60,166,805	38,858,513	2,490,400	278,869	184,647,097
当期経常増減額	9,156,519	0	0	0	0	9,156,519
<b>【経常外収益】</b>						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
<b>【経常外費用】</b>						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
繰引前当期正味財産増減額	9,156,519	0	0	0	0	9,156,519
法人税、住民税及び事業税	142,000					142,000
当期正味財産増減額	9,014,519	0	0	0	0	9,014,519
前期繰越正味財産額	△4,554,824	0	0	0	0	△4,554,824
当期繰越正味財産額	4,459,695	0	0	0	0	4,459,695



## 財務諸表の注記

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター

令和3年3月31日現在

## 【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日・2017年12月12日最終改正）NPO法人会計基準協議会）によっています。

## (1). 棚卸資産の評価基準及び評価方法

原価法による先出法

## (2). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：定率法

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物付属設備を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物については定額法

無形固定資産：定額法

## (3). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

## 【事業費の内訳】

事業損益の詳細は別紙に出力しています。

## 【固定資産の増減内訳】

(単位) (千円、円)

科目	期首帳簿価額	取得	減少	減価償却前 期末帳簿価額	当期減価償却額	期末帳簿価額
(有形固定資産)						
建物	327,600	0	0	327,600	△ 37,800	289,800
什器 備品	151,784	432,480	0	584,264	△ 207,240	377,024
一括償却資産	101,112	732,338	0	836,450	△ 348,256	488,194
(無形固定資産)						
電話加入権	152,880	0	0	152,880	0	152,880
ソフトウェア	140,132	0	0	140,132	0	140,132
(投資その他の資産)						
保証金	200,000	20,000	0	220,000	0	220,000
敷金	180,000	0	180,000	0	0	0
合計	1,256,508	1,184,818	180,000	2,261,326	△ 593,296	1,668,030

## 【借入金金の増減内訳】

(単位) (千円、円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金 (広島銀行)	0	34,000,000	0	34,000,000
短期借入金 (広島銀行)	30,000,000		30,000,000	0
長期借入金 (日本政策金融公庫)	1,000,000	0	1,000,000	0
長期借入金 (広島銀行)	4,376,184	0	4,376,184	0
長期借入金 (広島銀行)	0	5,000,000	840,000	4,160,000
合計	35,376,184	39,000,000	36,216,184	38,160,000

活動計算書

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター	単位:円					合計
	特定非営利活動に係る事業	作原額金2019	作原額金2020	作原額金2021	作原額金2022	
<b>【経常収益】</b>						
【受取会費】						
正会員受取会費	245,000	0	0	0	0	245,000
協賛会員受取会費	351,000	0	0	0	0	351,000
【受取寄付金】						
受取寄付金	1,477,500	0	0	0	0	1,477,500
【受取助成金等】						
受取助成金	6,211,306	21,436,116	69,571,575	2,291,967	29,166,130	246,858,267
受取補助金	35,065,000	0	0	0	0	35,065,000
【事業収益】						
事業収益	4,801,211	0	0	0	0	4,801,211
委託事業収益	57,293,337	0	0	0	0	57,293,337
【その他の収益】						
受取利息	297	0	0	0	0	297
雑収益	82,622	0	0	0	0	82,622
経常収益計	193,870,966	21,736,116	69,571,575	2,291,967	29,166,130	311,217,466
<b>【経常費用】</b>						
【事業費】						
(人件費)						
給料手当(事業)	18,697,161	1,576,750	1,991,970	382,250	570,375	1,924,806
通勤費(事業)	2,369,306	30,906	211,530	11,500	42,600	130,136
法定福利費(事業)	5,721,645	216,865	330,980	69,613	91,869	743,294
福利厚生費(事業)	45,764	0	0	0	0	45,764
人件費計	56,733,962	1,814,615	2,533,480	463,363	704,231	2,644,634
(その他経費)						
売上原価	28,325	0	0	0	0	28,325
繰上金(事業)	1,367,200	246,500	110,000	291,500	1,228,500	709,400
委託委託費(事業)	1,823,916	3,164,938	6,403,185	1,831,928	3,766,337	2,097,169
印刷製本費(事業)	915,061	0	0	0	0	915,061
通信運搬費(事業)	3,214,167	65,410	74,689	21,805	181,859	66,141
通信運搬費(事業)	717,429	3,334	13,080	66,309	1,050	226,991
消耗品費(事業)	1,689,382	17,429	0	0	968	1,391,331
固定資産費(事業)	52,917	2,769	0	0	1,320	69,137
雑費(事業)	29,799	0	0	0	0	29,799
水道光熱費(事業)	282,869	0	0	0	0	282,869
リース料(事業)	145,200	0	0	0	0	145,200
地代家賃(事業)	1,409,268	0	0	0	0	1,409,268
賃借料(事業)	905,810	69,319	168,069	95,142	92,134	1,990,292
広告宣伝費(事業)	767,800	0	0	0	18,093	785,893
接待交際費(事業)	26,282	0	0	0	0	26,282
保険料(事業)	101,451	0	0	0	0	101,451
雑費(事業)	121,009	0	0	0	0	121,009
租税公課(事業)	15,259	0	0	0	0	15,259
借入金(事業)	113,829	291,500	0	0	85,560	322,000
支払手数料(事業)	291,552	79,760	48,560	8,891	57,361	169,072
支払利息(事業)	5,890,000	15,416,000	52,292,012	0	11,419,202	119,897,711
支払利息(事業)	1,161,172	0	0	0	0	1,161,172
雑費(事業)	311,636	0	0	0	0	311,636
その他経費計	26,648,835	19,889,509	59,014,095	1,848,793	19,461,896	129,879,670
事業費計	83,382,797	21,736,115	69,571,575	2,291,967	29,166,130	326,669,298
<b>【管理費】</b>						
(人件費)						
給料手当	778,530	0	0	0	0	778,530
通勤費	71,520	0	0	0	0	71,520
法定福利費	558,008	0	0	0	0	558,008
福利厚生費	26,306	0	0	0	0	26,306
人件費計	1,334,364	0	0	0	0	1,334,364
(その他経費)						
委託委託費	691,500	0	0	0	0	691,500
印刷製本費	9,426	0	0	0	0	9,426
会費	14,717	0	0	0	0	14,717
通信運搬費	70,070	0	0	0	0	70,070
通信運搬費	514,016	0	0	0	0	514,016
消耗品費	63,803	0	0	0	0	63,803
雑費	695,916	0	0	0	0	695,916
水道光熱費	723,292	0	0	0	0	723,292
地代家賃	970,605	0	0	0	0	970,605
賃借料	31,559	0	0	0	0	31,559
接待交際費	53,696	0	0	0	0	53,696
印刷製本費	2,600	0	0	0	0	2,600
印刷製本費	1,369,513	0	0	0	0	1,369,513
保険料	22,060	0	0	0	0	22,060
雑費	117,575	0	0	0	0	117,575
リース料	592,911	0	0	0	0	592,911
租税公課	1,553,114	0	0	0	0	1,553,114
借入金	891,856	0	0	0	0	891,856
借入金	10,169	0	0	0	0	10,169
支払利息	67,173	0	0	0	0	67,173
雑費	19,099	0	0	0	0	19,099
雑費	91,816	0	0	0	0	91,816
その他経費計	12,163,313	0	0	0	0	12,163,313
管理費計	13,597,761	0	0	0	0	13,597,761
経常費用計	96,980,558	21,736,115	69,571,575	2,291,967	29,166,130	340,266,659
当期経常利益	3,956,907	0	0	0	0	3,956,907
<b>【経常外収益】</b>						
経常外収益	0	0	0	0	0	0
<b>【経常外費用】</b>						
経常外費用	0	0	0	0	0	0
税引前当期正味増減額	3,956,907	0	0	0	0	3,956,907
法人税、住民税及び事業税	71,690	0	0	0	0	71,690
当期経常正味増減額	3,885,217	0	0	0	0	3,885,217
前期繰越正味増減額	2,728,950	1,091,167	9,961	0	669,461	△ 2,427
当期繰越正味増減額	6,614,167	1,091,167	9,961	0	669,461	△ 2,427
当期繰越正味増減額	0,664,832	1,091,167	9,961	0	669,461	△ 2,427

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター  
代表理事 安藤周治 殿

## 監査報告書

私たちは、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、特定非営利活動法人ひろしまNPOセンターの平成31年度(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)の業務及び財産の状況について監査を実施した。

監査の方法は、重要な会議の議事録その他の重要資料を閲覧するほか、理事から事業の報告を聴取し、また財産の状況については、証拠書類の閲覧、照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行った。

監査の結果、法人の業務の執行に関しては、法令及び定款に違反する重大な事実はなく、平成31年度の特定非営利活動法人ひろしまNPOセンターの財産の状況は、NPO法人会計基準に準拠して財務諸表等に適正に表示されているものと認める。

以上

令和2年5月29日

監事 久保信雄

監事 赤井克彦

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター  
代表理事 安藤周治 殿

## 監 査 報 告 書

私たちは、特定非営利活動促進法第 18 条の規定に基づき、特定非営利活動法人ひろしまNPOセンターの令和 2 年度 (令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで) の業務及び財産の状況について監査を実施した。

監査の方法は、重要な会議の議事録その他の重要資料を閲覧するほか、理事から事業の報告を聴取し、また財産の状況については、証拠書類の閲覧、照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行った。

監査の結果、法人の業務の執行に関しては、法令及び定款に違反する重大な事実はなく、令和 2 年度の特定非営利活動法人ひろしまNPOセンターの財産の状況は、NPO 法人会計基準に準拠して財務諸表等に適正に表示されているものと認める。

以上

令和 3 年 5 月 28 日

監 事 久野 信雄

監 事 藤野 克彦

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター  
代表理事 安藤周治・中村隆行 殿

## 監査報告書

私たちは、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、特定非営利活動法人ひろしまNPOセンターの令和3年度(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)の業務及び財産の状況について監査を実施した。

監査の方法は、重要な会議の議事録その他の重要資料を閲覧するほか、理事から事業の報告を聴取し、また財産の状況については、証拠書類の閲覧、照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行った。

監査の結果、法人の業務の執行に関しては、法令及び定款に違反する重大な事実はなく、令和3年度の特定非営利活動法人ひろしまNPOセンターの財産の状況は、NPO法人会計基準に準拠して財務諸表等に適正に表示されているものと認める。

以上

令和4年6月2日

監事

久富 信雄

監事

赤羽 克彦

## 財 産 目 録

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター  
全事業所【税込】(単位:円)  
令和2年 3月31日 現在

## 《資産の部》

## 【流動資産】

## (現金・預金)

現 金	32,146
レジ現金(つばさ)	20,000
レジ現金(ふらっと)	20,000
レジ現金(いいね)	16,000
普通 預金	64,514,645
広銀・銀山(メイン)	(3,133,325)
広銀・県庁	(72,531)
広銀・県庁3039986(休眠預金)	(60,937,001)
広銀・銀山3113241(寄付)	(4,637)
広銀・八丁3229086(貯蓄用)	(4,315)
振替貯金(会費)	(59,027)
振貯・サポート倶楽部	(33,848)
労金寄付①保険医療	(6,960)
労金寄付②社会教育	(2,580)
労金寄付③まちづくり	(700)
労金寄付④文化スポ	(5,100)
労金寄付⑤環境保全	(3,300)
労金寄付⑥災害救援	(42,494)
労金寄付⑦地域安全	(14,900)
労金寄付⑧人権平和	(4,040)
労金寄付⑨国際協力	(11,920)
労金寄付⑩男女共同	(26,441)
労金寄付⑪子ども健全	(5,500)
労金寄付⑫情報化社会	(1,200)
労金寄付⑬経済活動	(4,040)
労金寄付⑭職業訓練	(2,020)
労金寄付⑮消費者保	(10,100)
労金寄付⑯NPO支	(600)
労金寄付⑰フリー	(37,260)
労金寄付⑱観光振興	(40,805)
労金寄付21立上助成金	(50,001)
定期 預金	50,000
現金・預金 計	64,652,791

## (売上債権)

未 収 金	37,329,283
(共同)障害年金ヘルプデスク	(1,800)
(共同)企業経営研究会	(70,612)
(共同)日本インクルーシブ	(6,400)
(共同)百人屋	(2,700)
(共同)キンザカハ	(175,861)
(共同)ピアサポート子育て相談セ	(6,694)
(共同)one dream	(18,282)
(共同)中国留学生会	(34,691)
(共同)I PRAY	(7,354)
環境省EPO	(30,844,003)
JICA中国開発教育	(1,865,820)
JICA-NGO	(3,624,997)
福山市まちサポ	(15,787)
廿日市市	(371,562)
広島県教育委員会	(93,500)
広島県立福山少年の家	(89,100)
陽だまり	(7,530)

## 財 産 目 録

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター  
全事業所【税込】(単位:円)  
令和2年 3月31日 現在

子育て	(3,190)	
ひゅーるぼん	(25,000)	
NPO社会理論・動態研究所	(33,000)	
作業所わくわく	(32,400)	
売上債権 計	37,329,283	
(棚卸資産)		
棚卸 資産	54,920	
棚卸資産 計	54,920	
(その他流動資産)		
前払 費用	188,020	
つばさ家賃	(162,800)	
Green Gift2019経費	(25,220)	
仮 払 金	439,797	
松原 裕樹 (EPO)	(287,570)	
子育て講師	(20,082)	
社会保険料	(138,045)	
住民税	(14,100)	
その他流動資産 計	627,817	
流動資産合計		102,664,811
【固定資産】		
(有形固定資産)		
建 物	327,600	
什器 備品	151,784	
一括償却資産	104,112	
有形固定資産 計	583,496	
(無形固定資産)		
電話加入権	152,880	
ソフトウェア	140,132	
無形固定資産 計	293,012	
(投資その他の資産)		
保 証 金	200,000	
敷 金	180,000	
OS安佐南	(180,000)	
投資その他の資産 計	380,000	
固定資産合計		1,256,608
資産の部 合計		103,921,319
《負債の部》		
【流動負債】		
未 払 金	10,228,811	
給 与(センター)	(2,370,050)	
給 与(子育て)	(1,846,948)	
社会保険料	(1,624,045)	
労働保険料	(74,412)	
ろうきん寄付	(350,000)	
サポート倶楽部	(650,000)	
織町集会所	(76,500)	
衛S-Produce.	(813,800)	
ゆうメール	(149,787)	
㈱弘法	(43,919)	
㈱セディナ	(9,137)	
アスクル	(34,533)	
会計サポート	(191,360)	
環境省EPO謝金	(448,950)	
㈱AWANE	(3,300)	
コニカミノルタ㈱	(16,399)	

## 財 産 目 録

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター  
全事業所【税込】(単位:円)  
令和2年 3月31日 現在

県教委)委託費	(354,150)	
復興支援(岡本)	(218,000)	
復興支援(井上)	(173,550)	
OS安佐南電話代	(9,581)	
OS南区77トハンク	(2,761)	
松原 裕樹	(26,196)	
松村 渉	(54,118)	
増田 勇希	(566,582)	
香川 恭子 (OSつばさ)	(50,614)	
香川 恭子 (OS安佐南)	(42,729)	
香川 恭子 (OS南)	(27,390)	
前受金	61,537,791	
正会員会費	(5,000)	
協力会員会費	(6,000)	
Green Gift2019	(600,000)	
休眠預金2020年度	(60,926,791)	
短期借入金	30,000,000	
広銀3000万(R1.6~)3.5%	(30,000,000)	
預り金	1,333,157	
給与源泉税	(64,210)	
報酬源泉税	(50,097)	
健康保険料	(410,092)	
厚生年金保険料	(674,172)	
雇用保険料	(134,586)	
流動負債 計		103,099,759
【固定負債】		
長期借入金	5,376,184	
公庫600万(H28.11~48回)	(1,000,000)	
広銀カードローン(H28.12~)	(4,376,184)	
固定負債 計		5,376,184
負債の部 合計		108,475,943
正味財産		<u>△ 4,554,624</u>





## 財 産 目 録

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター  
全事業所〔税込〕(単位:円)  
令和3年 3月31日 現在

《資産の部》	
【流動資産】	
(現金・預金)	
レジ現金(08つばさ)	87,750
レジ現金(08いいね)	52,000
普通預金	269,465,631
広島銀行・銀山支店	(5,303,657)
広島銀行・県庁支店	(124,087)
広島銀行・八丁堀支店	(57,430)
広島銀行・八丁堀支店	(122,328)
広島銀行・銀山町支店	(24,858)
広島銀行・八丁堀支店	(6,304,334)
広島銀行・県庁支店(休眠2019)	(6,064,763)
広島銀行・県庁支店(休眠コロナ)	(23,474,922)
広島銀行・県庁支店(休眠2020)	(83,954,764)
広島銀行・県庁支店(休眠2022期)	(143,950,000)
振替貯金(会費)	(16,957)
振替・サポート倶楽部	(762,210)
労金寄付①保険医療	(6,000)
労金寄付②社会教育	(3,540)
労金寄付③まちづくり	(7,420)
労金寄付④文化スポ	(5,700)
労金寄付⑤環境保全	(3,300)
労金寄付⑥災害救援	(66,074)
労金寄付⑦地域安全	(19,700)
労金寄付⑧人権平和	(5,960)
労金寄付⑨国際協力	(15,860)
労金寄付⑩男女共同	(28,361)
労金寄付⑪子ども健全	(10,980)
労金寄付⑫情報化社会	(1,200)
労金寄付⑬経済活動	(5,960)
縦上労金寄付⑭職業訓練	(3,800)
労金寄付⑮消費者保	(14,900)
労金寄付⑯NPO支	(6,360)
労金寄付⑰フリー	(9,400)
労金寄付⑱観光振興	(40,805)
労金寄付21立上助成金	(50,001)
定期預金	50,000
現金・預金計	269,655,381
(売上債権)	
未収金	43,442,282
共同事務所	(271,019)
会計サポート	(47,000)
環境省EPO	(37,994,464)
コロナ(広島市)	(1,054,000)
JICA中国開発教育	(1,491,820)
JICA-ミャンマー	(2,491,579)
広島県立福山少年の家	(92,400)
売上債権計	43,442,282
(棚卸資産)	
棚卸資産	28,325
棚卸資産計	28,325
(その他流動資産)	
前払費用	1,352,829
OS家賃	(162,800)
HP保守・管理費用	(703,000)

## 財 産 目 録

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター  
全事業所[税込] (単位:円)  
令和3年 3月31日 現在

労働保険料	(438,029)		
保証料	(49,000)		
仮 払 金	205,010		
事業経費	(205,010)		
その他流動資産 計	<u>1,557,839</u>		
流動資産合計		314,683,827	
【固定資産】			
(有形固定資産)			
建 物	289,800		
什器 備品	377,024		
一括償却資産	488,194		
有形固定資産 計	<u>1,155,018</u>		
(無形固定資産)			
電話加入権	152,880		
ソフトウェア	140,132		
無形固定資産 計	<u>293,012</u>		
(投資その他の資産)			
保 証 金	220,000		
投資その他の資産 計	<u>220,000</u>		
固定資産合計		<u>1,668,030</u>	
資産の部 合計			316,351,857
			《負債の部》
【流動負債】			
未 払 金	14,317,716		
給 与(センター)	(5,534,690)		
給 与(子育て)	(1,712,363)		
社会保険料	(1,436,569)		
労働保険料	(412,527)		
ろうきん寄付	(300,000)		
サポート倶楽部	(550,000)		
広島市(家賃・光熱費・ゴミ処分代)	(78,347)		
広島市(子育て補助金)	(1,388,730)		
檜町集会所利用料	(24,000)		
Web管理費用	(63,800)		
コピーカウント料	(1,859)		
消耗品費用(アスクル)	(79,336)		
電話機レンタル料	(3,300)		
コピー機使用料	(88,104)		
電気代	(58,725)		
電話代	(26,889)		
ゆうメール代	(126,538)		
会計サポート料	(183,100)		
事業経費(環境省EPO等)	(1,185,987)		
事業経費(休眠預金2019)	(198,740)		
事業経費(休眠預金2020)	(537,750)		
事業経費(休眠預金コロナ)	(200,266)		
事業経費(休眠預金コロナ2期)	(21,000)		
事業経費(OSつばさ)	(87,523)		
事業経費(OS南)	(17,573)		
前 受 金	257,028,744		
正会員会費	(15,000)		
協力会員会費	(21,000)		
共同事務所	(5,400)		
Green Gift	(710,000)		
SDGsプログラム開発	(66,000)		
休眠預金2019	(6,822,146)		

## 財 産 目 録

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター  
全事業所

[税込] (単位:円)  
令和3年 3月31日 現在

休眠預金コロナ	(22,941,487)		
休眠預金2020	(82,774,600)		
休眠預金コロナ2期	(143,673,111)		
短期借入金	34,000,000		
広銀3400万(R2.7~)	(34,000,000)		
預り金	708,802		
給与源泉税	(68,730)		
報酬源泉税	(11,090)		
健康保険料	(190,543)		
厚生年金保険料	(307,440)		
雇用保険料	(117,499)		
市県民税	(13,500)		
未払法人税等	71,000		
未払消費税	1,605,700		
流動負債 計		307,731,962	
【固定負債】			
長期借入金	4,160,000		
広銀500万(R2.5~60回)	(4,160,000)		
固定負債 計		4,160,000	
負債の部 合計			311,891,962
正味財産			4,459,896



## 財 産 目 録

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター  
全事業所[税込] (単位:円)  
令和4年3月31日現在

## 《資産の部》

## 【流動資産】

(現金・預金)	
レジ現金(つげさ)	20,000
レジ現金(いいね)	91,200
普通預金	175,921,168
広銀・銀山町支店	(10,571,409)
広銀・県庁支店	(85,351)
広銀・八丁堀支店	(12)
広銀・八丁堀支店	(61,369)
広銀・銀山町支店	(48,588)
広銀・八丁堀支店	(6,904,383)
広銀・県庁支店(休眠2019)	(11,940,839)
広銀・県庁支店(休眠2020)	(23,006,400)
広銀・銀山町支店(休眠2021)	(114,179,027)
広銀・県庁支店(休眠2021期)	(2,528,077)
広銀・県庁支店(休眠2022期)	(6,122,117)
振替貯金(会費)	(83,528)
振替・サポート倶楽部	(40,927)
労金寄付①保険医療	(5,920)
労金寄付②社会教育	(4,500)
労金寄付③まちづくり	(13,060)
労金寄付④文化スポ	(6,320)
労金寄付⑤環境保全	(3,300)
労金寄付⑥災害救援	(94,614)
労金寄付⑦地域安全	(24,500)
労金寄付⑧人権平和	(7,880)
労金寄付⑨国際協力	(20,660)
労金寄付⑩男女共同	(200)
労金寄付⑪子ども健全	(6,280)
労金寄付⑫情報化社会	(1,200)
労金寄付⑬経済活動	(7,780)
縦上労金寄付⑭職業訓練	(6,720)
労金寄付⑮消費者保	(19,700)
労金寄付⑯NPO支	(12,120)
労金寄付⑰フリー	(24,581)
労金寄付⑱観光振興	(40,805)
労金寄付21立上助成金	(50,001)
定期預金	50,000
現金・預金計	176,082,368
(売上債権)	
未収金	44,686,681
共同事務所	(124,754)
会計サポート	(47,000)
環境省EPO	(38,583,726)
JICA中国開発教育	(1,392,160)
JICA-ミャンマー	(3,175,729)
甘日市避難	(1,265,220)
被災地支援-IPJ	(98,092)
売上債権計	44,686,681
(その他流動資産)	
前払費用	1,466,993
紙屋町がら73階	(495,000)
新)福山市まちサポ	(870,320)
休眠預金2019	(101,673)
仮払金	204,377

## 財 産 目 録

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター  
全事業所

【税込】(単位:円)  
令和4年 3月31日 現在

	(204,377)	
社員	1,671,370	
その他流動資産 計	222,440,419	
流動資産合計		
【固定資産】		
(有形固定資産)		
建物	1,233,641	
建物附属設備	1,204,885	
什器 備品	3,291,780	
一括償却資産	1,521,661	
有形固定資産 計	7,251,967	
(無形固定資産)		
電話加入権	152,880	
ソフトウェア	1,059,549	
無形固定資産 計	1,212,429	
(投資その他の資産)		
保証金	200,000	
敷 金	2,700,000	
紙屋町ガレリア3階	(2,700,000)	
長期前払費用	495,000	
投資その他の資産 計	3,395,000	
固定資産合計	11,859,396	
資産の部 合計		234,299,815
	《負債の部》	
【流動負債】		
未 払 金	18,965,498	
給 与(センター)	(5,544,280)	
給 与(子育て)	(2,276,620)	
社会保険料	(948,612)	
労働保険料	(460,515)	
Web管理費用	(1,766,600)	
熾町集会所	(57,500)	
日本郵便(ゆうメール)	(105,712)	
市民活動推進課	(3,127)	
経費(新事務所)	(5,603,605)	
経費(環境省EPO)	(114,626)	
経費)JICA開発	(76,052)	
経費)廿11市避難	(95,680)	
経費(休眠預金2019)	(293,363)	
経費(休眠預金2020)	(620,894)	
経費(休眠預金2021)	(420,824)	
経費(OSつばさ)	(21,066)	
経費(OS南)	(100)	
経費(健康診断料金)	(11,390)	
NTT西日本	(10,652)	
中国電力㈱	(58,984)	
その他	(485,296)	
前 受 金	159,021,978	
正会員会費	(65,000)	
協力会員会費	(6,000)	
Green Girl	(710,000)	
休眠預金2019	(11,852,666)	
休眠預金2020	(22,203,026)	
休眠預金2021	(113,315,033)	
休眠預金コロナ1期	(2,775,357)	
休眠預金コロナ2期	(8,094,897)	
短期借入金	38,000,000	

財 産 目 録

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター  
全事業所

[税込] (単位:円)  
令和4年 3月31日 現在

広銀3400万 (R3.4~)	(34,000,000)	
広銀400万 (R4.5~)	(4,000,000)	
預り金	356,637	
給与源泉税	(71,040)	
報酬源泉税	(155,459)	
雇用保険料	(130,138)	
未払法人税等	71,000	
未払消費税	2,966,900	
流動負債 計		219,382,013
【固定負債】		
長期借入金	6,572,000	
広銀カードローン(H28.12~)	(3,420,000)	
広銀500万 (R2.5~60回)	(3,152,000)	
固定負債 計		6,572,000
負債の部 合計		225,954,013
正味財産		8,345,802



財務諸表の注記

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター

令和4年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1). 棚卸資産の評価基準及び評価方法

原価法による先出法

(2). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：定率法

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物付属設備を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物については定額法

無形固定資産：定額法

(3). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

【事業費の内訳】

事業損益の明細は別紙に出力しています。

【固定資産の増減内訳】

[単位] (単位：円)

科目	期首帳簿価額	取得	減少	減価償却前 期末帳簿価額	当期減価償却額	期末帳簿価額
(有形固定資産)						
建 物	289,800	989,890	0	1,279,690	△ 46,049	1,233,641
建物附属設備	0	1,211,650	0	1,211,650	△ 6,765	1,204,885
什器 備品	377,024	3,333,110	0	3,710,134	△ 418,354	3,291,780
一括償却資産	488,194	1,916,359	0	2,404,553	△ 882,892	1,521,661
(無形固定資産)						
電話加入権	152,880	0	0	152,880	0	152,880
ソフトウェア	140,132	935,000	0	1,075,132	△ 15,583	1,059,549
(投資その他の資産)						
保 証 金	220,000	0	20,000	200,000	0	200,000
敷 金	0	2,700,000	0	2,700,000	0	2,700,000
長期前払費用	0	495,000	0	495,000	0	495,000
合計	1,668,030	11,581,009	20,000	13,229,039	△ 1,369,643	11,859,396

【借入金を増減内訳】

[単位] (単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金 (広島銀行)	34,000,000		34,000,000	0
短期借入金 (広島銀行)	0	34,000,000	0	34,000,000
短期借入金 (広島銀行)	0	4,000,000	0	4,000,000
長期借入金 (広島銀行)	0	3,600,000	180,000	3,420,000
長期借入金 (広島銀行)	4,160,000	0	1,008,000	3,152,000
合計	38,160,000	41,600,000	35,188,000	44,672,000

## 貸借対照表

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター  
全事業所【税込】(単位:円)  
令和2年3月31日現在

資産の部		負債・正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払金	10,228,811
現金	32,146	前受金	61,637,791
レジ現金(つばさ)	20,000	短期借入金	30,000,000
レジ現金(ふらっと)	20,000	預り金	1,333,157
レジ現金(いいね)	16,000	流動負債計	103,099,759
普通預金	64,514,645	【固定負債】	
定期預金	50,000	長期借入金	5,376,184
現金・預金計	64,652,791	固定負債計	5,376,184
(売上債権)		負債合計	108,475,943
未収金	37,329,283	正味財産の部	
売上債権計	37,329,283	【正味財産】	
(棚卸資産)		前期繰越正味財産額	△ 6,349,641
棚卸資産	54,920	当期正味財産増減額	1,795,017
棚卸資産計	54,920	正味財産計	△ 4,554,624
(その他流動資産)		正味財産合計	△ 4,554,624
前払費用	188,020		
仮払金	439,797		
その他流動資産計	627,817		
流動資産合計	102,664,811		
【固定資産】			
(有形固定資産)			
建物	327,600		
什器備品	151,784		
一括償却資産	104,112		
有形固定資産計	583,496		
(無形固定資産)			
電話加入権	152,880		
ソフトウェア	140,132		
無形固定資産計	293,012		
(投資その他の資産)			
保証金	200,000		
敷金	180,000		
投資その他の資産計	380,000		
固定資産合計	1,256,508		
資産合計	103,921,319	負債及び正味財産合計	103,921,319

## 貸借対照表

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター  
全事業所〔税込〕(単位:円)  
令和3年3月31日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払金	14,317,716
レジ現金(つぼさ)	87,750	前受金	257,028,744
レジ現金(いいわ)	52,000	短期借入金	34,000,000
普通預金	269,465,631	預り金	708,802
定期預金	50,000	未払法人税等	71,000
現金・預金計	269,656,381	未払消費税	1,605,700
(売上債権)		流動負債計	307,731,962
未収金	43,442,282	【固定負債】	
売上債権計	43,442,282	長期借入金	4,160,000
(棚卸資産)		固定負債計	4,160,000
棚卸資産	28,325	負債合計	311,891,962
棚卸資産計	28,325	正味財産の部	
(その他流動資産)		【正味財産】	
前払費用	1,352,829	前期繰越正味財産額	△ 4,554,624
仮払金	205,010	当期正味財産増減額	9,014,519
その他流動資産計	1,557,839	正味財産計	4,459,895
流動資産合計	314,683,827	正味財産合計	4,459,895
【固定資産】			
(有形固定資産)			
建物	289,800		
什器備品	377,024		
一括償却資産	488,194		
有形固定資産計	1,155,018		
(無形固定資産)			
電話加入権	152,880		
ソフトウェア	140,132		
無形固定資産計	293,012		
(投資その他の資産)			
保証金	220,000		
投資その他の資産計	220,000		
固定資産合計	1,668,030		
資産合計	316,351,857	負債及び正味財産合計	316,351,857

## 貸借対照表

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター  
全事業所〔税込〕(単位:円)  
令和4年 3月31日 現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
(現金・預金)		未払金	18,965,498
レジ現金(つばき)	20,000	前受金	159,021,978
レジ現金(いいね)	91,200	短期借入金	38,000,000
普通預金	175,921,168	預り金	356,637
定期預金	50,000	未払法人税等	71,000
現金・預金計	176,082,368	未払消費税	2,966,900
(売上債権)		流動負債計	219,382,013
未収金	44,686,681	<b>【固定負債】</b>	
売上債権計	44,686,681	長期借入金	6,572,000
(その他流動資産)		固定負債計	6,572,000
前払費用	1,466,993	<b>負債合計</b>	<b>225,954,013</b>
仮払金	204,377	<b>正味財産の部</b>	
その他流動資産計	1,671,370	<b>【正味財産】</b>	
流動資産合計	222,440,419	前期繰越正味財産額	4,459,895
<b>【固定資産】</b>		当期正味財産増減額	3,885,907
(有形固定資産)		正味財産計	8,345,802
建物	1,233,641	<b>正味財産合計</b>	<b>8,345,802</b>
建物附属設備	1,204,885		
什器備品	3,291,780		
一括償却資産	1,521,661		
有形固定資産計	7,251,967		
(無形固定資産)			
電話加入権	152,880		
ソフトウェア	1,059,549		
無形固定資産計	1,212,429		
(投資その他の資産)			
保証金	200,000		
敷金	2,700,000		
長期前払費用	495,000		
投資その他の資産計	3,395,000		
固定資産合計	11,859,396		
<b>資産合計</b>	<b>234,299,815</b>	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>234,299,815</b>